

地方独立行政法人
神奈川県立病院機構
Kanagawa Prefectural Hospital Organization

令和6年度

神奈川県立
足柄上病院年報

令和7年10月

足柄上病院の病院理念

1 「あ」： 安全で安心な医療を提供します。

医療事故防止、診療情報の提供

1 「し」： 社会の要請を担う政策医療を展開します。

救急医療、小児医療、HIVを含む感染症医療

1 「か」： 患者中心の医療を実践します。

インフォームド・コンセントの徹底、患者満足度の高い医療、患者の権利擁護

1 「み」： 魅力ある自立した病院を目指します。

患者さんにとっても、医療従事者にとっても経営的にも、環境面でも

患者権利章典

医療は誰の為にあるのか、何の為にあるのかを深く認識し、常に患者さんサイドに立った医療の実践を目指して、患者さんの権利に関して県立足柄上病院は次のことがらを大切に考え行動します。

1 平等で公正な医療を受ける権利

患者さんは医療を受けるにあたり、人格、価値観、人生観、死生観が尊重され、差別なしに良質な医療を受ける権利があります。患者さんは人権、国籍、信条、宗教、社会的地位等を問わず、平等で公正な医療を受ける権利があります。

2 選択の自由の権利

患者さんはいずれの医療機関でも保健サービス機関でも自由に選択し、又変更する権利があります。患者さんは、いかなる治療段階でもセカンド・オピニオン(他の医師の意見)を受ける権利があります。

3 自己決定権

患者さんは誰でも十分なインフォームド・コンセントの後に、自分の受ける全ての医療に関し、選択の自由(インフォームド・チョイス)が保障され自分で決定する権利があります。

4 プライバシーの保護を受ける権利

患者さんは一人の人間としてその人間が尊重され、個人情報の秘密が保持され、その人の私生活がみだりに第三者にさらされず乱されない権利があります。

5 情報を得る権利

患者さんは自分の医療上のいかなる情報も受ける権利、健康状態に関し十分な説明を受ける権利があります。

6 健康教育を受ける権利

患者さんは疾病やその治療法、保健、予防等について学習する権利があります。

7 医療参加の権利

医療は患者さんと医療提供者とが信頼関係に基づき協力して作り上げていくものです。患者さんは誰でも最適な医療が実践されるよう主体的に医療に参加する権利があります。

8 どんな状況下でも、適切な判断の下に意思が尊重され支援される権利

最善の努力をしても時として病気が進展して治癒が期待できない状況下となることがあります。そのような場合、患者さんの意思と最良のQORを得る努力が尊重され、強く支援される権利があります。

目 次

第1章 病院の概況

1 位置等	1
(1) 位 置	1
(2) 県の人口と世帯数	2
(3) 神奈川県立病院一覧	3
2 沿革等	4
(1) 沿 革	4
(2) 各種学会認定状況	5
(3) 承認事項等	5
3 機 構	9
(1) 組 織	9
(2) 職種別配置表	10
(3) 院内各種会議	11
4 令和6年度の職員の状況	12
(1) 年度当初現員数	12
(2) 病床100床当たりの部門別職員数	12
(3) 部門別1人1日平均取扱患者数	13
5 診療体制	14
(1) 開設の許可・承認等	14
(2) 診療体制	15
(3) 使用料及び手数料（中期計画第9）	15
6 配置図	16
7 施設の概況	17
(1) 土 地	17
(2) 建 物	17
(3) 設 備	18

第2章 経理の状況

(1) 収益・費用の構成	22
(2) 収 益	23
(3) 費 用	23
(4) 経営分析状況	24

第3章 患者の概況

(1) 年齢別患者数	25
(2) 地域別患者数	26
(3) 診療科別患者数	27
(4) 診療科別入院・外来患者及び収益の状況	28
(5) 診療科別月別患者数	31
(6) 病棟別患者数の状況	33
(7) 稼働状況	33
(8) 救急患者取扱状況	34
(9) 年度別に見た診療科別救急患者	34
(10) 年度別に見た事由別救急患者	34
(11) 患者死亡件数	34

第4章 業務の状況

1 栄養管理科業務	35
(1) 病棟別栄養アセスメント結果	35
(2) 入院前の栄養評価	35
(3) 栄養相談	35
(4) 給食実施状況	36
(5) 食種別構成比率	36
(6) 栄養サポートチーム (NST:Nutrition support team) 活動状況	36
2 手術	37
(1) 総手術件数	37
(2) 麻酔種類別手術件数	37
(3) 各診療科手術件数 (各診療科集計)	38
3 内視鏡	41
(1) 内視鏡検査件数	41
(2) 内視鏡処置件数	41
(3) 泌尿器科検査件数	41
4 リハビリテーション科業務	42
(1) ア 診療科別実数	42
イ 令和6年度診療科別実数割合	43
(2) 訓練業務の推移 (延件数・単位)	43
(3) 実習生受入状況	44

5	放射線技術科業務	45
(1)	X線撮影実績（人数及び件数）	45
(2)	X線撮影実績（人数及び件数）	47
(3)	時間外救急実績（人数及び件数）	47
6	検査技術科業務	48
(1)	臨床検査件数(大分類)	48
(2)	緊急検査（土日祝日・時間外）件数	48
(3)	委託	48
(4)	血液製剤使用量	48
(5)	院内研修等	48
(6)	実習生受入状況	48
(7)	月別臨床検査数	49
7	薬剤科業務	51
(1)	処方箋発行状況	51
(2)	薬効別使用状況	51
(3)	製剤数	51
(4)	麻薬使用量（麻薬年間届の数量）	52
(5)	採用品目数	53
(6)	後発品移行状況（後発品採用品目数）	53
(7)	医薬品情報（D I）業務	53
(8)	薬剤管理指導業務	53
(9)	薬剤管理指導・関連業務収益	54
(10)	無菌製剤業務（抗がん剤混合等）	54
(11)	実習生受入状況	54
8	地域医療センター業務	55
(1)	【地域医療連携室】	55
ア	[地域医療連携部門]	
(ア)	医療連携業務	55
(イ)	紹介率の推移	56
(ウ)	診療科別紹介患者（受け）件数	56
(エ)	診療科別紹介患者（受け）報告率	56
(オ)	紹介患者（受け）年齢別件数	56
(カ)	紹介患者（受け）地域別件数	56
(キ)	逆紹介率の推移	57
(ク)	診療科別紹介患者（出）件数	57
(ケ)	地域への広報活動	57
(コ)	研修会・研究会の運営	57
イ	[医療福祉相談部門]	
(ア)	相談業務	58
(イ)	入退院支援センター	58

(ウ) 退院調整	61
(エ) 神奈川県在宅難病患者受入病床確保事業・受入状況	62
(オ) 主な地域関連の会議等	62
(カ) 医療通訳派遣システム事業	62
(キ) 患者サポート相談窓口	63
(2) 【救命救急部】	65
(3) 【在宅療養支援部門】	65
9 看護局業務	66
1) 看護局ミッション	66
2) 看護局ビジョン	66
3) 令和6年度看護局目標	66
4) 令和6年度看護局目標評価	66
(1) 安全で安心な看護の提供	66
(2) 円滑な病床管理	66
(3) 教育体制の充実	66
(4) 魅力ある職場環境づくり	67
5) 令和6年度研修・実習等実績	67
(1) 院内研修実績	67
(2) 院外研修参加実績	69
(3) 学会参加実績	71
(4) 研修・施設見学等実績	72
(5) 就職前支援開催実績	72
(6) 復職支援研修開催実績	72
(7) 院內行事開催実績	73
(8) 令和6年度看護学実習受入実績	74
10 各種活動報告	75
1) 医療安全推進活動報告	75
2) 医療関連感染予防・管理活動報告	78
3) クリニカルパス検討会議	80
4) 災害医療対策室	81
5) 褥瘡対策会議	81
6) 栄養サポートチーム（NST）活動状況	82
7) ボランティア活動報告	83
8) 臨床病理検討会（CPC）	83
9) 「医学講座」・「出前講座」	83
第5章 研究等	84

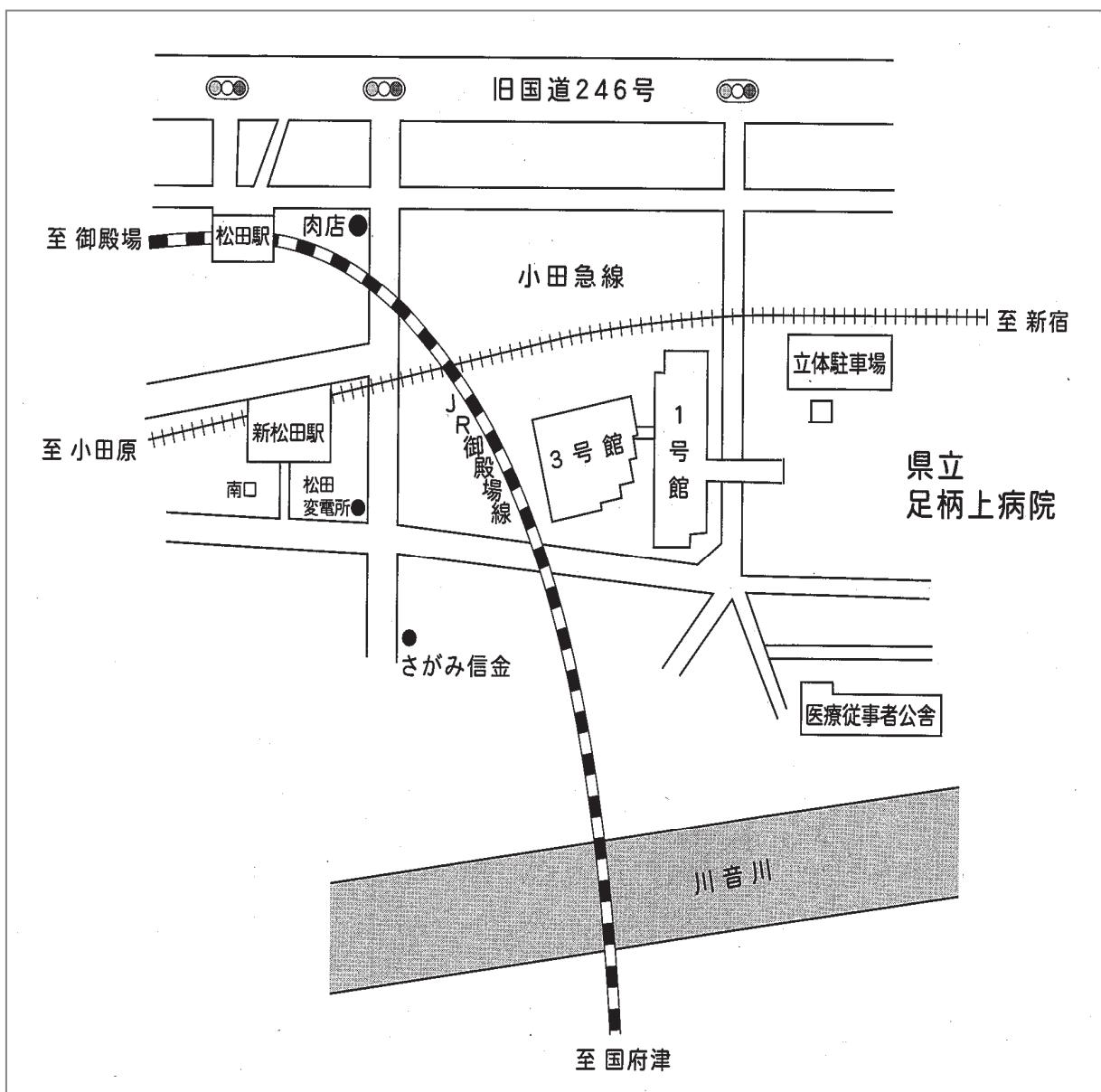
第1章 病院の概況

1 位置等

(1) 位置

足柄上病院は県西地域に位置し、西に富士山を仰ぎ、箱根外輪山から丹沢連峰に連なる美しいやまなみに抱かれ、川音川の流れ近くにあります。

当地は温暖で、みかんやお茶などの産地として知られ、また、小田急線とJR御殿場線が交差しており、当病院は両線の駅からいずれも徒歩10分以内という便利なところにあります。



- 1 小田急「新松田駅」下車徒歩5分
- 2 JR御殿場線「松田駅」下車徒歩約10分

(2) 県の人口と世帯数

市区町村	令和6年4月1日(A)			令和5年4月1日(B)			比較増減(A-B)		
	世帯数	人口	1世帯当たり人員数	世帯数	人口	1世帯当たり人員数	世帯数	人口	1世帯当たり人員数
県 計	4,374,227	9,218,071	2.11	4,329,691	9,222,108	2.13	44,536	-4,037	-0.02
市部 計	4,250,369	8,935,021	2.10	4,206,382	8,936,985	2.12	43,987	-1,964	-0.02
郡部 計	123,858	283,050	2.29	123,309	285,123	2.31	549	-2,073	-0.02
横浜市	1,807,344	3,767,635	2.08	1,790,597	3,768,664	2.10	16,747	-1,029	-0.02
川崎市	779,004	1,548,254	1.99	767,704	1,541,640	2.01	11,300	6,614	-0.02
相模原市	346,325	723,435	2.09	342,866	724,724	2.11	3,459	-1,289	-0.02
横須賀市	165,975	371,930	2.24	165,946	376,171	2.27	29	-4,241	-0.03
平塚市	117,422	258,166	2.20	115,555	257,694	2.23	1,867	472	-0.03
鎌倉市	77,184	170,919	2.21	76,979	171,914	2.23	205	-995	-0.02
藤沢市	202,771	443,523	2.19	200,826	443,515	2.21	1,945	8	-0.02
小田原市	85,037	185,986	2.19	84,097	186,808	2.22	940	-822	-0.03
茅ヶ崎市	107,780	245,437	2.28	106,424	244,610	2.30	1,356	827	-0.02
逗子市	25,093	55,771	2.22	25,097	56,293	2.24	-4	-522	-0.02
三浦市	17,069	39,819	2.33	17,154	40,584	2.37	-85	-765	-0.04
秦野市	72,991	160,674	2.20	72,359	161,279	2.23	632	-605	-0.03
厚木市	105,531	223,706	2.12	104,076	223,815	2.15	1,455	-109	-0.03
大和市	116,255	243,626	2.10	114,741	242,983	2.12	1,514	643	-0.02
伊勢原市	47,468	101,489	2.14	46,770	101,473	2.17	698	16	-0.03
海老名市	62,382	140,504	2.25	61,454	139,739	2.27	928	765	-0.02
座間市	62,339	131,863	2.12	61,720	132,072	2.14	619	-209	-0.02
南足柄市	16,665	39,517	2.37	16,582	39,907	2.41	83	-390	-0.04
綾瀬市	35,734	82,767	2.32	35,435	83,100	2.35	299	-333	-0.03
三浦郡葉山町	13,052	30,898	2.37	13,101	31,280	2.39	-49	-382	-0.02
高座郡寒川町	20,679	48,552	2.35	20,534	48,545	2.36	145	7	-0.01
中郡	24,720	57,763	2.34	24,605	58,246	2.37	115	-483	-0.03
大磯町	12,960	30,952	2.39	12,902	31,179	2.42	58	-227	-0.03
二宮町	11,760	26,811	2.28	11,703	27,067	2.31	57	-256	-0.03
足柄上郡	26,470	64,446	2.43	26,298	64,766	2.46	172	-320	-0.03
中井町	3,453	8,912	2.58	3,438	9,001	2.62	15	-89	-0.04
大井町	7,135	17,306	2.43	7,048	17,264	2.45	87	42	-0.02
松田町	4,527	10,277	2.27	4,567	10,437	2.29	-40	-160	-0.02
山北町	3,951	9,154	2.32	3,935	9,332	2.37	16	-178	-0.05
開成町	7,404	18,797	2.54	7,310	18,732	2.56	94	65	-0.02
足柄下郡	20,033	39,276	1.96	20,097	39,982	1.99	-64	-706	-0.03
箱根町	6,433	10,866	1.69	6,373	10,937	1.72	60	-71	-0.03
真鶴町	2,890	6,228	2.16	2,925	6,396	2.19	-35	-168	-0.03
湯河原町	10,710	22,182	2.07	10,799	22,649	2.10	-89	-467	-0.03
愛甲郡	18,904	42,115	2.23	18,674	42,304	2.27	230	-189	-0.04
愛川町	17,771	39,229	2.21	17,545	39,372	2.24	226	-143	-0.03
清川村	1,133	2,886	2.55	1,129	2,932	2.60	4	-46	-0.05

(3) 神奈川県立病院一覧



地方独立行政法人神奈川県立病院機構県立病院

- | | | |
|---|-------------|----------|
| ① | 足柄上病院 | (松田町) |
| ② | こども医療センター | (横浜市南区) |
| ③ | 精神医療センター | (横浜市港南区) |
| ④ | がんセンター | (横浜市旭区) |
| ⑤ | 循環器呼吸器病センター | (横浜市金沢区) |

神奈川県健康医療局所管の
県立病院(指定管理施設)

- | | | |
|---|----------------|-------|
| ⑥ | 神奈川リハビリテーション病院 | (厚木市) |
|---|----------------|-------|

足柄上地域医療関係施設数
(令和7年4月1日現在)

	病院	診療所	歯科診療所
南足柄市	2	18	13
中井町	1	5	2
大井町	1	7	5
松田町	1	7	3
山北町	0	4	3
開成町	1	12	9
総数	6	53	35

2 沿革等

(1) 沿革

昭和 20 年 10 月 日本医療団の設置(松田町惣領1191番地の 1 元旅館の建物を改造)

昭和 23 年 4 月 日本医療団設置の医療施設を同医療団解散に伴い県に移管

昭和 25 年 3 月 松田町惣領 315 番地に移転・新築

〃 4 月 県立足柄上病院として一般病床 22 床、伝染・結核病床 22 床、
病床数 44 床をもって発足

昭和 27 年 3 月 第 1 ・ 第 2 病棟を新築。一般病床 43 床、伝染・結核病床 22 床、
病床数 65 床

昭和 37 年 12 月 松田町松田惣領 866 番地の 1 (現在地) に移転・新築(本館 2 階建)
病床数 80 床をもって開院

昭和 39 年 8 月 救急指定病院

昭和 41 年 3 月 2 号館病棟を増築。一般病床 120 床、伝染・結核病床 20 床、
病床数 140 床

昭和 48 年 12 月 3 号館完成

昭和 50 年 1 月 総合病院として、稼動病床数 180 床をもって運営を開始

〃 5 月 3 号館 4 階西病棟 30 床を開床。稼動病床数 210 床

昭和 51 年 4 月 伝染病棟 10 床を開床。稼動病床数 220 床

昭和 52 年 1 月 3 号館 5 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 260 床

昭和 53 年 5 月 3 号館 2 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 300 床

平成元年 12 月 1 号館完成

平成 3 年 4 月 3 号館 3 階南病棟 40 床を開床。稼動病床数 340 床

平成 7 年 11 月 エイズの中心的受入病院

平成 10 年 3 月 災害拠点病院指定

平成 11 年 4 月 第二種感染症指定医療機関指定。感染症病床 4 床減、
稼動病床数 336 床

〃 10 月 一般病床 30 床休床。稼動病床数 306 床

平成 13 年 3 月 新 3 号館完成

平成 15 年 2 月 駐車場完成

〃 11 月 臨床研修病院の指定

平成 17 年 4 月 リハビリテーション特例病床 40 床を廃止。稼動病床数 296 床

〃 8 月 病院機能評価(Ver・4)の認定

平成 20 年 4 月 一般病床 32 床休床。稼動病床数 264 床

平成 22 年 4 月 地方独立行政法人神奈川県立病院機構に移行

平成 28 年 10 月 3 号館 4 階 4 B 病棟 41 床を地域包括ケア病棟として開始

平成 29 年 12 月 3 号館 3 階 3 A 病棟地域包括ケア病棟 60 床、4 B 32 床休床

(2) 各種学会認定状況

認定・指定内容	指定年月日	認定施設番号
日本整形外科学会認定医制度研修施設	昭和58年 4月11日	第 0025号
日本眼科学会専門医制度研修施設	昭和59年 4月 1日	第 3917号
日本麻醉科学会認定病院	昭和60年 4月24日	第 369号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	昭和62年 1月30日	第86027835号
日本内科学会認定医教育関連病院	平成17年 7月23日	第 992号
日本外科学会外科専門医制度修練施設	平成18年 1月 1日	第140119号
日本消化器外科学会専門医修練施設	平成18年 1月 1日	第14050号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	平成18年 1月 1日	第14072号
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	平成18年 5月 1日	第 1213号
日本がん治療認定機構認定研修施設	平成19年11月 1日	第 20423号
日本神経学会専門医制度教育関連施設	平成21年 4月 1日	第S-61889号
日本乳癌学会認定医専門医制度関連施設	平成22年 1月 1日	第3041-02号
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設	平成24年12月 1日	第20120014号
日本胃癌学会認定施設B	令和 6年 4月 1日	第BO24-191号

(3) 承認事項等

- 昭和26年1月1日 生活保護法医療機関指定
 10月9日 結核予防法医療機関指定
- 昭和37年12月1日 基準給食承認(食第174号)
 基準寝具設備承認(寝第85号)
 健保、国保、保健医療機関指定(足上医第50号)
- 昭和38年1月1日 基準看護承認特2(病看87号)
- 昭和39年8月7日 救急病院指定(特2)
- 昭和41年11月11日 養育医療機関指定
- 昭和45年4月1日 原子爆弾被爆者等健康診断委託契約
- 昭和49年10月1日 基準看護承認(特2変更)
- 昭和50年4月1日 総合病院の名称使用承認
- 昭和51年4月1日 助産施設設置承認
- 昭和54年7月1日 運動療法等の施設基準に係わる承認(運第39号)
- 昭和56年8月1日 重症者看護及び重症者の収容の基準実施承認(重収第3号)
- 昭和63年4月1日 基準看護承認 特3(棟看13号)
- 平成元年9月1日 基準看護承認(特3変更)
 優生保護法第14条による指定医師の指定

平成3年4月1日	基準看護承認（特2変更） 一般病棟40床増床 重症者の収容の実施施設基準（内容の変更） 個室13床 2人室2床
平成3年12月1日	作業療法の実施承認（作第48号）
平成4年1月1日	投薬の実施承認（薬第19号）
平成4年4月1日	基準看護承認（内容変更） 特3類7病棟、特2類1病棟（3南病棟）
平成6年10月1日	新看護の届出
平成7年11月16日	エイズの中心的受入病院
平成11年4月1日	第二種感染症指定医療機関指定
平成13年3月13日	診療用放射性同位元素設置届
平成15年3月	ISO14001認証取得
平成15年11月19日	臨床研修病院指定
平成17年8月	病院機能評価の認定
平成22年4月1日	地方独立行政法人神奈川県立病院機構への移行 開設許可 保険医療機関指定（足上医第150号） 労災保険指定医療機関指定（1410181号） 救急病院等の指定 災害医療拠点病院の指定 自立支援医療機関（育成医療、更生医療、精神通院医療）指定 DPC対象病院に認定
平成25年2月6日	神奈川DMAＴ指定病院の指定
平成31年4月1日	神奈川県難病医療支援病院の指定
令和2年4月1日	新型コロナウイルス感染症「神奈川モデル」重点医療機関に指定
令和3年3月26日	地域医療支援病院の承認
令和4年4月1日	内視鏡センター開設 人工関節センター開設
令和7年4月1日	化学療法センター開設

施設基準届出項目一覧

令和7年3月31日現在

【基本診療料の施設基準】

一般病棟入院料 急性期一般入院料1
超急性期脳卒中加算
救急医療管理加算
診療録管理体制加算1
医師事務作業補助体制加算1(75対1)
急性期看護補助体制加算25対1(5割以上)
看護職員夜間配置加算12対1
療養環境加算
重症者等療養環境特別加算
栄養サポートチーム加算
医療安全対策加算1/医療安全対策地域連携加算1
感染対策向上加算1/指導強化加算
患者サポート体制充実加算
重症患者初期支援充実加算
褥瘡ハイリスク患者ケア加算
後発医薬品使用体制加算1
病棟薬剤業務実施加算1
データ提出加算2イ
入退院支援加算1/地域連携診療計画加算/入院時支援加算
認知症ケア加算1
せん妄ハイリスク患者ケア加算
精神疾患診療体制加算
排尿自立支援加算
地域医療体制確保加算
医療DX推進体制整備加算
協力対象施設入所者入院加算
ハイケアユニット入院医療管理料1
地域包括ケア病棟入院料2/看護職員配置加算
看護職員処遇改善評価料
入院ベースアップ評価料
外来ベースアップ評価料(I)

【特掲診療料の施設基準】

ウイルス疾患指導料	認知療法・認知行動療法1
糖尿病合併症管理料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
外来腫瘍化学療法診療料1/連携充実加算	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
/がん薬物療法体制充実加算	乳がんセンチネルリンパ節加算2
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する	食道縫合術(内視鏡によるもの)
遠隔モニタリング加算	内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん性疼痛緩和指導管理料	胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料イ	小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料ロ	結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料ハ	腎(腎孟)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
小児運動器疾患指導管理料	尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
院内トリアージ実施料	膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
救急搬送看護体制加算1	膀胱瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
ニコチン依存症管理料	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
二次性骨折予防継続管理料	腹腔鏡下リンパ節群郭清術
肝炎インターフェロン治療計画料	バルーン閉塞下逆行性経静脈的閉塞術
薬剤管理指導料	体外衝撃波胆石破碎術
在宅患者訪問看護・指導料注16に規定する専門管理加算	体外衝撃波膀胱破碎術
在宅患者訪問看護・指導料	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
在宅医療DX情報活用加算	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
在宅療養後方支援病院	膀胱水圧拡張術
検体検査管理加算(Ⅰ)	ハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)
検体検査管理加算(IV)	医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術
時間内歩行試験	(胃瘻造設術、経皮的内視鏡下及び腹腔鏡下胃瘻造設術)
ヘッドアップティルト試験	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
脳波検査判断料1	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
神経学的検査	緊急穿頭血腫除去術
BRCA1／2遺伝子検査(血液)	輸血管理料2
CT透視下気管支鏡検査加算	輸血適正使用加算
画像診断管理加算1	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
CT撮影及びMRI撮影	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	麻酔管理料(Ⅰ)
外来化学療法加算1	テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作成
無菌製剤処理料	
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)	
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	
がん患者リハビリテーション料	

【その他の施設基準】

■入院時食事療養

入院時食事療養(Ⅰ)

■保険外併用療養費(選定療養)

200床以上病院の未紹介患者の初診

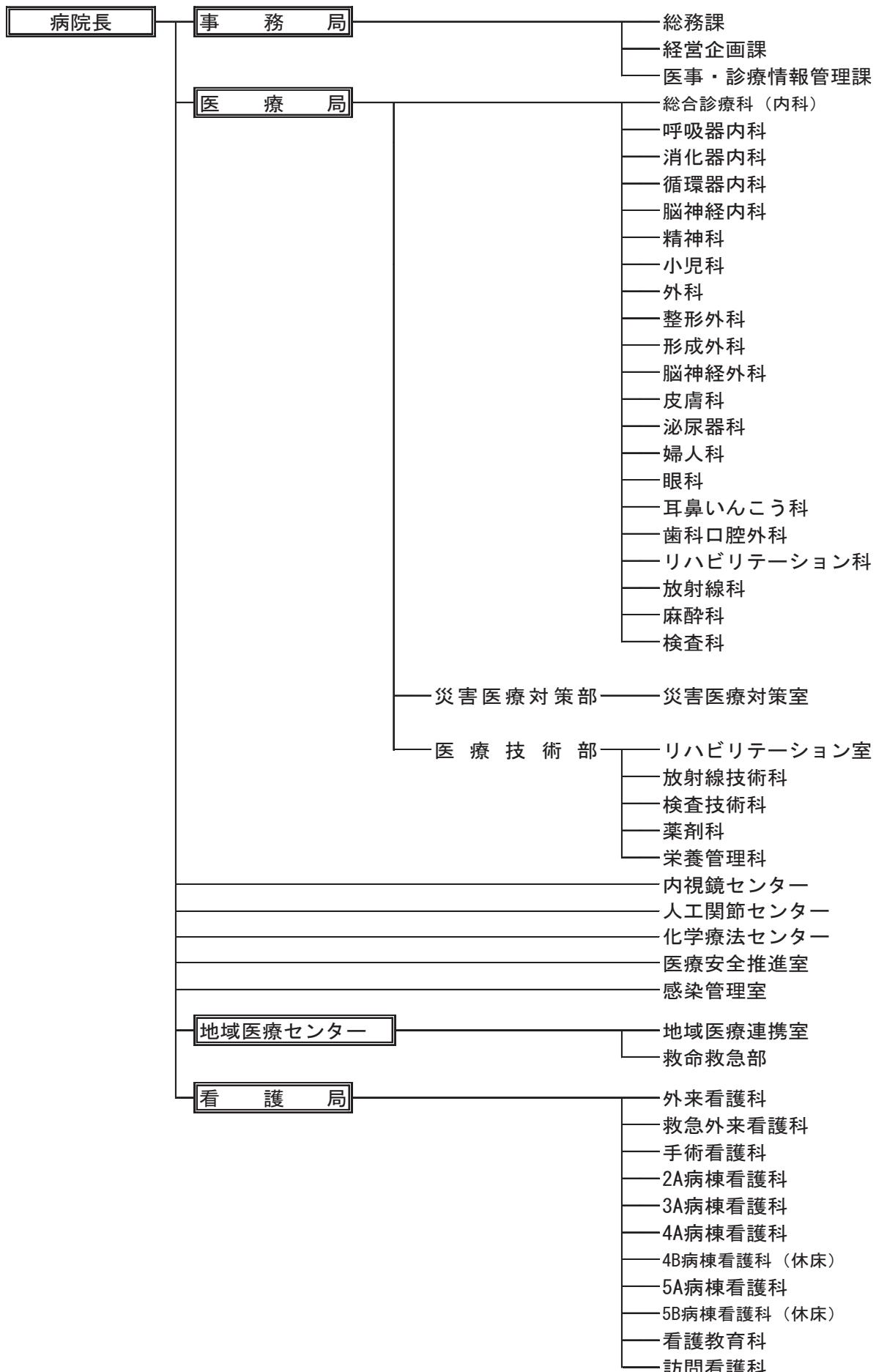
特別の療養環境の提供(室料差額)

180日を超える入院の特定療養費

3 機構

(1) 組織

令和7年4月1日現在



(2) 職種別配置表

令和7年4月1日現在

職種		總	契約	兼務	一般事務職	福祉職	医師	薬剤師	診療放射線	臨床検査技	栄養士	理学療法士	作業療法士	視能訓練職	言語聴覚士	看護職	看護補助	電話交換職	自動車運転	病棟技能職
組織		数																		
病院長		1					1													
副院長 (兼医療局長)		1					1													
副院長 (兼看護局長)		1															1			
事務局長		1			1															
副事務局長		1			1															
総務課		6	(3)	⟨1⟩	5(2) ⟨1⟩														(1)	1
経営企画課		7	(1)		7(1)															
医事・診療情報管理課		6	(1)		6(1)															
医療	総合診療科(内科)	2					2													
	呼吸器内科	1					1													
	消化器内科	4	(1)				4													
	循環器内科	0																		
	脳神経内科	1					1													
	精神科	0																		
	小児科	1					1													
	外科	3	⟨2⟩				3<1>													
	整形外科	3					3													
	脳神経外科	0																		
	皮膚科	3					1													
	泌尿器科	3					3													
	婦人科	0																		
	眼科	2					1									1				
	耳鼻咽喉科																			
	歯科口腔外																			
	リハビリテーション科																			
	放射線科	1					1													
	麻酔科	1					1													
	検査科	1					1													
局	災害医療対策部																			
	災害医療対策室	1					1													
医療技術部																				
	リハビリテーション室	12	(1)												9	2		1		
	放射線技術科	14					⟨1⟩			14										
	検査技術科	16								16										
	薬剤科	19							19						2(1)					
	栄養管理科	2	(1)																	
内	視鏡センター	1					1													
人	人工関節センター		⟨1⟩				⟨1⟩													
化	学療法センター	1					1													
医	療安全推進室	1	⟨1⟩				⟨1⟩											1		
感	染管理室	1	⟨1⟩				⟨1⟩											1		
地	域医療センター																			
域	地域医療連携室	10	(2)	⟨3⟩	1(1) ⟨1⟩	1(1)	⟨2⟩											8		
救	命救急部		⟨1⟩				⟨1⟩													
看	副看護局長	2															2			
外	救急外来	13	⟨1⟩														13<1>			
手	術室	18	(1)														18(1)			
病	棟	15															15			
看	護教育科	126	(3)														126(2)	(1)		
訪	問看護科	3															3			
そ	の他	12	(1)														12<1>			
現	員計	321	(12)	⟨14⟩	21(5) ⟨1⟩	1(1)	31	19	14	16	2(1)	9	2	1	1	203(3) ⟨2⟩	(1)	(1)	1	0
定	員	328			23	1	37	17	14	16	2	10	3	1	1	201			1	1

※診療情報管理士は一般事務職に含む

()は外数で契約職員

<>は外数で兼務職員

(3) 院内各種会議

病院の管理運営の円滑化を図るため、次の会議を設置している。

令和7年4月1日現在

	会議等の名称	会長・委員長等	事務局	構成員数	開催時期
1	幹部会議	病院長	総務課	11	毎週水曜日
2	運営会議	病院長	総務課	40	毎月第3木曜日
3	倫理会議	副院長	総務課	8	随時
4	意思決定支援会議	副院長	総務課	7	随時
5	意思決定支援委員会	副院長	総務課	12	随時
6	治験審査委員会	副院長	薬剤科	7	随時
7	受託研究審査会議	副院長	薬剤科	6	随時
8	医療従事者負担軽減会議	副院長	総務課	11	随時
9	臨床研修委員会	医師	総務課	14	随時
10	内科専攻医研修管理委員会	医師	総務課	8	随時
11	院内臨床研修管理委員会	医師	総務課	14	随時
12	特定行為研修管理委員会	副院長	看護局	6	随時
13	機種等選定会議	病院長	経営企画課	7	随時
14	診療録管理委員会	副院長	医事課	9	随時
15	クリニカルパス検討会議	医師	看護局・医事課	14	毎月第4月曜日
16	医療情報システム運用調整会議	副院長	医事課	15	随時
17	診療材料検討会議	病院長	経営企画課	8	随時
18	薬事検討会議	副院長	薬剤科	9	年4回
19	診療報酬適正検討会議(兼コーディング委員会)	病院長	医事課	10	随時
20	地域医療支援事業・運営委員会	地域医療連携室長	地域医療連携室	9	年4回
21	地域医療支援研修委員会	地域医療連携室長補佐	地域医療連携室	9	不定期
22	衛生委員会	事務局長	総務課	11	毎月第2月曜日
23	医療安全管理会議	医師	医療安全推進室	17	毎月第4水曜日
24	医療ガス安全管理会議	医師	経営企画課	16	随時
25	医療機器安全管理会議	医師	経営企画課	16	随時
26	放射線安全管理会議	医師	放射線技術科	12	年1回
27	リスクマネジメント会議	医師	医療安全推進室	21	毎月第2木曜日
28	感染対策会議	病院長	感染管理室	18	毎月第4水曜日
29	HIV/AIDS委員会	医師	薬剤科	7	隔月
30	輸血療法委員会	医師	検査技術科	13	年6回
31	地域医療センター運営会議	医師	地域医療連携室	12	随時
32	災害医療対策会議	医師	総務課	16	5, 9, 3月第2月曜日
33	身体拘束最小化チーム会議	医師	看護局	9	毎月
34	褥瘡対策会議	医師	看護局	11	毎月
35	NST・摂食嚥下対策会議	医師	栄養管理科	12	随時
36	ICT/ASTカンファレンス	医師	看護局	7	毎週金曜日
37	特定行為業務検討会議	副院長	看護局	10	随時
38	特定行為研修運営検討会議	副院長	看護局	10	5, 9, 2月第1火曜日
39	静脈注射実施検討会議	副院長	看護局	7	随時
40	認知症ケア推進会議	看護師	看護局	11	随時
41	排尿ケア推進会議	看護師	看護局	7	毎月第2木曜日
42	骨粗鬆症リエゾンチーム会議	医師	看護局	10	随時
43	外来運営会議	医師	医事課	10	随時
44	病棟運営会議	医師	医事課	21	随時
45	地域包括ケア病棟運営会議	医師	3A	8	随時
46	HCU運営会議	医師	医事課	6	随時
47	救命救急運営会議	医師	医事課	12	随時
48	臨床検査検討会議	医師	検査技術科	6	随時
49	栄養管理会議	看護局長	栄養管理科	10	毎月第3木曜日
50	手術室運営会議	医師	手術室	9	隔月
51	内視鏡センター運営会議	医師	救急外来	9	年4回
52	超音波検査検討会議	医師	検査技術科	5	随時
53	がん化学療法検討会議	医師	薬剤科	11	隔月
54	臨床・病理症例検討会	医師	検査技術科	5	随時
55	病院機能評価プロジェクト推進会議	病院長	総務課	13	随時
56	看護の日等記念行事実行委員会	事務局長	看護局	8	随時
57	満足度調査検討会議	事務局長	事務局	21	随時

4 令和6年度の職員の状況

(1) 年度当初現員数

部門	職種	4年度	5年度	6年度	(参考) 7年度
医 師	医師	43	41	32	31
看 護	看護師	228(6)	227(4)	222(3)	203(3)
	病棟技能職	2	0	1	0
	看護補助	(2)	(1)	(0)	(1)
薬 剤	薬剤師	20	19	17	19
事 務	一般事務職	20(6)	22(7)	21(6)	21(5)
給 食	栄養士	2(1)	1(2)	2(1)	2(1)
	調理職	—	—	—	—
放射線	診療放射線職	14	14	14	14
検 査	臨床検査技師	16	16	16	16
その他	福祉職	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
	理学療法士	9	10	10	9
	作業療法士	2	2	2	2
	言語聴覚士	—	—	—	1
	視能訓練士	1	1	1	1
	保育士	—	—	—	—
	自動車運転員	1	1	1	1
	電話交換職	1	1	1	(1)
		360(16)	356(15)	341(11)	321(12)
		計 376	計 371	計 352	計 333

各年度当初(4月1日現在)の現員。()は契約職員で外数。レジデント含む。

※診療情報管理士は一般事務職に含む。

(2) 病床100床当たりの部門別職員数

	4年度 (264床)		5年度 (264床)		6年度 (264床)		(参考) 7年度 (264床)
	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	
医 師	43	16.3	41	15.5	32	12.1	31 11.7
看護師	234	88.6	231	87.5	225	85.2	206 78.0
薬剤師	20	7.6	19	7.2	17	6.4	19 7.2
事務職	26	9.8	29	11.0	27	10.2	26 9.8
栄養士	3	1.1	3	1.1	3	1.1	3 1.1
放射線	14	5.3	14	5.3	14	5.3	14 5.3
検 査	16	6.1	16	6.1	16	6.1	16 6.1
その他	20	7.6	18	6.8	18	6.8	18 6.8
総 数	376	142.4	371	140.5	352	133.3	333 126.1

- (注) 1. 職員数は、年度当初(4月1日現在)現員であり、契約職員を含む。
 2. 「病床100床当たりの職員数」の算定の基準となる病床数は、稼動病床数を利用した。
 なお、年度内に稼動病床数の変動が生じた場合には、年度末の病床数を用いた。

(3) 部門別 1人1日平均取扱患者数

	令和4年度			令和5年度				令和6年度			
	入院	外来 (245日)	計	入院	外来 (245日)	計	対前年度比 (%)	入院	外来 (247日)	計	対前年度比 (%)
患者延数	57,986	85,405	143,391	67,080	78,815	145,895	※+2,504人	52,443	68,143	120,586	※-25,309人
医 師	3.8	8.3	12.1	4.5	7.8	12.3	101.7	4.5	8.6	13.1	106.5
看護師	0.7	1.6	2.3	0.8	1.4	2.2	95.7	0.6	1.2	1.8	81.8
薬剤師	9.3	20.4	29.7	9.7	16.9	26.6	89.6	8.5	16.2	24.7	92.9
事務職	8.8	19.3	28.1	8.4	14.6	23	81.9	6.8	13.1	19.9	86.5
栄養士	53	—	53	91.9	—	91.9	173.4	47.9	—	47.9	52.1
全職員	0.4	1	1.4	0.5	0.9	1.4	100.0	0.4	0.8	1.2	85.7

注1) ※は前年度との増減数を記載

注2) ()は外来診療日数

$$\text{注3) 1人1日平均取扱患者数 入院} = \frac{\text{入院患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{365}$$

$$\text{外来} = \frac{\text{外来患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{\text{外来診療日}}$$

5 診療体制

(1) 開設の許可・承認等

令和7年4月1日

区分		内容	
開設年月日		昭和25年4月1日 (独立行政法人化後の病院開設許可 平成22年4月1日)	
診療科目		総合診療科（内科）、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科	
病床数	一般 感染症 計	(許可) 290床 6床 296床	(稼動) 258床 6床 264床
一般病棟入院基本料		急性期一般入院基本料1	
特定入院料		ハイケアユニット入院医療管理料1、地域包括ケア病棟入院料2	
業務内容		1. 患者の診察（助産を含む）及び看護 2. 健康相談及び保健衛生指導 3. 検査の受託	
指定医療機関の種類		健保、国保、生保、結核、労災、養育、育成、更生、原爆、救急、精神、公害、指定小児、難病、戦傷、感染、災害、DPC、在宅療養、エイズ、臨床研修、地域医療支援病院、身体障害者福祉法の更生医療機関、母体保護法第14条による指定医師	

(2) 診療体制

令和7年4月1日

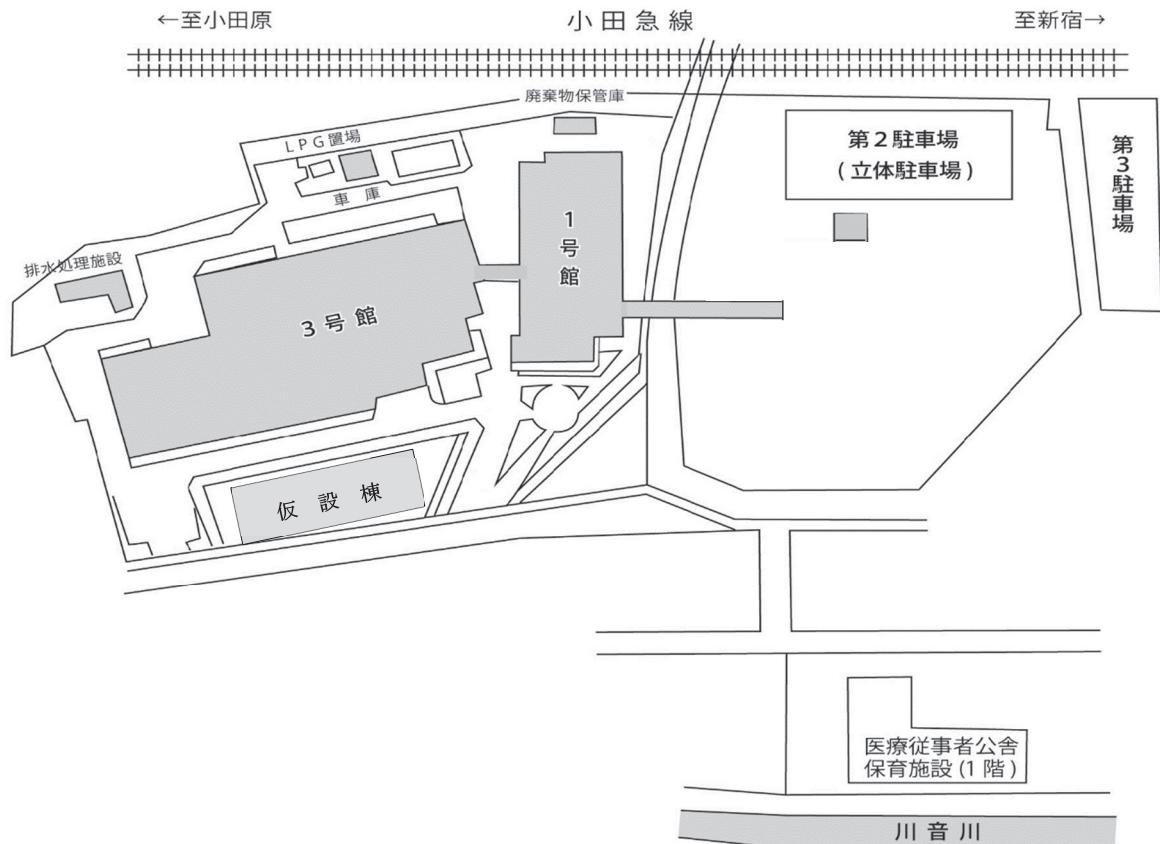
区分		内容					
診療の基準		県立病院における診療は、健康保険法第72条に定める診療の基準に従って行なっている。					
診療の受付時間等	診療の受付時間	新患 午前8時30分～午前11時まで（平日） 再来患者 午前7時30分～午前11時まで（平日） (自動再診受付機で受付)					
		1. 国民の祝日に関する法律に規定する休日 2. 土曜日及び日曜日 3. 1月2日、同月3日及び12月29日～同月31日まで					
急患受付		24時間の当直体制をとっている。					
面会時間		一般病棟 14時～19時30分（土・日・祝日は13時～）					
特別入院施設の提供	区分	個室B	個室C	個室D	個室E	2人室	
	室料 (1日につき)	12,500円 6床	11,200円 1床	8,200円 7床	7,700円 1床	3,500円 2床	

(3) 使用料及び手数料（中期計画第9）

区分	種別		単価	
使用料	一般診療・労災診療・公害健康被害診療 医療観察診療		地方独立行政法人神奈川県立病院機構 中期計画第9 料金に関する事項による	
	自動車損害診療		健康保険診療費等に1.5を乗じて得た額	
	分べん の介助	時間内 (()内多胎加算) 時間外・休日等 (〃)	180,000(90,000)円 216,000(108,000)円	
	初診時特定療養費		7,700円	
	再診時特定療養費		3,300円	
	新生児の保育		800円	
	新生児被服の貸与		400円	
	えな、その他出産に伴う産あい物の処理		2,200円	
	手数料	普通診断書	1,700円	
手数料		身体障害者診断書・意見書	5,000円	
		自賠責診断書	5,000円	
		通院証明書	1,150円	
		家族療養費支給証明書	1,700円	
手数料		自賠責診療費明細書	3,300円	
		英文等診断書の証明書	文書料の本体価格に2を乗じて得た額	
		死亡診断書	3,400円	
		診察券の再交付	150円	

6 配置図

土地(令和7年4月1日現在)



建物断面図(令和7年4月1日現在)

3号館		1号館	仮設棟
5 階	5A病棟	5B病棟 機能訓練室	
4 階	4A病棟	4B病棟	
3 階	3A病棟	地域医療連携室 機能訓練室	
2 階	2A病棟(救急・HCU) 手術室		
1 階	1A病棟 放射線科(X線・CT・MRI・血管造影) 検体検査室 輸血検査室 解剖室 入退院支援センター 緊急処置室 救急受付 売店	総合受付 総合案内 医事・診療情報管理課 薬局	病理検査室 細菌検査室 講義室 研修室 図書室 医療安全推進室 感染管理室
地 階	中央監査室 栄養管理室 厨房 放射線科(RT) 機械室 電気室 洗浄滅菌室 物品供給室	カルテ庫 空調機械室	

7 施設の概況

(1) 土 地

科目	所 在 地	用 途	面 積
土 地	足柄上郡松田町松田惣領 866番地の1 ほか1筆	立体駐車場	7,230.72m ²
	足柄上郡松田町松田惣領 1030番地の2 ほか42筆	1号館、3号館	8,984.02m ²
	足柄上郡松田町松田惣領 875番地 ほか2筆	医療従事者公舎敷地	2,851.86m ²
計			19,066.60m ²

(2) 建 物

科目	所 在 地	構 造	面 積
建 物	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	S R C 地下1階 地上5階	5,343.35m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	S R C 地下1階 地上5階	15,093.72m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領1032番地ほか	仮設棟	S 地上2階 859.14m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領875・882・883番地	医療従事者公舎 (預かり施設併設)	R C 地上6階 6,014.00m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	立体駐車場	S 地上1階 1,725.00m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	連絡棟	R C 地上3階 170.04m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1ほか	その他付帯施設	379.94m ²
計			29,585.19m ²

(3) 設 備

ア 衛生設備

※2号館：2024年2月から解体開始

(ア) 納水設備	受水槽	250 m ³	1 基
	高架水槽	16 m ³	1 基
	〃 (井水)	21 m ³	1 基
	〃	5 m ³	2 基
(イ) 給湯施設	給湯槽	4,500 ℥ (2(※)・3号館)	2 基
	〃	1,500 ℥ (1号館)	2 基
(ウ) 排水設備	厨房排水処理		1 基
	感染排水処理		1 基
	R I 排水処理		1 基
(エ) 医療ガス設備	酸素、笑気、窒素、吸引、空気 (液酸タンク 256.5 m ³)		
	医療用コンプレッサー		2 基
	エアードライヤー		2 基

イ 機械設備

(ア) 热源設備	炉筒煙管ボイラーアル2.5 トン (常用圧力 0.78MPa) 伝熱面積 29.5 m ³	2 基
(イ) 热交換設備	445.12kW・0.149 m ³	2 基
(ウ) 冷房設備	水冷チーリングユニット冷凍機能力 355kW フロンガス R134a (3号館 24時間系統)	2 基
(エ) 冷暖房設備	吸収式冷温水発生機 (冷房 1,196.0kW・暖房 1,045.0kW (2(※)・3号館))	2 基
	ヒートポンプチラー冷凍能力 236kW (1号館) フロンガス R32	2 組
(オ) 空調設備	空調機 (エアハンドリングユニット) (1・3号館)	35 台
	パッケージ型空調機 (1・3号館、仮設棟)	73 台
	ファンコイル (1・3号館)	478 台
(カ) オイルタンク	(灯油) 1号館 (48,000ℓ) 3号館 (112,000ℓ)	

ウ 防災設備

(ア) 警報設備	自動火災報知機 (1・3号館、仮設棟)	81 回線
	ガス漏れ感知器 (1・3号館)	36 回線
	防火戸・防煙・排煙・防火ダンバ (1・3号館)	88 回線
(イ) 消火設備	屋内消火栓設備	
	スプリンクラー設備 (1・2(※)・3号館)	
	二酸化炭素消火設備 (変電室・コンピュータールーム)	
(ウ) 防火監視設備	中央監視室、管理当直室、総務課事務室、仮設棟	
(エ) 防火用井戸	水中ポンプ 250ℓ/分 (受水槽 12 m ³)	

エ 電気設備

(ア) 受変電設備	受電方式 3相3線式 6.6KV、単相3線式	2回線
	契約電力 1,180KW (1号館全館・3号館全館) 45KW (仮設棟)	
(イ) 自家発電設備	3相 6.6KV 750KVA (1号館・3号館)	1台
	3相 6.6KV 1,250KVA (3号館)	1台
	3相 6.6KV 500KVA (1号館・3号館) (保守用)	1台
	単相 6.6KV 14KVA (仮設棟)	1台

(ウ) 蓄電池設備	据置シール鉛蓄電池 18セル 100Ah (1号館用)		
	据置シール鉛蓄電池 54セル 300Ah (3号館用)		
(エ) 幹線設備	動力 3相 3線		
	〃 210V (蓄熱動力、X線、医療用、コンピュータ)		
	〃 210V (動力用)		
	〃 400V (CT用)		
	単相 3線 210V/105V (電灯用)		
(オ) 弱電設備	放送設備	業務放送、防災放送兼用型	
	ナースコール	壁掛ボード型同時通話兼互通話式	

才 主な備付医療機器等 (1,000万円以上)

設置箇所	名 称	会社名	機 種	数量
放射線 技術科	デジタルX線TVシステム ①	富士フィルムメディカル	CUREVISTA Open	1式
	R1体外測定装置(ガンマカメラ) ②	シーメンス	Symbia E-CAM	1式
	乳房X線撮影装置 ③	G E ヘルスケア	Senographe Pristina	1式
	多目的X線透視撮影装置	富士フィルム	Versi Flex VISTA	1式
	コンピュータ画像処理装置 ④	富士フィルム	CALNEO U.MT	1式
	血管撮影装置 ⑤	シーメンス	Artis Zee BA PURE	1式
	磁気共鳴断層撮影装置 ⑥	シーメンス	MAGNETOM Skyra (3テスラ)	1式
	全身用CT撮影装置 ⑦	キヤノンメディカル	Aquilion ONE 320列	1式
	全身用CT撮影装置 ⑧	キヤノンメディカル	Aquilion Lightning 80列	1式
	骨密度測定装置 ⑨	ホロジック	Discovery HORIZON	1式
手術室	眼科用手術顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI VISU160	1式
	手術用顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI PENTERO 900	1式
	超音波内障手術装置	日本アルコン	CENTURION	1式
	手術用ナビゲーションシステム	ストライカー	NAV3i	1式
	腹腔鏡システム	ストライカー	1688AIM 4K カメラコンソールシステム	1式
内視鏡室	内視鏡用超音波観測装置	オリンパス	EU-ME2、GF-UCT260	1式
検査技術科	心臓用超音波診断装置	フィリップス	EPIQ Elite	1式
眼科外来	マルチカラーレーザー光凝固装置	日本ルミナス	ノーバスヴァリア	1式

①デジタルX線TVシステム CUREVISTA Open



高機能を有し、さらに検査の快適性に優れる。低被ばくでありながら、高精細な画像で診療をサポート。デジタルX線透視診断装置におけるハイエンドモデル。消化器、泌尿器、整形外科領域など多様なX線透視診断手技に対応可能なマルチブルな装置。

②RI体外測定装置 ガンマカメラSymbia E-CAM



ガンマカメラはガンマ線を放出する少量の放射性医薬品を利用し、体内臓器や組織の生化学的機能の変化を画像化し診断する。脳血流の測定や狭心症の判定など全身を非侵襲的に検査が行える。

③乳房X線撮影装置 Senograph Pristina



量子検出効率が高いフラットパネルの使用により低線量で検査できる装置である。また感度と特異度を向上させるトモシンセス機能も備えている。撮影の操作性が向上したことにより、検査時間が短縮された。

④コンピュータ画像処理装置 CALNEO U.MT



CALNEOシステムはFPDを搭載したデジタルラジオグラフィ装置で、診断目的に合わせた画像処理や画像の保管、画像の再出力などが容易に行え、被曝軽減にも役立つ。

⑤血管撮影装置 Artis Zee BA PURE



X線検出器（フラットパネルディテクタ：FPD）を搭載している。画像解像度が高く、診断・治療の精度向上が期待される。バイプレーンによる2方向の同時撮影が可能で、被曝線量の低減に貢献している。搭載されている様々なアプリケーションは各科の検査手技の補助に有効活用されている。

⑥磁気共鳴断層撮影装置 MAGNETOM Skyra (3テスラ)



磁気共鳴断層装置（MRI装置）は、放射線を一切使用せずに強力な磁石と電波を用いて人体の様々な情報を画像化、解析が可能な画像診断装置である。

また、高磁場3テスラMRI装置なので、より高精細で組織内部の識別能が高く、様々な部位の検査や疾患の診断に大変有用である。

⑦全身用CT装置 Aquilion ONE 320列



320列CT装置はより高度で最新の撮影技術に対応できるようフラッグシップモデルを採用した。

頭部・心臓は最速0.27秒1回転で16cm幅のボリューム撮影が可能である。これにより撮影時間の短縮を計り心臓カテーテル検査や脳血管撮影に匹敵する画像を得ることができる。

また一度の撮影の中で2種類のエネルギーデーターを収集することで従来のCT画像と比べアーチファクトの低減やコントラストの向上などの画質改善効果が得られる。

新たな画像再構成技術により低線量での撮影が可能となり、被曝は低減しながら良好な画像を得られるようになった。

診断用3次元画像処理装置を使い任意の画像を作成し、形態的な情報に加え機能的な情報も提供することができ、診断能向上に貢献できる。

⑧全身用CT装置 Aquilion Lightning 80列



80列CT装置は救急撮影にも対応した装置で全身撮影にも適した装置である。

全身をカバーできる2m寝台を採用、圧迫感の少ない78cm開口径、寝台左右動、1回転0.5秒での短時間撮影が可能で、低被曝での撮影を可能にした画像再構成技術を有し、患者への負担を軽減しながらも質の高い画像を提供することができる。

また体内金属による画像の乱れを低減させる機能を搭載し人工関節などの手術後の患者でも良好な画像を得ることができる。

再構成スピードも速く、様々な要望にも柔軟に対応できる機種である。

⑨骨密度測定装置 Discovery HORIZON



骨粗しょう症の診断及び治療効果判定の精度に優れているDEXA法を用いた装置である。

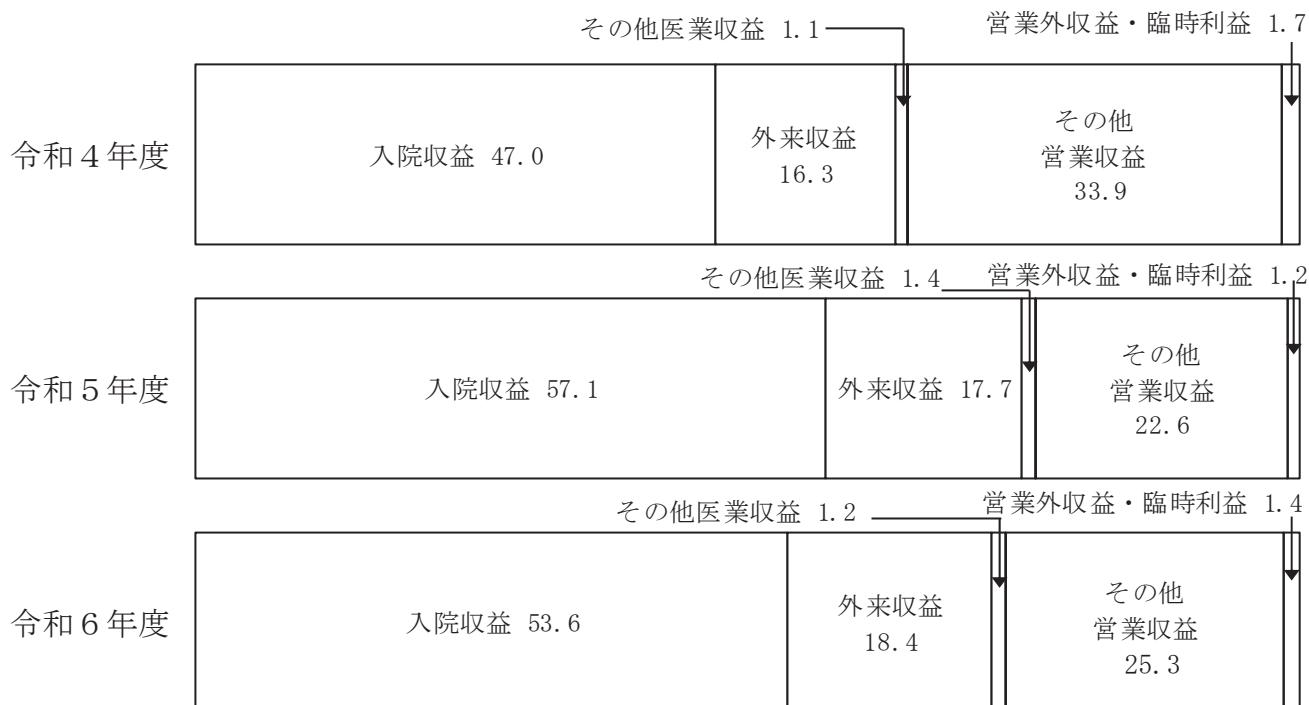
体位変換することなく、腰椎側面の検査ができる機能も有しており、患者に対し負担の少ない検査が可能となっている。

第2章 経理の状況

(1) 収益・費用の構成

収益構成 (単位%)

年度



費用構成 (単位%)

年度



(2) 収益

(単位：円)

項目	年度区分	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
収益構成	営業収益	7,320,292,077	98.3%	6,363,825,955	98.8%	5,335,512,178	98.6%
	医業収益	4,798,073,706	64.5%	4,904,736,812	76.1%	3,964,047,489	73.2%
	入院収益	3,500,035,835	47.0%	3,676,361,095	57.1%	2,903,740,952	53.6%
	外来収益	1,214,504,119	16.3%	1,139,495,312	17.7%	994,033,240	18.4%
	その他医業収益	83,533,752	1.1%	88,880,405	1.4%	66,273,297	1.2%
	運営費負担金収益	1,273,604,600	17.1%	1,292,594,000	20.1%	1,312,169,000	24.2%
	補助金等収益	1,209,979,000	16.3%	128,723,000	2.0%	18,754,800	0.3%
	資産見返戻入	38,586,417	0.5%	37,772,143	0.6%	40,540,889	0.7%
	寄附金収益	48,354	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	営業外収益	123,637,264	1.7%	79,838,677	1.2%	77,341,612	1.4%
	運営費負担金収益	37,034,000	0.5%	32,295,000	0.5%	29,005,000	0.5%
	不用品売却益	105,840	0.0%	140,050	0.0%	80,580	0.0%
	受取利息及び配当金	277	0.0%	251	0.0%	14,476	0.0%
	雑益	86,497,147	1.2%	47,403,376	0.7%	48,241,556	0.9%
	臨時利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	7,443,929,341	100.0%	6,443,664,632	100.0%	5,412,853,790	100.0%

(3) 費用

(単位：円)

項目	年度区分	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
費用構成	営業費用	7,037,107,571	99.0%	6,908,002,096	99.2%	6,584,527,427	93.4%
	医業費用	6,777,203,328	95.3%	6,648,497,974	95.5%	6,305,863,123	89.5%
	給与費	3,824,408,932	53.8%	3,774,884,278	54.2%	3,602,008,963	51.1%
	材料費	1,181,195,978	16.6%	1,228,396,514	17.6%	1,059,228,527	15.0%
	経費	1,284,685,151	18.1%	1,232,252,461	17.7%	1,152,240,389	16.3%
	減価償却費	473,416,866	6.7%	397,773,695	5.7%	478,550,116	6.8%
	研究研修費	13,496,401	0.2%	15,191,026	0.2%	13,835,128	0.2%
	その他費用		0.0%		0.0%		0.0%
	寄附金支出	44,315	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	控除対象外消費税	259,859,928	3.7%	259,504,122	3.7%	278,664,304	4.0%
	営業外費用	57,650,980	0.8%	48,936,084	0.7%	46,034,164	0.7%
	支払利息	56,067,730	0.8%	48,936,084	0.7%	46,034,164	0.7%
	雑支出・繰延勘定償却	1,583,250	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	臨時損失	13,280,402	0.2%	3,784,693	0.1%	418,586,182	5.9%
	計	7,108,038,953	100.0%	6,960,722,873	100.0%	7,049,147,773	100.0%
材料費内訳	薬品費	674,874,296	57.1%	689,102,745	56.1%	613,634,909	57.9%
	診療材料費	463,437,044	39.2%	486,883,126	39.6%	403,536,074	38.1%
	たな卸資産減耗費	1,513,646	0.1%	1,863,054	0.2%	2,244,646	0.2%
	給食材料費	39,136,092	3.3%	50,116,239	4.1%	39,468,898	3.7%
	医療消耗備品費	2,234,900	0.2%	431,350	0.0%	344,000	0.0%
	収益費用差額	335,890,388	-	△ 517,058,241	-	△ 1,636,293,983	-

(4) 経営分析状況

(単位：円、%)

項目	年度区分	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		金額等	前年比(%)	金額等	前年比(%)	金額等	前年比(%)
損益額		335,890,388	36.4	△ 517,058,241	-153.9	△ 1,636,293,983	316.5
患者一人当たり	医業収益	33,211	102.0	33,618	101.2	32,873	97.8
	入院収益	60,360	101.1	25,199	41.7	24,080	95.6
	外来収益	14,043	101.2	7,810	55.6	8,243	105.5
	医業費用	46,910	101.8	45,570	97.1	52,293	114.8
	材料費	8,176	103.1	8,420	103.0	8,784	104.3
	薬品費	4,671	101.8	4,723	101.1	5,089	107.7
	診材費	3,208	105.1	3,337	104.0	3,346	100.3
医業収益百円あたりにかかる費用	経費	8,892	113.1	8,446	95.0	9,555	113.1
	医業費用	141.2	99.9	135.6	96.0	159.1	117.4
	給与費	79.7	97.5	77.0	96.6	90.9	118.1
	材料費	24.6	101.1	25.0	101.8	26.7	106.7
	薬品費	14.1	99.8	14.0	99.6	15.5	110.2
	診材費	9.7	103.1	9.9	102.3	10.2	102.5
延患者数	経費	26.8	110.9	25.1	93.7	29.1	115.7
	病床利用率（稼働）	60.2	103.6	69.4	115.3	54.4	78.4
	平均通院日数（日）	3.4	100.0	3.4	100.0	3.4	100.0
平均在院日数（日）		14.1	102.2	15.6	110.6	14.3	91.7
延患者数	患者総数（人）	144,473	102.2	145,895	101.0	120,586	82.7
	入院患者数（人）	57,986	103.5	67,080	115.7	52,443	78.2
	外来患者数（人）	86,487	101.3	78,815	91.1	68,143	86.5

第3章 患者の概況

令和6年度

(1) 年齢別患者数

(単位：人：%)

年度	区分	合計	10歳未満		10歳以上 20歳未満		20歳以上 30歳未満		30歳以上 40歳未満		40歳以上 50歳未満	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
R4	入院	4,277	3	0.1	39	0.9	50	1.2	48	1.1	165	3.9
	外来	25,543	366	1.4	727	2.8	1,005	3.9	955	3.7	1,834	7.2
	計	29,820	369	1.2	766	2.6	1,055	3.5	1,003	3.4	1,999	6.7
R5	入院	4,428	0	0.0	28	0.6	65	1.5	56	1.3	139	3.1
	外来	23,761	263	1.1	540	2.3	788	3.3	717	3.0	1,449	6.1
	計	28,189	263	0.9	568	2.0	853	3.0	773	2.7	1,588	5.6
R6	入院	3,781	0	0.0	26	0.7	59	1.6	45	1.2	125	3.3
	外来	19,836	193	1.0	401	2.0	499	2.5	535	2.7	1,102	5.6
	計	23,617	193	0.8	427	1.8	558	2.4	580	2.5	1,227	5.2

年度	区分	50歳以上 60歳未満		60歳以上 70歳未満		70歳以上 80歳未満		80歳以上	
		患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
R4	入院	334	7.8	499	11.7	1,291	30.2	1,848	43.2
	外来	2,817	11.0	3,547	13.9	7,273	28.5	7,019	27.5
	計	3,151	10.6	4,046	13.6	8,564	28.7	8,867	29.7
R5	入院	346	7.8	554	12.5	1,312	29.6	1,928	43.5
	外来	2,538	10.7	3,369	14.2	6,821	28.7	7,276	30.6
	計	2,884	10.2	3,923	13.9	8,133	28.9	9,204	32.7
R6	入院	262	6.9	490	13.0	1,099	29.1	1,675	44.3
	外来	2,067	10.4	2,844	14.3	5,738	28.9	6,457	32.6
	計	2,329	9.9	3,334	14.1	6,837	28.9	8,132	34.4

(2) 地域別患者数

入院

(単位：人：%)

	R4		R5		R6	
市町	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市	1,004	23.5	1,078	24.3	910	24.1
足柄上郡	2,001	46.8	2,057	46.5	1,827	48.3
中井町	69	1.6	67	1.5	39	1.0
大井町	521	12.2	574	13.0	451	11.9
松田町	465	10.9	470	10.6	424	11.2
山北町	460	10.8	395	8.9	389	10.3
開成町	486	11.4	551	12.4	524	13.9
1市5町計	3,005	70.3	3,135	70.8	2,737	72.4
秦野市	210	4.9	229	5.2	160	4.2
小田原市	789	18.4	833	18.8	699	18.5
その他	159	3.7	115	2.6	89	2.4
県内計	4,163	97.3	4,312	97.4	3,685	97.5
県外計	114	2.7	116	2.6	96	2.5
合計	4,277	100.0	4,428	100.0	3,781	100.0

外来

(単位：人：%)

	R4		R5		R6	
市町	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市	5,641	22.1	5,503	23.2	4,648	23.4
足柄上郡	13,001	50.9	11,743	49.4	10,016	50.5
中井町	402	1.6	370	1.6	246	1.2
大井町	3,212	12.6	3,007	12.7	2,679	13.5
松田町	3,616	14.2	3,085	13.0	2,567	12.9
山北町	2,440	9.6	2,114	8.9	1,790	9.0
開成町	3,331	13.0	3,167	13.3	2,734	13.8
1市5町計	18,642	73.0	17,246	72.6	14,664	73.9
秦野市	1,553	6.1	1,334	5.6	984	5.0
小田原市	3,766	14.7	3,775	15.9	3,120	15.7
その他	955	3.7	791	3.3	603	3.0
県内計	24,916	97.5	23,146	97.4	19,371	97.7
県外計	627	2.5	615	2.6	465	2.3
合計	25,543	100.0	23,761	100.0	19,836	100.0

(3) 診療科別患者数

入院

(単位：人：%)

	R4			R5			R6		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	24,237	66.4	41.8	28,466	77.8	42.4	24,503	67.1	46.7
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	1,979	5.4	3.4	2,114	5.8	3.2	2,101	5.8	4.0
呼吸器科	389	1.1	0.7	170	0.5	0.3	572	1.6	1.1
循環器科	5,039	13.8	8.7	2,234	6.1	3.3	12	0.0	0.0
小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	5,833	16.0	10.1	6,686	18.3	10.0	6,339	17.4	12.1
整形外科	13,703	37.5	23.6	18,748	51.2	27.9	11,505	31.5	21.9
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	3,825	10.5	6.6	4,637	12.7	6.9	3,576	9.8	6.8
皮膚科	287	0.8	0.5	680	1.9	1.0	1,097	3.0	2.1
泌尿器科	2,380	6.5	4.1	2,961	8.1	4.4	2,318	6.4	4.4
産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼科	314	0.9	0.5	384	1.0	0.6	420	1.2	0.8
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	57,986	158.9	100.0	67,080	183.4	100.0	52,443	143.8	100.0

外来

(単位：人：%)

	R4			R5			R6		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	24,754	101.9	29.0	21,097	86.8	27.2	17,454	71.8	25.9
精神科	41	0.2	0.0	46	0.2	0.1	29	0.1	0.0
神経内科	3,918	16.1	4.6	3,892	16.0	5.0	3,891	16.0	5.8
呼吸器科	727	3.0	0.9	686	2.8	0.9	591	2.4	0.9
循環器科	6,688	27.5	7.8	4,015	16.5	5.2	2,663	11.0	4.0
小児科	1,407	5.8	1.6	1,247	5.1	1.6	1,278	5.3	1.9
外科	8,405	34.6	9.8	8,184	33.7	10.5	8,130	33.5	12.1
整形外科	16,113	66.3	18.9	15,214	62.6	19.6	11,447	47.1	17.0
形成外科	185	0.8	0.2	478	2.0	0.6	453	1.9	0.7
脳神経外科	5,139	21.1	6.0	4,964	20.4	6.4	4,633	19.1	6.9
皮膚科	5,059	20.8	5.9	4,973	20.5	6.4	5,084	20.9	7.6
泌尿器科	7,149	29.4	8.4	7,449	30.7	9.6	6,738	27.7	10.0
産婦人科	1,086	4.5	1.3	1,018	4.2	1.3	885	3.6	1.3
眼科	3,147	13.0	3.7	2,917	12.0	3.8	2,471	10.2	3.7
耳鼻咽喉科	1,078	4.4	1.3	892	3.7	1.1	879	3.6	1.3
リハビリテーション科	88	0.4	0.1	106	0.4	0.1	120	0.5	0.2
放射線科	417	1.7	0.5	495	2.0	0.6	530	2.2	0.8
麻酔科	4	0.0	0.0	4	0.0	0.0	4	0.0	0.0
合計	85,405	351.5	100.0	77,677	319.6	100.0	67,280	276.9	100.0
歯科口腔外科	1,082	4.5	1.3	1,138	4.7	1.4	863	3.6	1.3

(4) 診療科別入院・外来患者及び収益の状況

令和4年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

診療科	入院			外来				
	患者延数(人)	1日当たり患者数	収益(円)	1人当たり診療費	患者延数(人)	1日当たり患者数	収益(円)	1人当たり診療費
総合診療科	24,237	66.4	1,374,394,986	56,706	24,754	101.9	465,694,269	18,813
精神科	0	0.0	5,000	---	41	0.2	20,680	504
神経内科	1,979	5.4	90,491,404	45,726	3,918	16.1	58,461,741	14,921
呼吸器科	389	1.1	32,771,330	84,245	727	3.0	16,257,550	22,363
循環器科	5,039	13.8	264,938,604	52,578	6,688	27.5	87,438,085	13,074
小児科	0	0.0	0	---	1,407	5.8	37,067,260	26,345
外科	5,833	16.0	528,459,718	90,598	8,405	34.6	191,559,292	22,791
整形外科	13,703	37.5	819,183,257	59,781	16,113	66.3	168,050,777	10,430
形成外科	0	0.0	0	---	185	0.8	623,090	3,368
脳神経外科	3,825	10.5	194,495,732	50,849	5,139	21.1	54,662,190	10,637
皮膚科	287	0.8	11,312,067	39,415	5,059	20.8	10,536,622	2,083
泌尿器科	2,380	6.5	161,796,277	67,982	7,149	29.4	117,505,668	16,437
産婦人科	0	0.0	0	---	1,086	4.5	3,904,620	3,595
眼科	314	0.9	24,388,388	77,670	3,147	13.0	19,816,721	6,297
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	1,078	4.4	4,756,729	4,413
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	88	0.4	151,270	1,719
放射線科	0	0.0	0	---	417	1.7	9,027,930	21,650
麻酔科	0	0.0	0	---	4	0.0	6,440	1,610
合計	57,986	158.9	3,502,236,763	60,398	85,405	351.5	1,245,540,934	14,584

歯科口腔外科	1,082	4.5	11,148,316	10,303
--------	-------	-----	------------	--------

令和5年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

	入院				外来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
診療科	患者延数	1日当たり患者数	金額	1人当たり診療費	患者延数	1日当たり患者数	金額	1人当たり診療費
総合診療科	28,466	77.8	1,397,441,211	49,092	21,097	86.8	414,851,816	19,664
精神科	0	0.0	0	---	46	0.2	19,040	414
神経内科	2,114	5.8	95,472,150	45,162	3,892	16.0	57,320,902	14,728
呼吸器科	170	0.5	10,113,362	59,490	686	2.8	23,471,590	34,215
循環器科	2,234	6.1	119,159,155	53,339	4,015	16.5	46,964,689	11,697
小児科	0	0.0	0	---	1,247	5.1	26,092,630	20,924
外科	6,686	18.3	593,944,290	88,834	8,184	33.7	188,301,598	23,009
整形外科	18,748	51.2	1,023,097,900	54,571	15,214	62.6	157,243,475	10,335
形成外科	0	0.0	0	---	478	2.0	2,779,825	5,816
脳神経外科	4,637	12.7	224,955,224	48,513	4,964	20.4	52,063,470	10,488
皮膚科	680	1.9	26,060,502	38,324	4,973	20.5	9,265,053	1,863
泌尿器科	2,961	8.1	191,764,340	64,763	7,449	30.7	130,433,059	17,510
産婦人科	0	0.0	0	---	1,018	4.2	4,111,010	4,038
眼科	384	1.0	30,204,984	78,659	2,917	12.0	21,061,341	7,220
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	892	3.7	3,957,060	4,436
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	106	0.4	183,420	1,730
放射線科	0	0.0	0	---	495	2.0	10,506,220	21,225
麻酔科	0	0.0	0	---	4	0.0	5,740	1,435
合 計	67,080	183.3	3,712,213,118	55,340	77,677	319.7	1,148,631,938	14,787

歯科口腔外科	1,138	4.7	11,740,436	10,317
--------	-------	-----	------------	--------

令和6年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

診療科	入 院				外 来			
	患者延数(人)	1日当たり患者数	収益(円)	1人当たり診療費	患者延数(人)	1日当たり患者数	収益(円)	1人当たり診療費
総合診療科	24,503	67.1	1,178,137,126	48,081	17,454	71.8	307,039,436	17,591
精神科	0	0.0	0	---	29	0.1	18,110	624
神経内科	2,101	5.8	94,033,208	44,756	3,891	16.0	56,104,960	14,419
呼吸器科	572	1.6	21,212,504	37,085	591	2.4	22,201,690	37,566
循環器科	12	0.0	1,130,130	94,178	2,663	11.0	23,303,360	8,751
小児科	0	0.0	0	---	1,278	5.3	20,207,820	15,812
外科	6,339	17.4	544,532,624	85,902	8,130	33.5	218,985,970	26,936
整形外科	11,505	31.5	686,617,540	59,680	11,447	47.1	113,226,538	9,891
形成外科	0	0.0	0	---	4,633	19.1	49,948,719	10,781
脳神経外科	3,576	9.8	173,016,799	48,383	453	1.9	2,880,406	6,359
皮膚科	1,097	3.0	42,510,906	38,752	5,084	20.9	9,709,440	1,910
泌尿器科	2,318	6.4	162,943,126	70,295	6,738	27.7	139,731,980	20,738
産婦人科	0	0.0	0	---	885	3.6	3,415,090	3,859
眼科	420	1.2	33,310,198	79,310	2,471	10.2	17,934,480	7,258
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	879	3.6	3,900,960	4,438
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	120	0.5	198,880	1,657
放射線科	0	0.0	0	---	530	2.2	11,369,410	21,452
麻酔科	0	0.0	0	---	4	0.0	5,550	1,388
合 計	52,443	143.7	2,937,444,161	56,012	67,280	276.9	1,000,182,799	14,866

歯科口腔外科	863	3.6	8,415,925	9,752
--------	-----	-----	-----------	-------

(5) 診療科別月別患者数

入院患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者 延数	1日 平均	構成比															
総合診療科	1,578	52.6	44.6	1,719	55.5	45.9	1,758	58.6	47.1	2,017	65.1	48.3	2,210	71.3	45.3	1,937	64.6	45.2
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	45	1.5	1.3	211	6.8	5.6	211	7.0	5.7	102	3.3	2.4	239	7.7	4.9	156	5.2	3.6
呼吸器科	8	0.3	0.2	22	0.7	0.6	26	0.9	0.7	36	1.2	0.9	12	0.4	0.2	49	1.6	1.1
循環器科	4	0.1	0.1	1	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	0.0	0.0	1	0.0	0.0	0	0.0	0.0
小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	521	17.4	14.7	392	12.6	10.5	356	11.9	9.5	371	12.0	8.9	527	17.0	10.8	488	16.3	11.4
整形外科	873	29.1	24.7	943	30.4	25.2	882	29.4	23.6	1,010	32.6	24.2	1,046	33.7	21.5	790	26.3	18.4
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	247	8.2	7.0	179	5.8	4.8	195	6.5	5.2	338	10.9	8.1	480	15.5	9.8	455	15.2	10.6
皮膚科	59	2.0	1.7	72	2.3	1.9	116	3.9	3.1	109	3.5	2.6	95	3.1	1.9	155	5.2	3.6
泌尿器科	181	6.0	5.1	162	5.2	4.3	156	5.2	4.2	147	4.7	3.5	213	6.9	4.4	233	7.8	5.4
産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼科	24	0.8	0.7	48	1.5	1.3	33	1.1	0.9	43	1.4	1.0	51	1.6	1.0	27	0.9	0.6
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリ科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	3,540	118.0	100.0	3,749	120.9	100.0	3,733	124.4	100.0	4,174	134.6	100.0	4,874	157.2	100.0	4,290	143.0	100.0

(単位：人・%)

10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
患者 延数	1日 平均	構成比																		
1,933	62.4	44.9	1,957	65.2	45.4	2,104	67.9	48.2	2,754	88.8	52.7	2,213	76.3	45.9	2,323	74.9	46.1	24,503	67.1	46.7
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
135	4.4	3.1	162	5.4	3.8	256	8.3	5.9	135	4.4	2.6	148	5.1	3.1	301	9.7	6.0	2,101	5.8	4.0
34	1.1	0.8	6	0.2	0.1	34	1.1	0.8	152	4.9	2.9	119	4.1	2.5	74	2.4	1.5	572	1.6	1.1
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	2	0.1	0.0	0	0.0	0.0	1	0.0	0.0	2	0.1	0.0	12	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
639	20.6	14.8	660	22.0	15.3	575	18.5	13.2	477	15.4	9.1	573	19.8	11.9	760	24.5	15.1	6,339	17.4	12.1
858	27.7	19.9	926	30.9	21.5	921	29.7	21.1	1,300	41.9	24.9	1,103	38.0	22.9	853	27.5	16.9	11,505	31.5	21.9
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
283	9.1	6.6	252	8.4	5.8	281	9.1	6.4	212	6.8	4.1	324	11.2	6.7	330	10.6	6.5	3,576	9.8	6.8
92	3.0	2.1	110	3.7	2.5	30	1.0	0.7	38	1.2	0.7	82	2.8	1.7	139	4.5	2.8	1,097	3.0	2.1
296	9.5	6.9	208	6.9	4.8	139	4.5	3.2	125	4.0	2.4	225	7.8	4.7	233	7.5	4.6	2,318	6.4	4.4
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
38	1.2	0.9	34	1.1	0.8	24	0.8	0.5	36	1.2	0.7	36	1.2	0.7	26	0.8	0.5	420	1.2	0.8
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
4,308	139.0	100.0	4,315	143.8	100.0	4,366	140.8	100.0	5,229	168.7	100.0	4,824	166.3	100.0	5,041	162.6	100.0	52,443	143.7	100.0

外来患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者 延数	1日 平均	構成比															
総合診療科	1,348	64.2	25.9	1,311	62.4	24.5	1,304	65.2	24.6	1,448	65.8	24.8	1,399	66.6	25.4	1,455	76.6	26.7
精神科	2	0.1	0.0	1	0.0	0.0	3	0.2	0.1	2	0.1	0.0	5	0.2	0.1	0	0.0	0.0
神経内科	316	15.0	6.1	338	16.1	6.3	348	17.4	6.6	346	15.7	5.9	362	17.2	6.6	318	16.7	5.8
呼吸器科	66	3.1	1.3	46	2.2	0.9	45	2.3	0.8	46	2.1	0.8	53	2.5	1.0	55	2.9	1.0
循環器科	242	11.5	4.6	242	11.5	4.5	215	10.8	4.1	222	10.1	3.8	193	9.2	3.5	199	10.5	3.6
小児科	94	4.5	1.8	99	4.7	1.9	102	5.1	1.9	132	6.0	2.3	98	4.7	1.8	112	5.9	2.1
外科	618	29.4	11.9	625	29.8	11.7	635	31.8	12.0	672	30.5	11.5	682	32.5	12.4	679	35.7	12.4
整形外科	826	39.3	15.9	897	42.7	16.8	959	48.0	18.1	1,067	48.5	18.3	869	41.4	15.8	873	45.9	16.0
形成外科	18	0.9	0.3	33	1.6	0.6	34	1.7	0.6	44	2.0	0.8	27	1.3	0.5	42	2.2	0.8
脳神経外科	416	19.8	8.0	367	17.5	6.9	399	20.0	7.5	408	18.5	7.0	347	16.5	6.3	384	20.2	7.0
皮膚科	417	19.9	8.0	431	20.5	8.1	399	20.0	7.5	429	19.5	7.4	461	22.0	8.4	451	23.7	8.3
泌尿器科	486	23.1	9.3	530	25.2	9.9	499	25.0	9.4	576	26.2	9.9	639	30.4	11.6	508	26.7	9.3
産婦人科	71	3.4	1.4	88	4.2	1.6	58	2.9	1.1	70	3.2	1.2	76	3.6	1.4	47	2.5	0.9
眼科	166	7.9	3.2	207	9.9	3.9	188	9.4	3.5	240	10.9	4.1	199	9.5	3.6	187	9.8	3.4
耳鼻咽喉科	61	2.9	1.2	72	3.4	1.3	57	2.9	1.1	80	3.6	1.4	58	2.8	1.1	90	4.7	1.6
リハビリ科	11	0.5	0.2	8	0.4	0.1	7	0.4	0.1	11	0.5	0.2	9	0.4	0.2	15	0.8	0.3
放射線科	51	2.4	1.0	50	2.4	0.9	49	2.5	0.9	39	1.8	0.7	38	1.8	0.7	43	2.3	0.8
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	0	0.0	0.0	1	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	5,209	248.0	100.0	5,345	254.5	100.0	5,302	265.1	100.0	5,832	265.1	100.0	5,516	262.7	100.0	5,458	287.3	100.0

歯科口腔外科	78	3.7	1.5	74	3.5	1.4	71	3.6	1.3	68	3.1	1.2	78	3.7	1.4	53	2.8	1.0
--------	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----

(単位：人：%)

10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
患者 延数	1日 平均	構成比																		
1,607	73.0	26.5	1,536	76.8	27.6	1,566	78.3	26.6	1,507	79.3	25.9	1,389	77.2	26.0	1,584	79.2	26.8	17,454	71.8	25.9
2	0.1	0.0	1	0.1	0.0	6	0.3	0.1	0	0.0	0.0	5	0.3	0.1	2	0.1	0.0	29	0.1	0.0
349	15.9	5.7	320	16.0	5.7	326	16.3	5.5	328	17.3	5.6	269	14.9	5.0	271	13.6	4.6	3,891	16.0	5.8
51	2.3	0.8	53	2.7	1.0	43	2.2	0.7	58	3.1	1.0	38	2.1	0.7	37	1.9	0.6	591	2.4	0.9
226	10.3	3.7	243	12.2	4.4	214	10.7	3.6	228	12.0	3.9	225	12.5	4.2	214	10.7	3.6	2,663	11.0	4.0
101	4.6	1.7	121	6.1	2.2	122	6.1	2.1	97	5.1	1.7	86	4.8	1.6	114	5.7	1.9	1,278	5.3	1.9
757	34.4	12.5	611	30.6	11.0	717	35.9	12.2	687	36.2	11.8	697	38.7	13.0	750	37.5	12.7	8,130	33.5	12.1
949	43.1	15.6	934	46.7	16.8	1,053	52.7	17.9	999	52.6	17.2	924	51.3	17.3	1,097	54.9	18.5	11,447	47.1	17.0
39	1.8	0.6	26	1.3	0.5	45	2.3	0.8	42	2.2	0.7	49	2.7	0.9	54	2.7	0.9	453	1.9	0.7
423	19.2	7.0	369	18.5	6.6	414	20.7	7.0	400	21.1	6.9	293	16.3	5.5	413	20.7	7.0	4,633	19.1	6.9
469	21.3	7.7	403	20.2	7.2	408	20.4	6.9	432	22.7	7.4	392	21.8	7.3	392	19.6	6.6	5,084	20.9	7.6
618	28.1	10.2	563	28.2	10.1	581	29.1	9.9	609	32.1	10.5	597	33.2	11.2	532	26.6	9.0	6,738	27.7	10.0
118	5.4	1.9	81	4.1	1.5	78	3.9	1.3	66	3.5	1.1	54	3.0	1.0	78	3.9	1.3	885	3.6	1.3
223	10.1	3.7	181	9.1	3.2	200	10.0	3.4	233	12.3	4.0	192	10.7	3.6	255	12.8	4.3	2,471	10.2	3.7
78	3.5	1.3	87	4.4	1.6	71	3.6	1.2	65	3.4	1.1	83	4.6	1.6	77	3.9	1.3	879	3.6	1.3
11	0.5	0.2	7	0.4	0.1	13	0.7	0.2	11	0.6	0.2	12	0.7	0.2	5	0.3	0.1	120	0.5	0.2
50	2.3	0.8	35	1.8	0.6	38	1.9	0.6	46	2.4	0.8	47	2.6	0.9	44	2.2	0.7	530	2.2	0.8
1	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	4	0.0	0.0
6,072	276.0	100.0	5,571	278.6	100.0	5,895	294.8	100.0	5,809	305.7	100.0	5,352	297.3	100.0	5,919	296.0	100.0	67,280	276.9	100.0

95	4.3	1.6	71	3.6	1.3	69	3.5	1.2	73	3.8	1.3	69	3.8	1.3	64	3.2	1.1	863	3.6	1.3
----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----

(6) 病棟別患者数の状況

	病床数	R4		R5		R6	
		患者延数	利用率	患者延数	利用率	患者延数	利用率
1A	6	182	8.3	0	0.0	0	0.0
2A	46	10,775	64.2	11,761	69.9	12,737	75.9
3A	60	4,780	21.8	10,239	46.6	11,641	53.2
4A	60	18,636	85.1	18,754	85.4	14,574	66.5
5A	46	11,116	66.2	13,280	78.9	12,967	77.2
5B	46	12,424	74.0	12,965	77.0	475	2.8
合計	264	57,913	60.1	66,999	69.3	52,394	54.4
CPA	-	73	-	81	-	49	-
合計	264	57,986	60.2	67,080	69.4	52,443	54.4

- CPA患者数とは、心肺機能停止状態にて搬送された患者が急患室において死亡した場合の患者数。
- 心肺機能停止（CPA）状態にて搬送された患者が急患室において死亡した場合、入院したものとして扱う。
- 利用率は稼働病床数により算定。

(7) 稼働状況

		R4			R5			R6		
		一般	感染症	計	一般	感染症	計	一般	感染症	計
条例病床数	A	290	6	296	290	6	296	290	6	296
実稼動病床数	B	258	6	264	258	6	264	258	6	264
患者延数	C	57,804	182	57,986	67,080	0	67,080	52,443	0	52,443
前年度からの繰越入院患者数	D	157	0	157	148	0	148	109	0	109
当年度内新入院患者数	E	4,104	16	4,120	4,280	0	4,280	3,672	0	3,672
当年度内退院患者数	F	4,116	13	4,129	4,319	0	4,319	3,649	0	3,649
院 患 者	(条例) 病床 利用率	$\frac{C}{A \times \text{診療日数}} \times 100$		54.6%	8.3%	53.7%	63.2%	0.0%	61.9%	49.5%
	(稼働) 利用率	$\frac{C}{B \times \text{診療日数}} \times 100$		61.4%	8.3%	60.2%	71.0%	0.0%	69.4%	55.7%
平均在院日数	G	$\frac{C}{1/2(E+F)}$	14.1	12.6	14.1	15.6	0.0	15.6	14.3	0.0
病床回転数	暦日 G		26.0	29.1	26.0	23.5	0.0	23.5	25.5	0.0
外 来 患 者	患者実数	H	-	-	25,543	-	-	23,761	-	-
	患者延数	I	-	-	86,487	-	-	78,815	-	-
	平均通院日数	(I/H)	-	-	3.4	-	-	3.3	-	-
入院外来患者数比率	(I/C)	-	-	1.49	-	-	1.17	-	-	1.30

(8) 救急患者取扱状況

年度	区分	来院区分				内訳		対前年比(%)	
		時間内	時間外	休日	計	交通事故	その他	交通事故	その他
R4	患者延数	2,368	1,422	1,756	5,546	173	5,373	86.9	93.8
	(うち入院数)	924	415	498	1,837	12	1,825	-	-
	月平均患者数	197	119	146	462	14	448	-	-
R5	患者延数	2,208	1,542	1,961	5,711	234	5,477	135.3	101.9
	(うち入院数)	864	431	537	1,832	9	1,823	-	-
	月平均患者数	184	129	163	476	20	456	-	-
R6	患者延数	2,212	1,158	1,544	4,914	134	4,780	57.3	87.3
	(うち入院数)	885	344	409	1,638	9	1,629	-	-
	月平均患者数	184	97	129	410	11	398	-	-

(9) 年度別に見た診療科別救急患者

年度	内科	神経内科	呼吸器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	合計
R4	2,575	85	7	680	30	438	967	444	75	239	0	6	0	0	5,546
R5	2,758	80	4	420	14	501	1,205	396	62	263	0	8	0	0	5,711
R6	2,469	89	7	39	7	800	796	384	58	263	0	0	0	2	4,914

(10) 年度別に見た事由別救急患者

年度	急病	交通事故	一般事故	分娩	その他	合計
R4	3,785	173	1,228	0	360	5,546
R5	3,854	234	1,369	0	254	5,711
R6	3,707	134	867	0	206	4,914

(11) 患者死亡件数

診療科	退院患者数			患者死亡件数					
	R4	R5	R6	R4		R5		R5	
				死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)
総合診療科	1,882	1,906	1,675	126	6.7	162	8.5	169	10.1
精神科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
神経内科	64	81	76	6	9.4	0	0.0	0	0.0
呼吸器科	62	21	23	6	9.7	5	23.8	6	26.1
循環器科	305	177	9	53	17.4	52	29.4	8	88.9
小児科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
外科	577	662	652	12	2.1	22	3.3	16	2.5
整形外科	602	732	488	1	0.2	6	0.8	2	0.4
形成外科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
脳神経外科	199	186	144	15	7.5	5	2.7	4	2.8
皮膚科	17	42	62	0	0.0	0	0.0	0	0.0
泌尿器科	316	384	380	2	0.6	8	2.1	1	0.3
産婦人科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
眼科	105	128	140	0	0.0	0	0.0	0	0.0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
放射線科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
麻酔科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歯科口腔外科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	4,129	4,319	3,649	221	5.4	260	6.0	206	5.6

(注) 割合 = $\frac{\text{死亡件数}}{\text{退院患者数}} \times 100$

第4章 業務の状況

1 栄養管理科業務

(1) 病棟別栄養アセスメント結果

管理栄養士が栄養スクリーニングに基づき、病棟及びベッドサイド訪問等を行うなど入院患者の栄養状況を把握し、栄養管理計画書を作成、栄養アセスメントを行い、栄養障害リスクのレベル分けを行いました。

病棟別栄養アセスメント結果(中高リスクのみ)

[人数]

年度	高リスク	中リスク	中高リスク合計	1A	2A	3A	4A	5A	5B
令和4年度	789	1,294	2,083	3	252	198	420	558	652
令和5年度	1,542	1,463	3,005	0	251	610	531	944	669
令和6年度	909	1,306	2,215	0	280	783	441	711	0

(2) 入院前の栄養評価

入院を予定している方に、入院前、外来において管理栄養士による食事摂取に関する確認・栄養状態の評価を実施しました。

期間	件数
令和4年4月～令和5年3月	1,383件
令和5年4月～令和6年3月	1,555件
令和6年4月～令和7年3月	1,310件

(3) 栄養相談

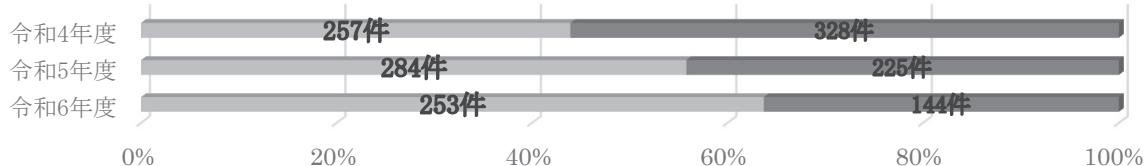
ア 栄養相談件数と人数の年度推移

管理栄養士が、医師の指示により入院患者及び外来患者に栄養相談を行いました。

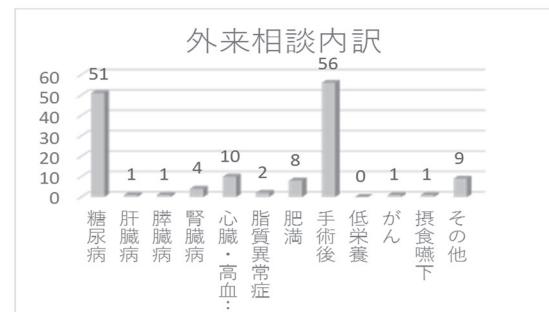
年度	入院		外来		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和4年度	257	335	328	429	585	764
令和5年度	284	412	225	305	509	717
令和6年度	253	373	144	221	397	594

栄養相談件数の年度推移

■入院 ■外来



イ 令和6年度相談件数の内訳

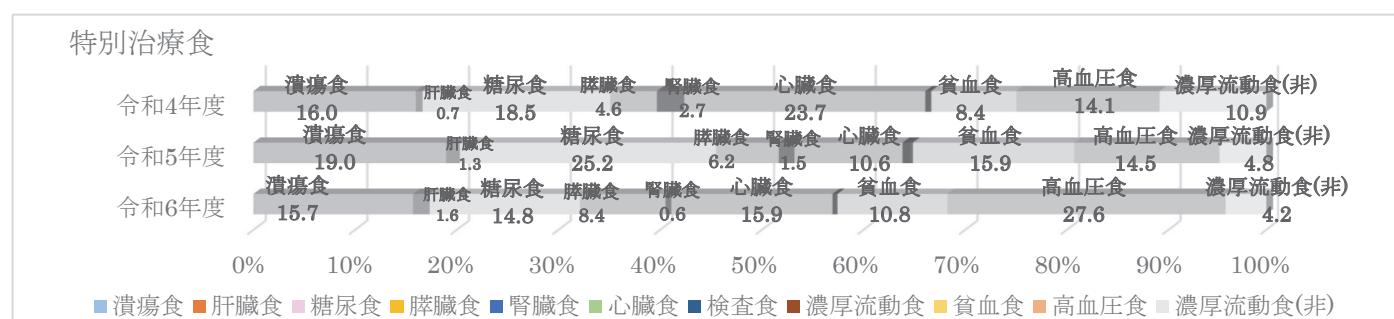
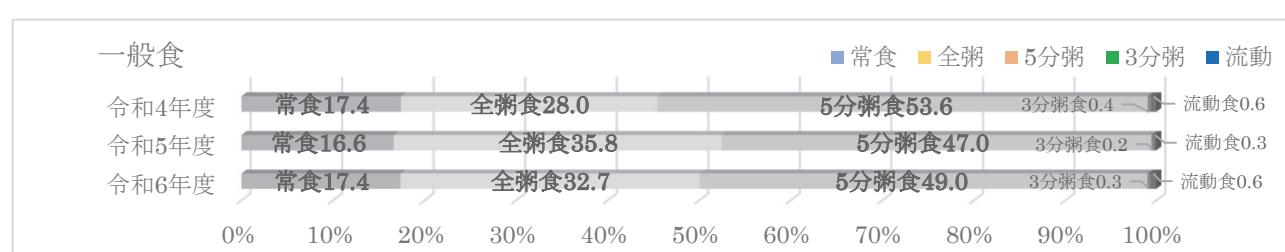
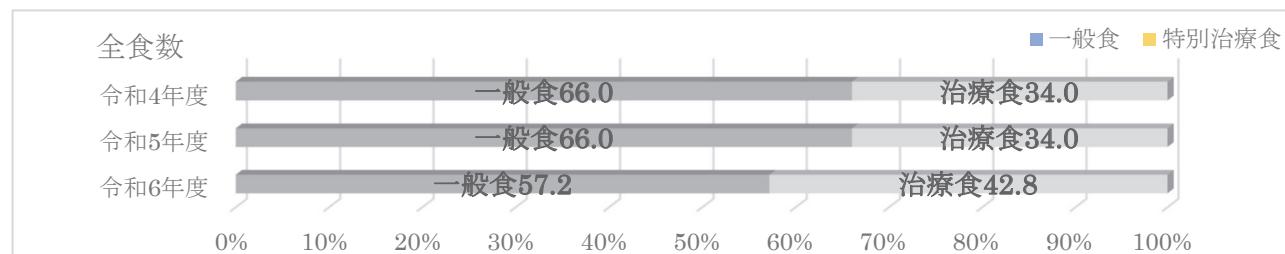


(4) 給食実施状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般食	91,315	109,206	69,797
常食	15,910	18,168	12,128
*全粥	25,586	39,110	22,813
*5分粥	48,963	51,350	34,188
3分粥	348	265	236
流動	508	313	432
特別食	46,973	56,193	52,254
特別食加算	35,246	45,356	35,664
潰瘍食	7,496	10,649	8,201
肝臓食	318	758	853
糖尿食	8,667	14,160	7,729
脾臓食	2,158	3,459	4,393
腎臓食	1,265	868	294
ネフローセ食	0	0	0
心臓食	11,134	5,978	8,284
検査食	250	415	260
濃厚流動食	24	156	0
貧血食	3,934	8,913	5,650
特別食非加算	11,727	10,837	16,590
高血圧食	6,614	8,138	14,404
離乳食	0	0	0
濃厚流動食	5,113	2,699	2,186
その他	0	0	0
患者食合計 A	138,288	165,399	165,399
検査及び保存食 B	3,285	3,294	3,294
総合計 A + B	141,573	168,693	168,693

* 嘔下訓練食を含む

(5) 食種別構成比率



(6) 栄養サポートチーム(NST:Nutrition support team)活動状況

(第4章 11 各種活動報告(6)参照)

2 手 術

(1) 総手術件数

年度	総件数	外科	整形外科	産婦人科	泌尿器科	脳外科	眼科	形成外科	皮膚科	耳鼻科	その他
令和4年度	1,645	475	672	0	304	73	111	2	2	0	6
令和5年度	1,804	520	694	0	340	68	135	39	3	0	5
令和6年度	1,507	437	403	0	393	70	149	44	1	0	10

(2) 麻酔種類別手術件数

麻酔種類	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全身麻酔	全身麻酔のみ	1,049	1,122	866
	+硬・脊・伝	130	147	115
	小計	1,179	1,269	981
局所麻酔	脊椎麻酔	0	3	7
	脊椎+硬膜外麻酔	0	1	0
	浸潤麻酔	1	531	519
	小計	1	535	526
総計		1,645	1,804	1,507
麻酔科管理手術件数		1,180	1,273	1,015

(3) 各診療科手術件数（各診療科集計）

手術名	年度	R 4	R 5	R 6	手術名	年度	R 4	R 5	R 6
外科					整形外科				
食道癌（腹腔鏡）		2	1	1(0)	脊椎脊髓外科				
食道疾患その他（腹腔鏡）		0	1	1(1)	頸 椎				
胃癌（腹腔鏡）	28(10)	25(11)	15(7)		椎弓形成術		1	4	0
胃十二指腸潰瘍（腹腔鏡）	1(0)	3(3)	7(1)		腰 椎				
胃疾患その他（腹腔鏡）	5(2)	4(3)	3(1)		椎弓形成術		16	19	0
小腸疾患（腹腔鏡）	15(3)	9(5)	18(6)		椎弓切除術		1	1	0
結腸癌（腹腔鏡）	49(31)	55(36)	47(37)		椎間板後方切除術		8	3	0
結腸疾患その他（腹腔鏡）	10(1)	6(2)	16(3)		後方固定術		1	3	0
直腸癌（腹腔鏡）	28(20)	21(20)	14(12)		後方椎体間固定術		2	2	0
直腸疾患その他（腹腔鏡）	3(3)	3(3)	1(0)		その他		0	0	0
腸閉塞（腹腔鏡）	16(6)	28(11)	25(10)		関節外科				
人工肛門造設・閉鎖（腹腔鏡）	16(0)	12(1)	12(3)		股関節				
肝癌（腹腔鏡）	7	8(2)	6(0)		人工股関節全置換術		46	47	7
肝疾患その他（腹腔鏡）	0	0	1(1)		人工股関節再置換術		3	1	1
胆道癌（腹腔鏡）	0	0	0		人工骨頭挿入術		47	65	65
胆囊結石、胆囊炎、胆囊 ポリープ（腹腔鏡）	74(67)	83(75)	57(49)		関節脱臼整復術		1	1	1
総胆管結石（腹腔鏡）	1(0)	0	1(0)		膝関節				
胆道疾患その他		1	0		人工膝関節全置換術		48	51	68
脾癌、十二指腸癌	0	0	0		人工関節抜去術				2
脾疾患その他	1	1	0		人工膝関節単顆置換術		13	12	0
痔核、肛門疾患	2	2	4		人工膝関節再置換術		1	0	0
虫垂炎（腹腔鏡）	23(23)	30(28)	31(29)		鏡視下滑膜切除術		1	1	0
腹腔内腫瘍（腹腔鏡）	2(1)	4	2		脛骨骨切り術		0	0	0
腹膜炎（腹腔鏡）	14(9)	13	7(2)		関節脱臼整復術				2
試験開腹その他（腹腔鏡）	9	5	2(2)		肩関節				
肺癌（胸腔鏡）	8(7)	4(4)	4(4)		人工骨頭挿入術		0	0	0
肺疾患その他（胸腔鏡）	5(4)	8(8)	3(3)		関節脱臼整復術				7
乳癌	18	29	34		足関節				
乳腺疾患その他	6	0	0		関節形成術・固定術		0	0	0
甲状腺疾患	0	1	1		関節脱臼整復術				1
気管切開	5	3	0		手関節・肘関節				
CVポート造設	13	12	20		関節形成術・固定術		5	9	1
腹壁瘢痕ヘルニア、 臍ヘルニア（腹腔鏡）	5(5)	8(1)	9(7)		関節授動術		0	0	0
鼠径ヘルニア（腹腔鏡）	91(89)	101(96)	102(99)		外傷				
大腿ヘルニア、閉鎖孔	7(7)	4(4)	3(1)		大腿骨骨折				
ヘルニア（腹腔鏡）					頸部（観整固）		23	38	21
その他（腹腔鏡）	22	20	12(1)		転子部		80	90	59
計	486(288)	505(313)	459(279)		骨幹部		2	5	5
					顆 部		6	1	3
					膝蓋骨骨折		7	3	5
					下腿骨骨折				
					近位部		2	6	5
					骨幹部		2	4	4
					果 部		18	14	12
					足部骨折				
					足根骨		3	2	2
					足趾骨		4	3	1
					鎖骨骨折		10	11	3
					肩鎖関節脱臼		3	1	2
					上腕骨骨折				
					頸 部		7	3	2
					骨幹部		5	6	9
					顆 部		4	3	2
					前腕骨骨折				
					近位部（橈骨頭）		0	3	1
					近位部（肘頭）		5	2	6
					骨幹部		3	2	1
					遠位部		1	2	0

手術名	年度	R 4	R 5	R 6	手術名	年度	R 4	R 5	R 6
手・指骨骨折					皮膚科				
手根骨		1	2	2	母斑切除術		1	0	2
手 指		14	22	4	色素性母斑		1	0	2
手複合損傷 (骨折・腱・靭帯・断裂等)		2	0	0	皮膚良性腫瘍等切除術		11	6	6
偽関節手術		0	2	0	上皮性腫瘍		4	2	4
手の外科、足の外科手術					脂漏性角化症		1	1	2
腱縫合術		5	4	2	類表皮囊腫		0	1	2
腱切開術					ケラトアカントーマ		1	0	0
腱移行術・腱移植術		4	2	3	Squamous cell papilloma		1	0	0
靭帯縫合術		0	0	4	石灰化上皮腫		1	0	0
デュプティラン		2	2	0	神経櫛起原性細胞性腫瘍		1	1	0
拘縮腱剥離術		0	0	0	神経線維腫		1	1	0
腱鞘炎手術 (バネ指、ドケルバン)		30	25	21	間葉系腫瘍		6	3	2
骨棘切除術		3	2	0	皮膚織維腫		1	0	0
CM関節形成術		2	3	0	軟性線維腫		0	2	1
外反母趾		0	0	2	脂肪腫		3	0	0
手根管症候群手術		28	22	1	線維脂肪腫		1	0	0
肘部管症候群手術		2	3	0	毛細血管拡張性肉芽腫		0	1	1
神経剥離術		4	3	1	血管腫		1	0	0
神経縫合術		1	0	0	悪性腫瘍切除術		5	7	6
アキレス腱手術		7	5	8	基底細胞癌		3	0	1
その他		0	2	1	有棘細胞癌		1	2	3
軟部腫瘍手術					Bowen病		1	5	1
良性軟部腫瘍手術		13	11	2	日光角化症		0	0	1
骨腫瘍手術					皮膚生検術		16	9	14
良性骨腫瘍手術		3	4	1	血管炎		1	1	5
感染症手術					悪性リンパ腫		8	3	0
化膿性関節炎手術		3	2	2	蕩疹		1	0	1
筋、軟部組織感染症手術		5	7	0	乾癬		0	0	1
切断術					扁平苔癬		0	0	1
下 肢		8	3	1	急性痘瘡状苔癬状粋糠疹		1	0	0
その他 (手指、足趾、 断端形成含む)		2	3	1	転移性皮膚腫瘍		1	1	1
抜釘術		73	60	34	多発性脂腺囊腫		0	1	0
異物除去		0	5	1	Sweet病		0	1	0
その他 (陷入爪、褥創、植皮など)		1	4	3	中毒疹		2	1	0
計		622	637	411	結節性紅斑		0	0	1
					水疱性類天疱瘡		0	0	1
					下肢潰瘍		0	0	1
					その他		2	1	2
					植 皮 術		2	2	2
					皮膚潰瘍植皮術		2	1	1
					熱傷植皮術		0	1	1
					いぼ冷凍凝固術		143	84	76
					計		178	108	106

手術名	年度	R 4	R 5	R 6	手術名	年度	R 4	R 5	R 6
脳神経外科					泌尿器科				
脳腫瘍摘出術					腎、尿管				
原発性		2	1	0	腹腔鏡下腎部分切除		1	0	
転移性		0	0	0	腎尿管全摘除術		3	5	2
脳腫瘍摘出		3			腹腔鏡下腎摘出(開腹)		1	6(0)	1(0)
脳血管障害					経皮的腎瘻造設術		6	6	6
脳動脈瘤クリッピング術		3	4	2	尿管ステント		36	38	64
脳動静脈奇形摘出術		0	1	0	逆行性腎孟造影RP		15	22	13
脳内血腫除去術		1	1	0	順行性尿路造影AP		0	0	1
脳室ドレナージ(出血)		0	1	1	腎膿瘍穿刺ドレナージ		0	0	0
頭蓋内外血管吻合術		0	0	0	膀胱				
頭部外傷					膀胱全摘・尿路		1	2	3
急性硬膜下血腫除去術		3	0	1	変向術(回腸導管)				
慢性硬膜下血腫除去術		26	21	18	経皮的膀胱瘻造設術		1	1	3
機能的脳神経外科手術					経尿道の膀胱結石摘除術		3	10	5
微小血管減圧術		0	0	0	経尿道の膀胱水圧拡張術		1	0	0
ITBポンプ植え込み術		1	1	4	経尿道の膀胱出血		1	2	3
SCS装置植え込み術		1	0	2	経尿道の膀胱腫瘍切除術(TUR-BT)		48	35	53
脊髄脊椎手術		16	10	15	膀胱憩室切除術		0	0	0
その他					尿膜管腫瘍ドレナージ		1	0	0
水頭症手術		10	20	25	尿膜管摘除(開腹)		1	0	0
減圧開頭術		0	2	1	尿膜管摘除(腹腔鏡)		1	2	0
脳室ドレナージ(出血以外)		0	3	9	膀胱部分切除		1	0	0
血管内治療・その他の手術		2	6	4	前立腺				
計		65	71	82	経尿道的前立腺切除(TUR-P)		13	10	4
眼科					腹腔鏡下前立腺全摘除術		8	10	2
(眼窩)					経会陰的前立腺針生検		85	105	148
眼窩内腫瘍摘出術(表在性)		1	0	0	尿道的前立腺吊上げ術(ウロリフト)		6	1	9
(眼瞼)					尿道				
麦粒腫切開術		1	0	1	経尿道的尿道拡張		2	0	0
マイボーム腺梗塞摘出術		0	0	1	経尿道的内尿道切開		2	0	0
霰粒腫摘出術			1	0	カルンクル切除術		0	0	0
(結膜)					外尿道口切開		1	0	0
翼状片手術(弁移植)		0	0	1	陰のう				
結膜結石除去術					高位精巣摘除		2	0	1
1. 少数のもの					陰のう水腫根治術		3	2	1
(1眼瞼ごと)		1	0	1	精巣摘除術		5	2	2
結膜下異物除去術		0	0	0	精巣白膜修復術		1	0	0
結膜囊形成手術(部分形成)		0	0	0	精巣捻転手術		1	0	3
(角膜、強膜)					陰茎				
角膜・強膜異物除去術					背面切開		0	0	1
顕微鏡下角膜抜糸術		2	0	0	包皮環状切除術		2	6	6
(眼房、網膜)					陰茎全摘術		0	0	0
前房内異物除去術		0	0	0	包茎折症		1	0	0
網膜光凝固術					その他				
1 通常のもの		4	0	3	ESWL		10	11	1
2 その他特殊なもの		2	0	4	経尿道的尿管結石摘除術(TUL)		20	28	19
(水晶体、硝子体)					腹腔鏡下副腎摘除		2	0	1
水晶体再建術					鼠経リンパ節郭清術		0	0	0
1 眼内レンズを					骨盤リンパ節郭清術		0	0	3
挿入する場合		104	125	139	後腹膜腫瘍摘除術		0	0	0
水晶体再建術レンズ挿入なし		0	2	0	皮下腫瘍切除術		0	0	0
硝子体切除術		1	1	0	癒合陰唇剥離術		0	0	0
計		116	129	150	計		284	305	355

3 内視鏡

(1) 内視鏡検査件数

年度	上部消化管 内視鏡	大腸内視鏡	小腸内視鏡	カプセル 内視鏡	気管支鏡	EUS	ERCP	合計
令和4年度	2,092	1,285	0	0	20	76	248	3,721
令和5年度	2,149	1,288	1	0	9	85	238	3,770
令和6年度	1,568	1,209	0	0	2	53	236	3,068

(2) 内視鏡処置件数

年度	上部 EMR	上部 ESD	大腸 EMR	大腸 ESD	止血術	EVL	EIS	消化管 ステント	食道 バルーン拡張	胆道 ステント	EST	EPBD
令和4年度	4	28	613	15	156	11	2	11	3	146	101	58
令和5年度	6	23	651	11	115	20	0	12	3	123	111	46
令和6年度	2	26	624	9	92	11	0	19	3	113	92	34

年度	結石 除去	異物 除去	胃ろう 造設	EUS FNA	イレウ ス管	捻転 解除	膀胱 ステント	合計
令和4年度	104	17	7	16	36	—	—	1,328
令和5年度	90	12	5	32	48	—	—	1,308
令和6年度	71	18	6	26	31	6	12	1,195

*令和2年度版から、EST, EPBD、結石除去、異物除去追加

(3) 泌尿器科検査件数

区分	内視鏡	超音波						合計	
		残尿測定検査 (超音波検査による)		胸腹 (断層・心臓除く)		他 (断層・心臓除く)			
		外来	入院	外来	入院	外来	入院		
令和4年度	342	345	3	566	111	47	5	1,077 1,419	
令和5年度	328	174	0	526	120	36	1	857 1,185	
令和6年度	311	103	7	597	181	35	0	923 1,234	

4 リハビリテーション科業務

(1) ア 診療科別実数

令和4年度

単位:人

診療科	理学療法			作業療法			言語療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	450	140	590	68	161	229	4	0	4
総合診療	749	0	749	51	0	51	3	0	3
脳外科	139	0	139	132	0	132	42	0	42
神経内科	61	4	65	52	2	54	17	0	17
循環器	187	0	187	146	0	146	2	0	2
泌尿器	28	0	28	0	0	0	0	0	0
外科	180	0	180	177	0	177	14	0	14
皮膚科	3	0	3	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,797	144	1,941	626	163	789	82	0	82

令和5年度

単位:人

診療科	理学療法			作業療法			言語療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	0	0	0	0	0			
整形外科	553	136	689	69	121	190			
総合診療	1,000	0	1,000	27	0	27			
脳外科	142	2	144	142	1	143			
神経内科	59	3	62	54	0	54			
循環器	109	0	109	2	0	2			
泌尿器	30	0	30	0	0	0			
外科	229	0	229	212	0	212			
皮膚科	13	0	13	0	0	0			
耳鼻科	0	0	0	0	0	0			
小児科	0	0	0	0	0	0			
放射線科	0	0	0	0	0	0			
精神科	0	0	0	0	0	0			
形成外科	0	0	0	0	0	0			
産婦人科	0	0	0	0	0	0			
合計	2,135	141	2,276	506	122	628	0	0	0

令和6年度

単位:人

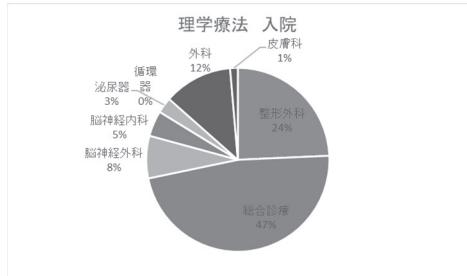
診療科	理学療法			作業療法			言語療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	0	0	0	0	0			
整形外科	394	174	568	48	95	143			
総合診療	769	0	769	29	0	29			
脳外科	121	5	126	125	0	125			
神経内科	73	2	75	65	0	65			
循環器	0	0	0	0	0	0			
泌尿器	45	0	45	20	0	20			
外科	197	0	197	211	0	211			
皮膚科	22	1	23	2	0	2			
耳鼻科	0	0	0	0	0	0			
小児科	0	0	0	0	0	0			
放射線科	0	0	0	0	0	0			
精神科	0	0	0	0	0	0			
形成外科	0	0	0	0	0	0			
産婦人科	0	0	0	0	0	0			
合計	1,621	182	1,803	500	95	595	0	0	0

* 令和5年度より言語療法の担当不在により休止中

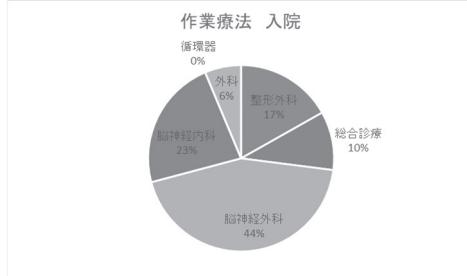
イ 令和6年度診療科別実数割合

<入院>

理学療法

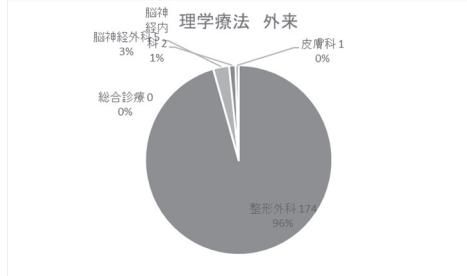


作業療法

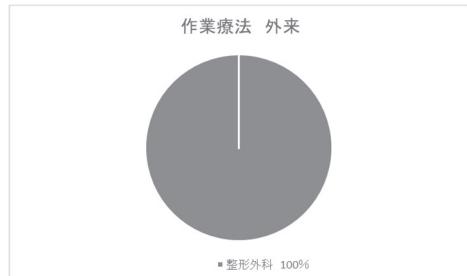


<外来>

理学療法



作業療法



(2) 訓練業務の推移（延件数・単位）

理学療法

疾患別 リハビリテーション	件	請求項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別 リハビリテーション	件	運動器リハビリテーション I (件)	7,208	482	9,548	591	8,220	1,117
		脳血管疾患等リハビリテーション II (件)	3,664	23	3,774	14	3,344	33
		廃用症候群リハビリテーション II (件)	3,978	0	4,566	0	4,295	0
		呼吸器リハビリテーション I (件)	2,063	0	2,940	0	2,692	3
		がん患者リハビリ料(件)	1,304	0	1,561	0	1,205	0
		運動器リハ料 I (不適合)(件)	0	0	0	0	0	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置 I (件)	300	0				
		地域包括ケア脳血管リハ等処置 II (件)	45	0				
		地域包括ケア廃用リハ等処置 II (件)	27	0				
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置 II (件)	77	0				
疾患別 リハビリテーション	単位	早期加算 30日以内(件)	13,496	3	15,421	1		
		疾患別リハビリテーション合計(件)	32,162	508	37,810	606	19,756	1,153
		運動器リハビリテーション I (単位)	10,618	797	12,931	884	14,094	1,892
		脳血管疾患等リハビリテーション II (単位)	4,645	24	4,658	15	4,949	38
		廃用症候群リハビリテーション II (単位)	4,783	0	4,953	0	5,944	0
		呼吸器リハビリテーション I (単位)	2,531	0	3,231	0	3,742	7
		がん患者リハビリ料(単位)	1,453	0	1,708	0	1,455	0
		運動器リハ料 I (不適合)(単位)	0	0	0	0	0	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置 I (単位)	343	0				
		地域包括ケア脳血管リハ等処置 II (単位)	49	0				
検査・評価	件	地域包括ケア廃用リハ等処置 II (単位)	27	0				
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置 II (単位)	81	0				
		早期加算 30日以内(単位)	18,126	3	18,126	1	20,530	12
		疾患別リハビリテーション合計(単位)	42,656	824	45,607	900	50,714	1,949
		リハビリテーション総合計画評価料	949	86	1,121	148	1,064	422
検査・評価	件	目標設定等支援管理料(初回)	59	0	50	0	34	0
		退院時リハビリテーション指導料	411	0	298	0	218	0
		認知機能その他心理検査(容易)	23	0	28	0	25	0
		検査・評価合計(件)	1,442	86	1,497	86	1,341	86
総 合 計(件)			33,604	594	39,307	692	21,097	1,239

* 令和5年度より包括ケアに伴う件数、単位数は各疾患別リハの件数、単位数に合算して算出
* 令和6年度よりリハシステム変更により早期加算 30日以内(件)は統計とらず

作業療法

作業療法	請求項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別 リハビリテーション	運動器リハビリテーション I	570	1,241	426	1,018	548	771
	脳血管疾患等リハビリテーション II	2,503	0	3,008	21	2,381	9
	廃用症候群リハビリテーション II	912	0	373	2	627	0
	呼吸器リハビリテーション I	309	0	90	0	147	0
	がん患者リハビリ料	661	0	1,085	0	922	0
	脳血管疾患等リハ料 II (不適合)	0	0	0	0	0	0
	地域包括ケア運動器リハ等処置 I	5	0				
	地域包括ケア脳血管リハ等処置 II	27	0				
	地域包括ケア廃用リハ等処置 II	0	0				
	地域包括ケア呼吸器リハ等処置 II	0	0				
	早期加算 30日以内	3,310	0	2,756	0		
	疾患別リハビリテーション合計	8,297	1,241	7,738	1,041	4,625	780
検査・評価	運動器リハビリテーション I	662	1,841	452	1,610	837	1,310
	脳血管疾患等リハビリテーション II	3,147	0	3,865	29	3,504	18
	廃用症候群リハビリテーション II	965	0	326	0	716	0
	呼吸器リハビリテーション I	328	0	107	0	213	0
	がん患者リハビリ料	711	0	1,216	0	1,091	0
	脳血管疾患等リハ料 II (不適合)	0	0	0	0	0	0
	地域包括ケア運動器リハ等処置 I	0	0				
	地域包括ケア脳血管リハ等処置 II	0	0				
	地域包括ケア廃用リハ等処置 II	0	0				
	地域包括ケア呼吸器リハ等処置 II	0	0				
	早期加算 30日以内	3,972	0	3,572	0	3,962	0
	疾患別リハビリテーション合計	9,785	1,841	9,538	1,639	10,323	1,328
件	コース立方体知能検査	12	0	10	0	5	0
	ベントン視覚記録検査	6	0	4	0	2	0
	三宅式記録検査	0	0	1	0	1	0
	WAIS- III	2	0	0	0	0	1
	リハビリテーション総合計画評価料	195	306	236	276	202	260
	目標設定等支援管理料(初回)	3	0	5	0	5	0
	退院時リハビリテーション指導料	86	0	106	0	80	0
	認知機能その他心理検査(複雑)	15	0	11	1	2	0
	認知機能その他心理検査(容易)	178	0	179	0	161	0
	検査・評価合計	497	306	552	277	458	261
総 合 計(件)		8,794	1,547	8,290	1,318	5,083	1,041

* 令和5年度より包括ケアに伴う件数、単位数は各疾患別リハの件数、単位数に合算して算出
 * 令和6年度よりリハシステム変更により早期加算 30日以内(件)は統計とらず

(3)実習生受入状況

東京保健医療専門職大学	4年生	2024年8月19日～10月11日	8週間	1名
作業療法専攻				
神奈川県立保健福祉大学	4年生	2024年8月19日～8月21日	3日間	1名
理学療法専攻				

5 放射線技術科業務

(1) X線撮影実績（人数及び件数）

部位		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
単純撮影	頭部	人数	2	1	1	2	1	4	0	
		件数	4	2	2	6	2	9	0	
耳鼻顔面	耳鼻顔面	人数	0	2	2	0	1	1	1	
		件数	0	4	3	0	2	2	2	
胸部	胸部	人数	545	491	505	530	572	551	596	
		件数	621	572	576	627	670	670	690	
腹部	腹部	人数	269	251	242	299	320	261	354	
		件数	355	339	332	393	449	360	472	
椎骨	椎骨	人数	105	124	141	116	129	136	122	
		件数	297	325	366	288	305	320	301	
四肢骨	四肢骨	人数	330	396	384	379	389	396	447	
		件数	790	959	951	958	949	1,006	1,127	
乳房	乳房	人数	16	27	76	66	70	52	82	
		件数	62	98	288	252	266	204	315	
軟部	軟部	人数	0	1	0	0	0	0	0	
		件数	0	2	0	0	0	0	0	
その他	その他	人数	184	227	199	264	331	290	387	
		件数	366	457	409	380	414	393	464	
計	計	人数	1,451	1,520	1,550	1,656	1,813	1,691	1,989	
		件数	2,495	2,758	2,927	2,904	3,057	2,964	3,371	
造影・透視撮影		人数	50	52	60	55	63	79	80	
		件数	306	360	453	357	361	566	575	
血管撮影		人数	2	0	1	0	1	0	2	
		件数	8	0	4	0	1	0	12	
ラジオアイソトープ検査		人数	44	47	39	40	47	41	35	
		件数	433	470	380	404	442	364	366	
CT	単純	人数	696	753	758	800	895	833	875	
		件数	97,110	102,810	103,320	107,720	120,060	112,620	124,760	
	造影	人数	160	153	150	130	158	143	182	
		件数	28,700	28,100	26,520	22,240	27,360	25,000	30,290	
	計	人数	856	906	908	930	1,053	976	1,057	
		件数	125,810	130,910	129,840	129,960	147,420	137,620	155,050	
MRI	単純	人数	214	221	225	229	202	174	218	
		件数	69,528	74,640	73,639	71,495	66,016	58,736	79,431	
	造影	人数	46	42	49	38	38	32	45	
		件数	19,379	15,870	16,826	14,205	16,323	13,445	19,023	
	計	人数	260	263	274	267	240	206	263	
		件数	88,907	90,510	90,465	85,700	82,339	72,181	98,454	
骨密度測定		人数	46	60	45	38	45	47	38	
		件数	100	127	94	75	90	95	75	

単純撮影	部位	月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	頭部	人数	0	2	2	1	1	17	
		件数	0	5	2	2	2	36	
	耳鼻顔面	人数	3	4	0	7	3	24	
		件数	6	7	0	13	6	45	
	胸部	人数	627	597	659	545	591	6,809	
		件数	785	687	768	635	694	7,995	
	腹部	人数	322	302	344	257	268	3,489	
		件数	437	420	455	329	362	4,703	
	椎骨	人数	135	162	150	131	143	1,594	
		件数	323	399	379	317	360	3,980	
	四肢骨	人数	427	454	463	358	514	4,937	
		件数	1,046	1,138	1,170	910	1,367	12,371	
	乳房	人数	80	62	65	111	138	845	
		件数	310	239	254	417	539	3,244	
	軟部	人数	0	0	0	0	0	1	
		件数	0	0	0	0	0	2	
	その他	人数	358	380	375	422	470	3,887	
		件数	412	531	510	402	427	5,165	
	計	人数	1,952	1,963	2,058	1,832	2,128	21,603	
		件数	3,319	3,426	3,538	3,025	3,757	37,541	
造影・透視撮影		人数	64	59	74	45	59	740	
		件数	414	317	435	281	275	4,700	
血管撮影		人数	0	0	0	0	3	9	
		件数	0	0	0	0	3	28	
ラジオアイソトープ検査		人数	37	38	37	44	37	486	
		件数	369	364	404	456	362	4,814	
CT	単純	人数	839	830	885	807	802	9773	
		件数	116,290	111,980	122,800	109,870	111,060	1,340,400	
	造影	人数	163	137	151	142	148	1,817	
		件数	27,980	22,740	25,280	23,330	25,020	312,560	
	計	人数	1,002	967	1,036	949	950	11,590	
		件数	144,270	134,720	148,080	133,200	136,080	1,652,960	
MRI	単純	人数	227	199	207	191	172	2,479	
		件数	78,554	64,613	70,932	62,284	58,189	828,057	
	造影	人数	33	34	31	35	37	460	
		件数	14,211	18,707	12,696	19,046	18,009	197,740	
	計	人数	260	233	238	226	209	2,939	
		件数	92,765	83,320	83,628	81,330	76,198	1,025,797	
骨密度測定		人数	41	47	46	39	40	532	
		件数	81	93	92	77	80	1079	

(2) X線撮影実績（人数及び件数）

年度	区分	単純撮影	造影透視 撮影	血管撮影	RI	C T	M R I	骨密度
令和4年度	人数	28,466	835	122	599	13,409	3,474	729
	件数	53,046	5,361	1,417	5,766	1,921,780	1,118,291	1569
令和5年度	人数	28,032	853	60	598	13,646	3,391	720
	件数	51,757	5,131	438	5,974	1,960,900	1,094,466	1549
令和6年度	人数	21,603	740	9	486	11,590	2,939	532
	件数	37,541	4,700	28	4,814	1,652,960	1,025,797	1079

(3) 時間外救急実績（人数及び件数）

年度	区分	単純撮影	C T	血管撮影
令和4年度	人数	3,233	2,491	24
	件数	4,760	364,900	315
令和5年度	人数	3,567	2,582	11
	件数	5,487	361,560	49
令和6年度	人数	2,585	2,102	1
	件数	3,617	287,890	11

6 検査技術科業務

(1) 臨床検査件数 (大分類)

年度	分類	一般検査	血液学的検査	血清学的検査	臨床化学的検査	細菌学的検査	病理学的検査	生理機能検査	その他検体検査	合 計
令和4年度	件数	137,493	249,867	88,028	753,348	28,218	15,089	15,922	299	1,288,264
	構成比 (%)	10.7	19.4	6.8	58.5	2.2	1.2	1.2	0.0	100.0
令和5年度	件数	135,179	246,518	93,499	740,674	29,829	17,714	15,334	359	1,279,106
	構成比 (%)	10.6	19.3	7.3	57.9	2.3	1.4	1.2	0.0	100.0
令和6年度	件数	103,981	196,009	75,832	557,012	10,345	10,280	11,535	236	965,230
	構成比 (%)	10.8	20.3	7.9	57.7	1.1	1.1	1.2	0.0	100.0

(2) 緊急検査（土日祝日・時間外）件数

年 度	4 年度	5 年度	6 年度
件 数	11,559	15,024	11,747

(3) 委託

年度	一般検査	血液学的検査	血清学的検査	臨床化学的検査	細菌学的検査	病理学的検査	その 他	合 計
令和4年度	27	166	9,863	4,444	251	1	288	15,040
令和5年度	36	124	9,134	4,511	695	0	349	14,849
令和6年度	33	21	7,186	4,012	179	3	221	11,655

(4) 血液製剤使用量

年度	濃厚赤血球		全 血		洗净赤血球		新鮮凍結血漿		濃 厚 血 小 板				自己血	
	200ml 由 来	400ml 由 来	5単位	10単位	15単位	20単位	200ml 由 来	400ml 由 来						
令和4年度	16	872	0	0	0	0	0	126	1	15	2	2	1	189
令和5年度	0	763	0	0	0	0	0	96	0	18	1	0	0	132
令和6年度	0	568	0	0	0	0	0	29	0	7	0	0	0	53

(5) 院内研修等

月 日	講 師	テ ー マ
R6.4.4	大金 直樹	学会発表・論文投稿の方法
R6.5.9	能條 潤	生化学自動分析装置の取り扱い
R6.5.9	(株) ロシュ	コバスプロのQ&A
R6.6.6	血液センター学術課	輸血用血液製剤について
R6.7.4	小林 三恵子	生理検査室の安全対策
R6.9.5	能條 潤	細菌検査室の安全対策
R6.9.5	永山 佳奈	病理検査室の安全対策
R6.10.3	湯川 いづみ	採血手技について
R6.10.3	本川 萌美	輸血の安全対策（輸血実施認証について）
R6.12.5	西小原 妙	生理検査室のパニック値（1）
R6.12.5	長島 奈美	生理検査室のパニック値（2）
R7.1.10	高橋 知子	穿刺液検査の安全対策
R7.2.6	岡部 雅一	人材育成プログラム
R7.3.6	森下 千尋	肺エコーについて
R7.3.6	岡部 雅一	血液検査パニック値の運用

(6) 実習生受入状況

学 校 名	科 名	学 年	期 間	日 数	人 数
湘央医学技術専門学校	臨床検査技術学科	3年生	R6.5.13～R6.8.16	6 8 日	1 名
麻布大学	臨床検査技術学科	3年生	R7.1.6～R7.3.14	4 7 日	2 名

(7) 月別臨床検査数

臨床検査件数調 令和6年度

大分類	中分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
1 一般	一般検査	7,887	9,097	9,031	8,840	9,343	8,230	9,033	8,578
	A 尿一般検査	7,854	9,056	8,929	8,803	9,285	8,195	8,980	8,543
	B 粪便検査	0	4	7	6	1	11	4	0
	C 髄液検査	21	17	87	17	45	17	44	23
	Z その他	12	20	8	14	12	7	5	12
2 血液	血液学的検査	14,787	14,992	15,208	16,568	16,805	16,199	17,493	16,037
	A 血液一般形態検査	12,845	12,768	13,015	14,094	14,349	13,896	15,009	13,972
	B 凝固線溶関連検査	1,866	2,137	2,128	2,398	2,398	2,235	2,409	1,997
	C 血液化学検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	76	87	65	76	58	68	75	68
3 生化学	生化学的検査	43,247	41,529	42,311	45,870	45,970	44,291	48,455	44,523
	A 蛋白・膠質反応	6,440	6,372	6,502	7,025	7,109	6,901	7,488	6,909
	B 酵素及び関連物質	13,592	12,033	12,089	13,132	13,206	12,711	13,794	12,753
	C 低分子窒素化合物	5,628	5,588	5,745	6,238	6,281	6,001	6,543	6,100
	D 糖質及び関連物質	1,945	1,940	2,026	2,172	2,156	2,056	2,239	2,063
	E 有機酸	15	3	8	8	12	10	15	6
	F 脂質及び関連物質	1,730	1,704	1,777	1,872	1,780	1,750	1,928	1,756
	G ビタミンおよび関連物質	0	0	0	0	0	0	0	0
	H 電解質・血液ガス	8,809	8,808	8,979	9,752	9,832	9,418	10,377	9,420
	I 生体微量元素	286	301	225	364	285	293	421	317
	J 生体色素関連物質	4,744	4,749	4,933	5,286	5,287	5,114	5,626	5,182
	K 毒物・産業医学的代謝物質	0	0	0	0	0	0	0	0
	L・M 薬物	56	28	23	21	19	34	22	15
	Z その他	2	3	4	0	3	3	2	2
4 内分泌	内分泌学的検査	838	913	856	897	833	745	935	843
	ホルモン(4Z以外)	576	627	611	616	561	477	596	532
	Z その他	262	286	245	281	272	268	339	311
5 免疫	免疫学的検査	5,275	5,297	5,237	5,812	5,886	5,514	6,290	5,592
	A 免疫グロブリン	61	92	102	118	77	91	92	84
	B 準体及び関連物質	7	0	0	0	0	0	0	0
	C 血しょう蛋白	2,129	2,082	2,082	2,326	2,369	2,309	2,547	2,347
	D 腫瘍関連抗原	651	671	651	644	653	588	718	635
	E 感染症(非ウイルス)関連検査	470	472	464	533	518	464	578	478
	F ウィルス感染症検査	886	900	934	1,087	1,139	925	1,071	937
	G 自己免疫関連検査	42	40	46	38	32	39	38	38
	H 免疫血液学的検査	1,029	1,040	958	1,066	1,098	1,098	1,246	1,073
	I 細胞免疫検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	J サイトカイン	0	0	0	0	0	0	0	0
	K HLA	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
6 微生物	微生物学的検査	673	769	930	857	870	848	937	827
	A 塗抹・形態検査	105	128	153	128	125	113	135	124
	B 増養・同定検査	341	408	495	456	503	457	511	428
	B 核酸同定検査	87	124	123	163	209	167	191	135
	C 薬剤感受性検査(一般)	217	223	272	263	233	266	279	267
	C 薬剤感受性検査(抗酸菌)	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	10	10	10	10	9	12	12	8
7 病理	病理学的検査	1,299	865	788	742	664	703	1,008	831
	A 細胞診検査	67	139	164	177	166	96	157	179
	B 病理組織検査(生検組織)	808	291	166	156	198	214	268	209
	B 病理組織検査(試験切除)	0	0	0	0	0	0	0	0
	B 病理組織検査(手術切除)	408	420	457	406	297	389	579	423
	B 病理組織検査(その他)	127	91	95	52	56	59	88	80
	C 迅速凍結組織検査	16	15	1	3	3	4	4	20
	D 電子顕微鏡検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z 解剖(体数)	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z 病理組織検査(剖検)	0	0	0	0	0	0	0	0
8 その他	その他検体検査	0	0	0	10	0	0	0	0
	A 負荷試験・機能検査	0	0	0	10	0	0	0	0
	B 遺伝子関連検査(染色体)	0	0	0	0	0	0	0	0
	C 遺伝子関連検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
9 生理機能	生理機能検査	917	989	897	1,046	863	900	1,049	960
	A 循環器機能検査	395	459	403	454	419	391	450	456
	B 脳・神経機能検査	18	30	29	31	33	23	25	15
	C 呼吸機能検査	144	130	130	169	97	112	147	131
	D 前庭・聴力検査	12	16	13	18	10	17	17	25
	E 眼科関連機能検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	F 超音波検査	344	353	322	374	301	354	410	333
	N 健診関連	4	1	0	0	3	3	0	0
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計		74,923	74,451	75,258	80,642	81,234	77,430	85,200
									78,191

大分類	中分類	12月	1月	2月	3月	院内件数	委託件数	合計
1 一般	一般検査	8,401	9,283	7,963	8,262	103,948	33	103,981
	A 尿一般検査	8,371	9,247	7,935	8,241	103,439		103,439
	B 粪便検査	0	1	5	2	41	2	43
	C 骨液検査	28	23	17	15	354		354
	Z その他	2	12	6	4	114	31	145
2 血液	血液学的検査	16,259	18,750	16,198	16,692	195,988	21	196,009
	A 血液一般形態検査	13,966	16,024	13,720	14,395	168,053	4	168,057
	B 凝固線溶関連検査	2,229	2,652	2,428	2,208	27,085	17	27,102
	C 血液化学検査	0	0	0	0	0		0
	Z その他	64	74	50	89	850		850
3 生化学	生化学的検査	45,035	51,502	44,051	45,888	542,672	2,507	545,179
	A 蛋白・膠質反応	6,975	8,018	6,883	7,139	83,761	16	83,777
	B 酶素及び関連物質	13,007	14,877	12,640	13,188	157,022	797	157,819
	C 低分子窒素化合物	6,061	6,968	5,951	6,233	73,337	1	73,338
	D 糖質及び関連物質	2,103	2,379	2,033	2,169	25,281	130	25,411
	E 有機酸	5	15	14	11	122	4	126
	F 脂質及び関連物質	1,751	1,978	1,628	1,808	21,462	133	21,595
	G ビタミンおよび関連物質	0	0	0	0	0	1,109	1,109
	H 電解質・血液ガス	9,581	10,964	9,482	9,585	115,007		115,007
	I 生体微量元素	350	384	306	361	3,893	161	4,054
	J 生体色素関連物質	5,190	5,905	5,099	5,375	62,490		62,490
	K 毒物・産業医学的代謝物質	0	0	0	0	0		0
	L・M 薬物	10	14	15	15	272	126	398
	Z その他	2	0	0	4	25	30	55
4 内分泌	内分泌学的検査	876	873	808	911	10,328	1,505	11,833
	ホルモン(4Z以外)	544	504	509	572	6,725	1,407	8,132
	Z その他	332	369	299	339	3,603	98	3,701
5 免疫	免疫学的検査	5,701	6,782	5,626	5,634	68,646	7,186	75,832
	A 免疫グロブリン	107	83	79	112	1,098	399	1,497
	B 補体及び関連物質	0	0	0	0	7	110	117
	C 血しょう蛋白	2,289	2,649	2,246	2,338	27,713	716	28,429
	D 腸瘍関連抗原	576	692	649	623	7,751	1,579	9,330
	E 感染症(非ウイルス)関連検査	493	564	494	450	5,978	475	6,453
	F ウィルス感染症検査	1,194	1,445	977	956	12,451	2,238	14,689
	G 自己免疫関連検査	34	0	28	37	412	1,543	1,955
	H 免疫血液学的検査	1,008	1,349	1,153	1,118	13,236		13,236
	I 細胞免疫検査	0	0	0	0	0	6	6
	J サイトカイン	0	0	0	0	0	120	120
	K HLA	0	0	0	0	0		0
	Z その他	0	0	0	0	0		0
6 微生物	微生物学的検査	818	999	749	889	10,166	179	10,345
	A 塗抹・形態検査	129	155	110	159	1,564	1	1,565
	B 培養・同定検査	438	551	414	460	5,462		5,462
	B 核酸同定検査	148	200	114	124	1,785	66	1,851
	C 薬剤感受性検査(一般)	243	285	217	266	3,031		3,031
	C 薬剤感受性検査(抗酸菌)	0	0	0	0	0	40	40
	Z その他	8	8	8	4	109	72	181
7 病理	病理学的検査	891	744	834	908	10,277	3	10,280
	A 細胞診検査	161	153	172	156	1,787		1,787
	B 病理組織検査(生検組織)	224	226	268	230	3,258		3,258
	B 病理組織検査(試験切除)	0	0	0	0	0		0
	B 病理組織検査(手術切除)	488	363	387	514	5,131		5,131
	B 病理組織検査(その他)	52	70	104	72	946	3	949
	C 迅速凍結組織検査	18	2	7	8	101		101
	D 電子顕微鏡検査	0	0	0	0	0		0
	Z 解剖(体数)	0	0	0	0	0		0
	Z 病理組織検査(剖検)	0	0	0	0	0		0
8 その他	その他検体検査	0	0	4	1	15	221	236
	A 負荷試験・機能検査	0	0	4	1	15		15
	B 遺伝子関連検査(染色体)	0	0	0	0	0	8	8
	C 遺伝子関連検査	0	0	0	0	0	212	212
	Z その他	0	0	0	0	0	1	1
9 生理機能	生理機能検査	896	1,147	942	929	11,535	0	11,535
	A 循環器機能検査	412	505	422	410	5,176		5,176
	B 脳・神経機能検査	22	18	24	16	284		284
	C 呼吸機能検査	116	144	130	112	1,562		1,562
	D 前庭・聴力検査	10	10	8	18	174		174
	E 眼科関連機能検査	0	0	0	0	0		0
	F 超音波検査	336	426	354	373	4,280		4,280
	N 健診関連	0	44	4	0	59		59
	Z その他	0	0	0	0	0		0
	合 計	78,877	90,080	77,175	80,114	953,575	11,655	965,230

7 薬剤科業務

(1) 処方箋発行状況

区分 年度	外来				入院処方箋	入院及び外来 処方箋枚数	入院及び外来 注射箋枚数
	院内処方箋	院外処方箋	処方箋枚数	院外処方箋発行率			
令和4年度	4,886	37,731	42,617	88.54%	33,629	76,246	172,495
令和5年度	3,725	32,899	36,624	89.83%	40,665	77,289	193,287
令和6年度	2,587	27,853	30,440	91.50%	31,131	61,571	165,317

(2) 薬効別使用状況

薬効名(大)	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
中枢神経系用薬	14,396,216	2.8%	16,068,500	3.1%	14,287,938	3.0%
循環器官用薬	6,450,111	1.3%	5,815,008	1.1%	3,312,648	0.7%
呼吸器官用薬	4,828,558	1.0%	5,446,217	1.1%	3,522,360	0.7%
消化器官用薬	21,994,450	4.3%	16,011,940	3.1%	14,745,818	3.1%
ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	43,487,828	8.6%	40,807,280	7.9%	31,793,109	6.6%
ビタミン剤	500,424	0.1%	584,474	0.1%	475,898	0.1%
滋養強壮薬	8,648,382	1.7%	10,932,206	2.1%	8,673,300	1.8%
血液・体液用薬	27,811,488	5.5%	40,988,652	7.9%	31,148,382	6.5%
その他の代謝性医薬品	58,072,045	11.4%	32,981,154	6.4%	37,978,116	7.9%
腫瘍用薬	156,327,692	30.8%	178,546,576	34.5%	215,876,060	44.8%
アレルギー用薬	265,455	0.1%	305,077	0.1%	159,633	0.0%
抗生素及び化学療法剤	108,182,814	21.3%	109,750,546	21.2%	67,123,882	13.9%
生物学的製剤	19,561,748	3.9%	19,949,069	3.8%	15,597,026	3.2%
診断用薬(体外診断用薬品を除く)	9,843,382	1.9%	11,089,894	2.1%	9,525,923	2.0%
その他	26,932,437	5.3%	28,962,896	5.6%	27,185,353	5.6%
合計	507,303,030	100.0%	518,239,489	100.0%	481,405,446	100.0%

(3) 製剤数

年度	区分	内用散剤(g)	外用液剤(mL)	軟膏剤(g)	注射剤(mL)	坐剤(個)	外用散剤(g)	内用液剤(mL)
令和4年度	非滅菌製剤	0	40,712	11,817	0	0	0	0
	無菌製剤	0	2,000	0	477,476	0	0	0
令和5年度	非滅菌製剤	0	25,390	13,110	0	0	0	0
	無菌製剤	0	1,420	0	512,595	0	0	0
令和6年度	非滅菌製剤	0	31,090	9,731	0	0	0	0
	無菌製剤	0	950	0	503,046	0	0	0

(4) 麻薬使用量(麻薬年間届の数量)

【内用薬】

年度	M S コンチン	オプソ内服液	オプソ内服液	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ
	10mg (錠)	5mg (包)	10mg (包)	10mg (錠)	原末 (g)	10倍散(g)
令和4年度	0	5	48	0	0	0
令和5年度	6	65	30	0	0	0
令和6年度	21	175	44	0	0	0

年度	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキノーム散	オキノーム散	オキノーム散
	5mg (カプセル)	10mg (カプセル)	20mg (カプセル)	40mg (カプセル)	2.5mg (包)	5mg (包)	10mg (包)
令和4年度	663	376	90	56	535	365	301
令和5年度	472	187	89	52	342	155	93
令和6年度	407	306	228	10	433	200	141

年度	ナルサス	ナルサス	ナルラピド	アブストラル 舌下錠	アブストラル 舌下錠
	2mg (錠)	6mg (錠)	1mg (錠)	100 μ g (錠)	200 μ g (錠)
令和4年度	397	261	808	184	20
令和5年度	1,093	618	1,708	150	0
令和6年度	564	477	1,770	140	0

【外用薬】

年度	アンペック 坐剤	アンペック 坐剤	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ
	10mg (個)	20mg (個)	0.5mg (枚)	1mg (枚)	2mg (枚)	4mg (枚)	6mg (枚)	8mg (枚)
令和4年度	141	20	127	426	310	76	352	42
令和5年度	361	64	324	599	209	62	170	21
令和6年度	308	27	332	368	113	43	15	8

【注射薬】

年度	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	オキファスト	オキファスト	ナルベイン
	10mg (A)	50mg (A)	10mg (A)	50mg (A)	2mg (A)
令和4年度	273	44	24	3	125
令和5年度	199	21	14	0	45
令和6年度	209	299	75	8	576

年度	ペチジン	フェンタニル	レミフェンタニル	ケタラール 静注用
	35mg (A)	0.1mg (A)	2mg (V)	200mg (V)
令和4年度	1,520	5,309	1,587	7
令和5年度	1,530	6,106	1,814	2
令和6年度	1,508	4,807	1,601	4

(5) 採用品目数

年度	内用	外用	注射	計
令和4年度	579	207	509	1, 295
令和5年度	569	207	511	1, 287
令和6年度	565	201	509	1, 275

(6) 後発品移行状況(後発品採用品目数)

年度	内用	外用	注射	計	総採用数	後発品採用率
令和4年度	202	61	122	385	1, 295	29. 73%
令和5年度	203	57	121	381	1, 287	29. 60%
令和6年度	214	67	126	407	1, 275	31. 92%

(7) 医薬品情報(DI)業務

(単位：件)

年度	問い合わせ件数	錠剤鑑別数
令和4年度	1, 278	1, 523
令和5年度	1, 097	1, 545
令和6年度	913	1, 230

(8) 薬剤管理指導業務

令和6年度	指導患者数 (人)	全指導数 (件)	薬剤管理 指導料(件)	退院時薬剤情 報管理指導料 (件)	麻薬加算 (件)
4月	240	449	288	83	5
5月	233	441	276	109	6
6月	223	402	262	97	9
7月	248	393	252	91	2
8月	251	421	274	125	1
9月	229	355	249	103	6
10月	263	430	301	115	0
11月	240	414	269	113	3
12月	239	403	263	119	4
1月	237	381	253	110	2
2月	237	370	245	115	1
3月	251	407	269	100	3
累計	2, 891	4, 866	3, 201	1, 280	42

(9) 薬剤管理指導・関連業務収益

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
薬剤管理指導業務算定件数	3,482	3,465	3,201
〃 収益(円)	11,645,400	11,573,650	10,830,600
退院指導(加算)件数	1,683	1,510	1,280
〃 収益(円)	1,514,700	1,359,000	1,152,000
麻薬指導(加算)件数	48	70	42
〃 収益(円)	24,000	35,000	21,000
合計収益(円)	13,184,100	12,967,650	12,003,600

病棟薬剤業務実施加算件数	9,878	11,175	8,510
--------------	-------	--------	-------

(10) 無菌製剤業務(抗がん剤混合等)

(単位: 件)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	233	217	249	233	250	212	200	238	225	244	226	266	2,793
令和5年度	210	228	262	262	277	232	257	281	254	270	265	289	3,087
令和6年度	289	310	299	280	282	254	287	215	233	280	252	231	3,212

(11) 実習生受入状況

年度	II期(5月～8月)		III期(8月～11月)			IV期(11月～2月)			
令和4年度	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学		1名	昭和薬科大学		
令和5年度	1名	昭和薬科大学		1名	横浜薬科大学		各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学	
令和6年度	1名	昭和薬科大学		各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学		1名	昭和薬科大学	

8 地域医療センター業務

地域医療センターは、地域医療連携室・総合診療部・救命救急部で構成されています。

(1) 【地域医療連携室】

ア [地域医療連携部門]

(ア) 医療連携業務

a 紹介患者データベース作成と管理

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
紹介数	6,436件	6,838件	6,202件
逆紹介数	7,615件	7,421件	5,463件
返信率	85.7%	90.9%	92.3%
紹介率	74.5%	75.6%	89.5%

b FAXによる紹介予約

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
診療科	896件	1,020件	997件
内視鏡検査	65件	66件	62件
超音波検査	51件	51件	61件

c 高度医療機器共同利用

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
CT検査(単純・造影)	227件	260件	277件
MRI検査(単純・造影)	149件	187件	203件
核医学検査(骨シンチ)	1件	0件	0件
骨密度測定検査	13件	19件	29件
合計	390件	466件	509件

d 近隣の医療機関・施設への訪問

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
訪問件数	44件	24件	41件

e 地域連携パスによる連携

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大腿骨近位部骨折	70件	97件	60件
胸腰椎圧迫骨折	11件	3件	3件

f 地域栄養相談・地域糖尿病栄養相談・地域リハビリ相談

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
地域栄養相談	入院0件・外来0件 栄養サマリー0件	入院0件・外来1件 栄養サマリー0件	入院0件・外来0件 栄養サマリー0件
地域糖尿病栄養相談	0件	1件	0件
地域リハビリ相談	0件	0件	0件

(イ) 紹介率の推移

紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
令和4年度	67.8%	59.7%	67.9%	67.8%	70.5%	73.9%	79.2%	80.9%	68.8%	81.9%	78.1%	72.4%	74.5%
令和5年度	76.8%	67.4%	66.4%	65.6%	61.4%	65.8%	74.2%	76.2%	81.1%	75.1%	73.0%	71.6%	75.6%
令和6年度	92.1%	91.1%	89.2%	77.8%	78.1%	79.9%	80.0%	79.2%	73.1%	92.2%	87.0%	89.5%	89.5%

(ウ) 診療科別紹介患者（受け）件数

診療科	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総合診療科	2,566	2,674	2,513
脳神経内科	291	322	324
循環器内科	485	372	186
小児科	95	99	138
外科	383	471	408
整形外科	1,077	1,206	979
形成外科	10	26	10
脳神経外科	192	233	199
皮膚科	180	199	251
泌尿器科	498	542	481
産婦人科	51	48	45
眼科	136	101	90
耳鼻咽喉科	87	93	89
リハビリテーション科	5	4	4
放射線科	379	448	481
歯科・口腔外科	1	0	4
合計	6,436	6,838	6,202

(エ) 診療科別紹介患者（受け）報告率

診療科	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総合診療科	94%	96%	87%
脳神経内科	100%	100%	96%
循環器内科	93%	94%	91%
小児科	100%	100%	96%
外科	91%	94%	94%
整形外科	96%	100%	97%
形成外科	100%	100%	90%
脳神経外科	96%	100%	96%
皮膚科	100%	100%	100%
泌尿器科	95%	97%	93%
産婦人科	84%	82%	93%
眼科	95%	96%	97%
耳鼻咽喉科	98%	99%	96%
リハビリテーション科	100%	100%	50%
放射線科	100%	100%	100%
歯科・口腔外科	100%	-	100%
平均	96%	97%	92%

(オ) 紹介患者（受け）年齢別件数

年齢	令和4年度	令和5年度	令和6年度
9歳以下	46	69	55
10歳～19歳	163	138	161
20歳～29歳	127	130	115
30歳～39歳	140	157	151
40歳～49歳	382	371	299
50歳～59歳	679	679	609
60歳～69歳	862	952	847
70歳～79歳	1,881	1,915	1,816
80歳以上	2,156	2,427	2,149
合計	6,436	6,838	6,202

(カ) 紹介患者（受け）地域別件数

地域	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開成町	1,207	1,332	1,372
山北町	295	251	237
松田町	440	448	359
大井町	529	603	671
中井町	119	117	71
南足柄市	1,192	1,291	1,184
小田原市	1,193	1,390	1,266
秦野市	371	370	339
その他県内	521	480	464
その他県外	569	556	239
合計	6,436	6,838	6,202

(キ) 逆紹介率の推移

逆紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
令和4年度	82.2%	89.8%	80.8%	90.9%	98.4%	88.9%	86.5%	103.1%	89.8%	121.5%	112.8%	140.7%	98.0%
令和5年度	88.9%	88.4%	81.5%	75.4%	78.7%	95.8%	92.2%	89.9%	118.2%	99.7%	113.8%	137.7%	95.5%
令和6年度	96.5%	97.0%	96.7%	76.0%	78.8%	80.3%	70.3%	76.0%	91.0%	93.8%	120.6%	92.4%	92.4%

(ク) 診療科別紹介患者（出）件数

診療科	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総合診療科	2,955	2,592	1,806
脳神経内科	312	355	312
循環器内科	895	374	194
小児科	82	78	88
外科	539	637	599
整形外科	1,478	2,001	1,143
形成外科	2	7	5
脳神経外科	239	217	200
皮膚科	55	46	38
泌尿器科	467	503	456
産婦人科	35	19	22
眼科	128	91	90
耳鼻咽喉科	43	45	17
リハビリテーション科	0	2	0
放射線科	379	445	476
歯科・口腔外科	6	9	17
合計	7,615	7,421	5,463

(ケ) 地域への広報活動

- 病院情報誌「かけはし」年3回発行（76号、77号、78号）発行部数 各2,000部
地域行政機関・医療機関・福祉施設・訪問看護ステーションなどへ配布
足柄上病院ホームページに掲載、院内の正面玄関など各所へ設置
- 研修会および研究会の案内（ポスター等）
医療機関・福祉施設・訪問看護ステーションなどへ配布
足柄上病院ホームページに掲載、院内の正面玄関など各所へ設置

(コ) 研修会・研究会の運営

研修名	研修回数
医療・介護地域連絡会	6
足柄上臨床研究会	3
西湘総合診療研究会	2
地域医療支援病院研修	1
足柄上地域の在宅医療・介護連携にかかる専門職（多職種）研修	1

イ [医療福祉相談部門]

(ア) 相談業務

受診援助、退院後の療養の早期準備、地域との継続的・協働的な療養相談、在宅療養での救急対応、医療・福祉サービスの相談などの実践

※令和6年度よりデータ抽出方法の変更あり

医療福祉相談対応件数	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入院	2,206件 延べ業務数 21,014	1,965件 延べ業務数 16,488	2,138件 延べ業務数 8,913
外来	631件 延べ業務数 1,414	406件 延べ業務数 747	486件 延べ業務数 679

(イ) 入退院支援センター

当院は、入退院支援加算Ⅰ、入院時支援加算1・2の届出施設である。

当センターでは、安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進した上で、入院前に退院困難な要因を有する患者を抽出し、入退院支援・退院調整を開始している。

平成30年度より入院時支援を開始、外科系4診療科に対応する入院時支援加算1対象者に加え、令和6年7月22日から、3ヶ月以内に入院歴のある患者を除き、原則全予定入院患者に対応する、入院時支援加算2の対応を開始、病棟看護師および専門職種と情報の共有を図っている。

また、必要に応じ予定入院当日の患者、緊急入院患者にも可能な限り看護師による問診対応をしている。

[予定入院対応]

a 入院時支援

(a) 対象

入院時支援加算1：外科・泌尿器科の全身麻酔での手術患者、整形外科、脳神経外科全例

入院時支援加算2：加算1対象者以外全例、ただし3ヶ月以内に入院歴ある者を除く

(b) 実施内容

入院を予定している患者が入院生活や入院後の治療過程をイメージでき、安心して入院での治療・検査が受けられるよう、入院前の外来において、以下の8項目を実施し支援する。医師からの入院中に行われる治療の説明を把握し⑦身体的・社会的・精神的背景を含めた患者情報の把握⑧利用している看護サービスまたは福祉サービスの把握⑨褥瘡に関する危険因子評価⑩・栄養スクリーニング⑪服薬中の薬剤の確認⑫退院困難な要因の有無の評価⑬入院中に行われる治療・検査の説明⑭入院生活の説明等（入院時支援2は、⑦、⑧、⑪を実施）入院時支援を多職種で連携し実施している。地域医療連携室の病棟専任退院支援職員、病棟看護師および専門職種に引き継ぎ、情報の共有を図り退院支援に活かしている。

(c) 実施者

クラーク・看護師・栄養士・薬剤師

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総件数	53	68	81	71	68	68	66	80	60	68	85	75	843
泌尿器科	6	17	13	18	15	12	10	19	20	18	30	26	204
整形外科	15	29	34	28	25	25	33	31	19	23	28	34	324
脳神経外科	8	4	7	2	1	2	4	2	8	2	3	1	44
外科	24	18	27	23	27	29	19	28	13	25	24	14	271
平均件数／日	2.7	3.6	3.7	3.6	3.1	3.4	3.3	4.0	3.0	3.6	4.5	3.4	3.5

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総件数	57	75	79	81	83	79	72	68	55	78	82	51	860
泌尿器科	16	15	19	24	22	22	12	20	12	20	26	18	226
整形外科	21	28	26	31	30	26	28	26	22	29	28	12	307
脳神経外科	3	5	5	6	4	5	6	5	2	4	3	2	50
外科	17	27	28	20	26	26	26	17	19	25	25	19	275
皮膚科	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
平均件数／日	2.9	3.8	3.6	4.1	3.8	4.0	3.4	3.4	2.8	4.1	4.3	2.6	3.5

令和6年度

・入院時支援 1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総件数	61	56	49	59	49	44	70	55	52	50	71	58	674
泌尿器科	26	15	19	26	18	17	29	20	19	17	29	23	258
整形外科	12	12	13	13	13	10	14	15	7	12	16	11	148
脳神経外科	5	5	4	4	1	2	2	4	5	5	2	5	44
外科	18	24	13	16	17	15	25	16	21	16	24	19	224
平均件数／日	2.9	2.7	2.5	2.7	2.3	2.3	3.2	2.8	2.6	2.6	3.9	2.9	2.8

・入院時支援 2 * 7月22日～対応開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総件数				14	26	42	19	19	40	32	27	32	251
総合診療科				7	14	31	14	13	29	18	19	22	167
脳神経内科				1	0	0	0	0	1	0	0	2	4
呼吸器内科				0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
皮膚科				0	0	3	0	0	2	1	0	0	6
眼科				5	9	6	4	5	3	6	7	5	50
泌尿器科				0	3	0	0	0	1	2	1	2	9
整形外科				0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
脳神経外科				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科				1	0	1	1	1	4	4	0	1	13
平均件数／日				0.6	1.2	2.2	0.9	1.0	2.0	1.7	1.5	1.6	1.4

・入院時支援 1. 2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総件数	61	56	49	73	75	86	89	74	92	82	98	90	925
平均件数／日	2.9	2.7	2.5	3.3	3.6	4.5	4.0	3.7	4.6	4.3	5.4	4.5	3.8

(d) 入院時支援加算 算定件数

・入院時支援加算 1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	38	37	50	62	55	45	53	62	65	37	62	54	620
令和5年度	39	42	58	50	71	46	61	57	45	44	53	63	629
令和6年度	39	43	39	39	60	34	69	51	62	43	59	67	605

・入院時支援加算 2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度					4	6	1	2	10	7	6	1	37

b 予定入院当日

(a) 実施内容

- ・ 健康観察の用紙をもとに、入院可能な状況であるか確認、必要時医師に連絡し指示を受け対応する。
- ・ 持参書類の記載漏れを含む確認を行ない、書類を整え、病棟へ案内する。
(令和6年7月21日迄は、午後入院の眼科を除く)
- ・ 転院患者等、状況に応じ緊急連絡先の入力および入院時支援を実施していない患者の入院時間診票の内容を看護師が当日問診を実施し入力する。

(b) 実施者

クラークおよび看護師

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	107	121	125	119	120	110	121	133	125	115	130	142	1,468
令和5年度 (当日問数)	114 (3)	136 (7)	145 (4)	129 (3)	164 (9)	112 (2)	153 (4)	131 (3)	120 (5)	146 (4)	129 (5)	121 (9)	1,600 (58)
令和6年度 (当日問数)	113 (8)	115 (7)	95 (1)	110 (3)	111 (4)	96 (2)	133 (9)	105 (2)	112 (6)	122 (10)	101 (3)	110 (3)	1,323 (58)

[緊急入院対応]

a 実施内容

入院が決定した緊急入院の方を対象に、入院前の生活状況や病歴の聴取、今後の療養生活に関する考え方等を病棟や関連部署と共有し、早期退院につなげる。

b 実施者

看護師

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数 16:30以降 COVID対応	81 (3) (13)	32 (0) (12)	42 (0) (4)	47 (2) (6)	29 (0) (29)	28 (3) (14)	45 (0) (3)	22 (1) (5)	23 (0) (14)	29 (0) (5)	27 (2) (0)	49 (1) (4)	454 (12) (109)
実施率(%)	86.1	80.6	91.4	94.5	97.0	96.7	98.8	100	97.7	99.2	99.2	97.4	94.9
平均件数/日	4.1	1.7	1.9	2.4	1.3	1.4	2.3	1.1	1.2	1.5	1.4	2.2	1.9

令和5年度

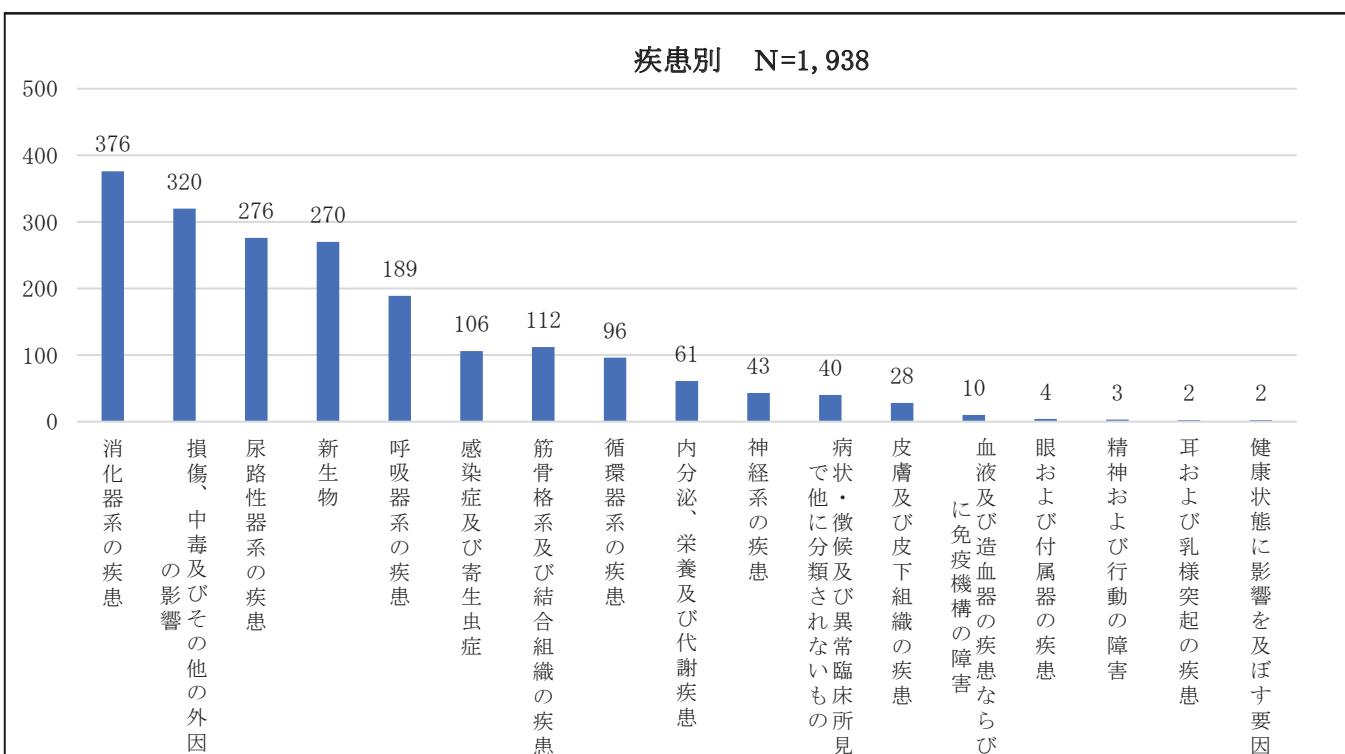
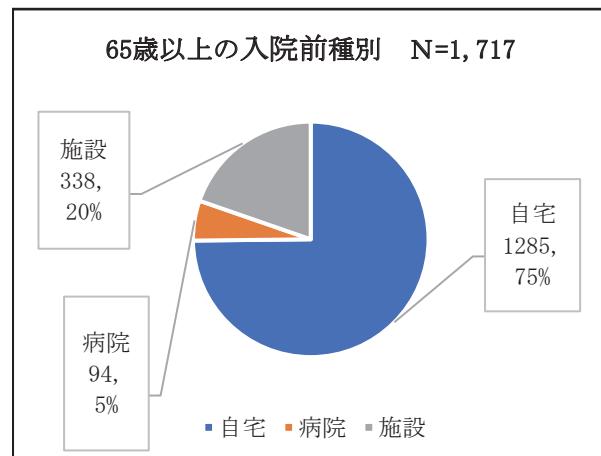
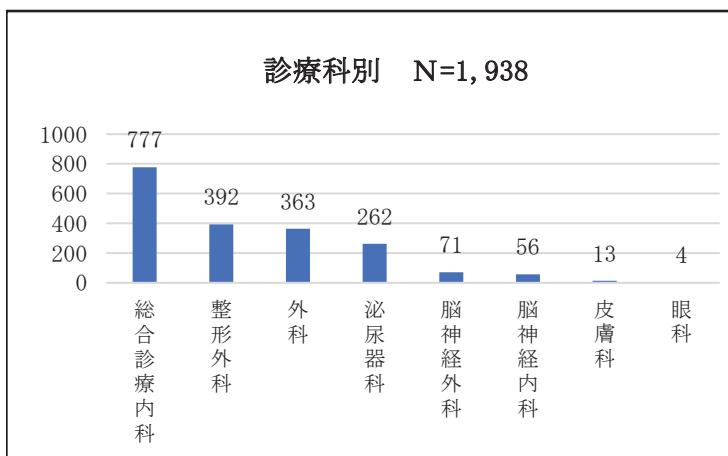
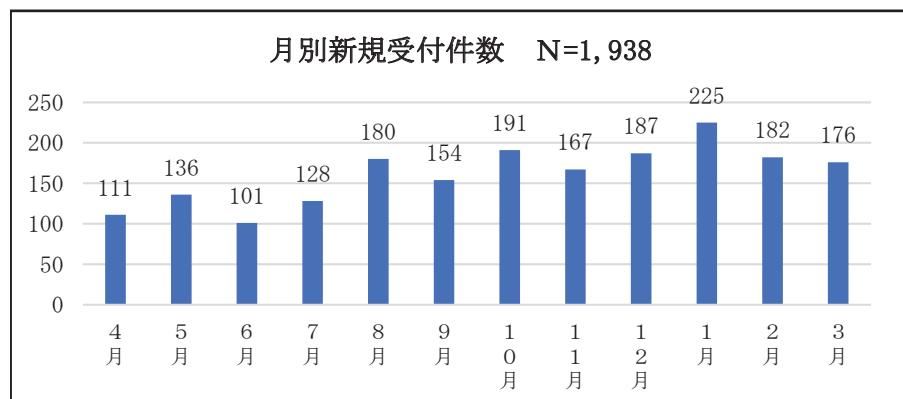
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数(件) 16:30以降対応	48 (2)	34 (3)	33 (1)	6 (0)	10 (0)	12 (0)	18 (0)	12 (1)	8 (0)	4 (0)	8 (0)	18 (0)	211 (7)
実施率(%)	50.0	33.3	27.5	6.5	8.6	11.1	12.7	8.3	6.9	3.0	8.1	24.3	15.7
平均件数/日	2.4	1.7	1.5	0.3	0.5	0.6	0.9	0.6	0.4	0.2	0.4	0.9	0.9

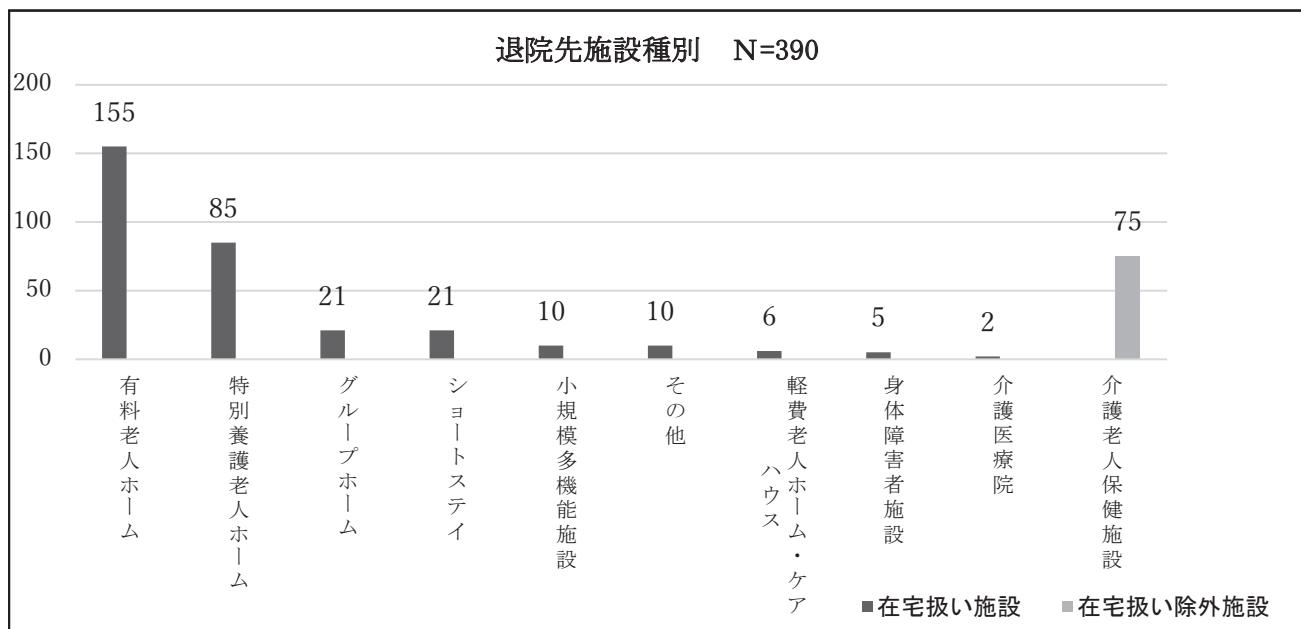
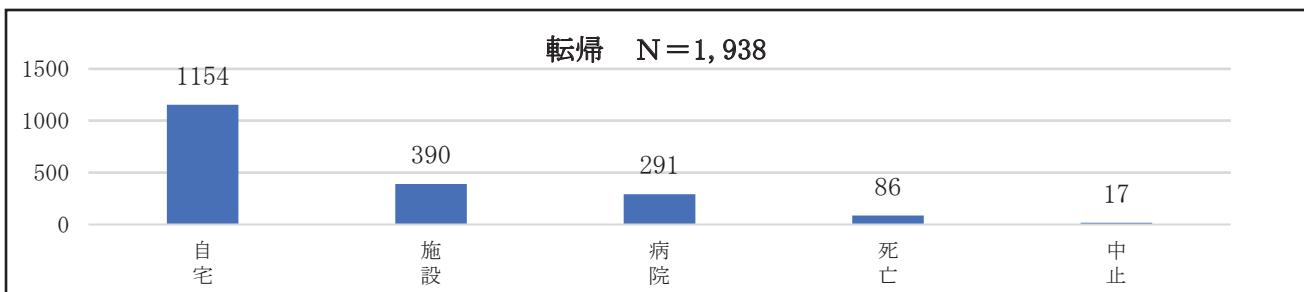
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数(件) 16:30以降対応	23 (0)	31 (0)	18 (1)	12 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (0)	8 (0)	8 (0)	105 (1)
平均件数/日	1.1	1.5	0.9	0.5	0	0	0	0	0.1	0.2	0.4	0.4	0.4

(ウ) 退院調整

年齢群別件数

15歳～29歳	18
30歳～39歳	15
40歳～64歳	188
65歳～74歳	339
75歳～84歳	698
85歳～94歳	579
95歳以上	101
合計	1,938





(工) 神奈川県在宅難病患者受入病床確保事業・受入状況

- ・患者 1 名 2 回入院受入れ 入院日数 計 19 日

(才) 主な地域関連の会議等

- ・院外連携会議 56 回
- ・地域薬剤師会との医療連携検討会 4 回

(力) 医療通訳派遣システム事業 10 件

(キ) 患者サポート相談窓口

a 令和6年度相談等件数

～苦情・意見6割、要望3割、相談・感謝1割～

令和6年度の患者サポート相談窓口に寄せられた相談等件数は、36件であった。表1は、これら相談等を分類したものである。A～Fに大別し、A～Cは、それぞれの内訳（数字は通し番号）を示している。

図1は相談等件数内訳を割合で示したものである。「A 職員個人に対する苦情・意見10件」、「B 特定の部署、職種に関する苦情・意見12件」、「C 病院への要望10件」の合計で32件（全体の89%）を占め、「D 相談」は、2件（6%）であった。

また、図2は表1の「A 職員個人に対する苦情・意見」及び「B 特定の部署、職種に関する苦情・意見」の内訳1～8を内容ごとに分類合計し、件数の多いものから順に並び替えてグラフに示したものである。上位3項目は、「説明の不足、または説明内容」12件（55%）、「接遇（態度、言葉遣い、表情など）」5件（23%）、「治療・看護の内容」3件（14%）であり、全体の92%を占めている。その一方で、「コミュニケーション、人間関係」や「倫理的な問題」が要因となった苦情・意見は0件であった。

これらのことから、患者側は接遇や説明など基本的な事項を重要視していると考える。相談員は、患者さんと職員の話をそれぞれ傾聴することで論点を整理し、問題解決に努めた。今後も患者さんと医療者の話を傾聴し、相互理解の促進に向け支援していきたい。

表1 令和6年度 相談等件数内訳

項目	件数
A 職員個人に対する苦情・意見	10
1 接遇（態度、言葉遣い、表情など）	4
2 説明の不足、または説明内容	4
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療・看護の内容	1
6 技術・手技的な問題	1
7 倫理的な問題	0
8 その他	0
B 特定の部署・職種に関する苦情・意見	12
1 接遇（態度、言葉遣い、表情など）	1
2 説明の不足、または説明内容	8
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 チームの連携	1
5 治療・看護の内容	2
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	0
C 病院への要望	10
1 病院の方針、姿勢、対応	0
2 施設・設備などハード面	0
3 診療などのシステム、体制（ソフト面）	9
4 療養環境としての快適性	0
5 その他	1
D 相談	2
E 感謝	1
F その他	1
合計	36

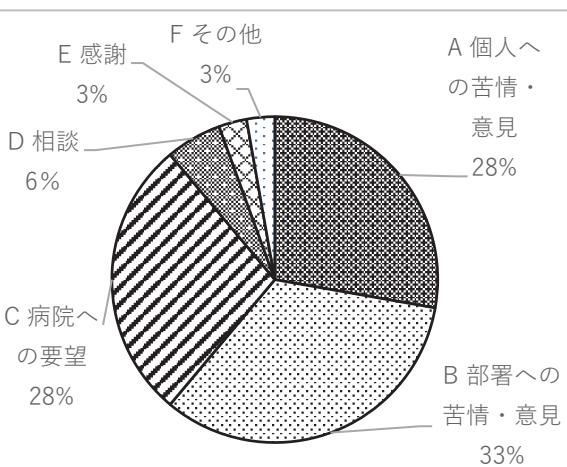


図1 令和6年度 相談等件数内訳

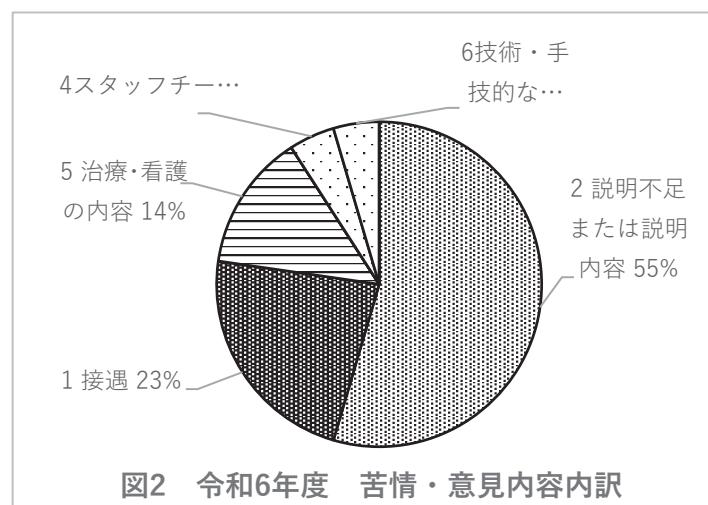
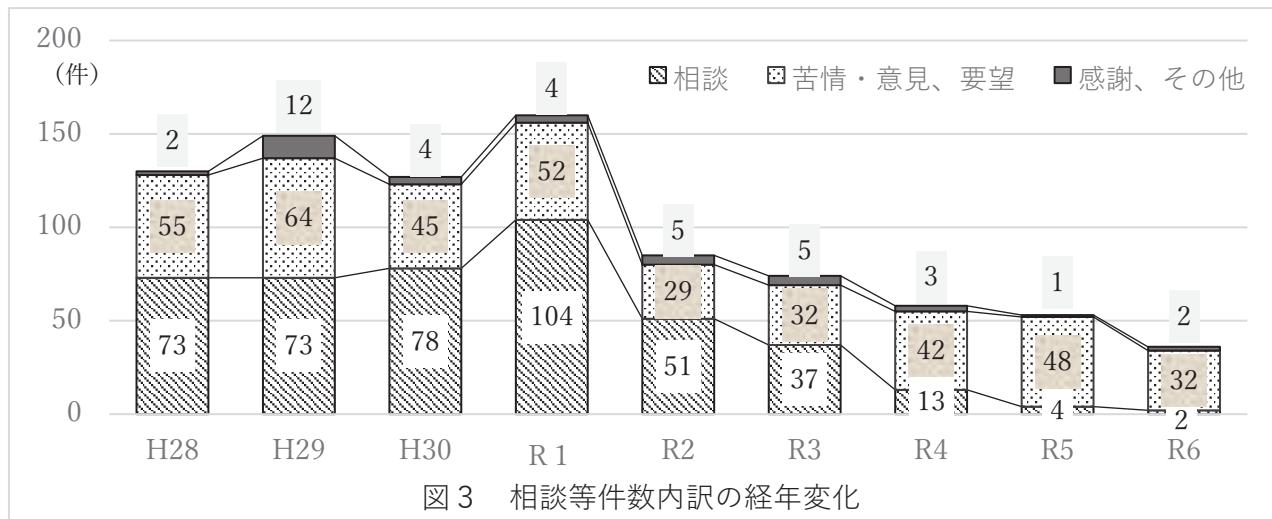


図2 令和6年度 苦情・意見内容内訳

図3は、平成28年度からの相談等件数内訳の経年変化を表したものである。

令和6年度の相談等総数は過去9年間で最も少ない。令和2年度から減少している背景には、感染症対応や医師の診察日減に伴う患者数の減少が影響していると考えられる。



b 令和6年度投書件数

～要望5割、苦情・意見3割、感謝その他2割～

令和6年度は、ご意見箱（院内7箇所設置）に61件の投書が寄せられた（表2）。投書は令和5年度57件、令和6年度61件と微増した。内訳は、「C 病院への要望」が30件（49%）、「E 感謝」が15件（25%）、「B 特定の部署・職種に関する苦情・意見」が10件（16%）、「A 個人への苦情・意見」が6件（10%）であった。（図4）

投書の内容は速やかに関連部署で共有し、療養環境の整備や接遇改善の取り組みにつなげられている。引き続き患者さんからの貴重な意見を参考に満足度の高い病院づくりを目指していきたい。

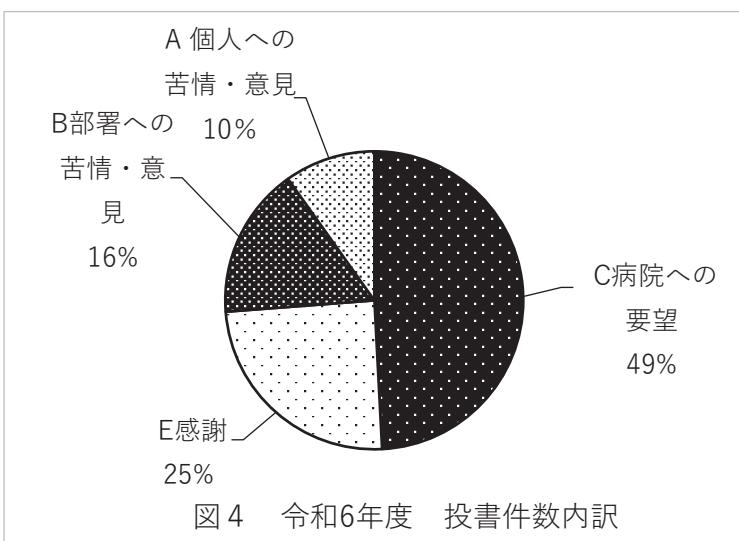


表2 令和6年度 投書件数内訳

項目	件
A 員個人に対する苦情・意見	6
1 接遇(態度、言葉遣い、表情)	2
2 説明の不足、または説明内容	0
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療・看護の内容	2
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	1
8 その他	1
B 特定の部署・職種に関する苦情・意見	10
1 接遇(態度、言葉遣い、表情)	2
2 説明の不足、または説明内容	3
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 チームの連携	1
5 治療・看護の内容	2
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	1
8 その他	1
C 病院への要望	30
1 病院の方針、姿勢、対応	3
2 施設・設備などハード面	11
3 診療のシステム、体制(ソフト面)	1
4 療養環境としての快適性	11
5 その他	4
D 相談	0
E 感謝	15
F その他	0
合計	61

(2)【救命救急部】

ア 救急患者のうち救急車で搬送された患者

平成 4 年度	2, 677名
令和 5 年度	3, 118名
令和 6 年度	2, 660名

イ 救急患者数(第3章 患者の概況(8)救急患者取扱状況 参照)

(3)【在宅療養支援部門】

在宅療養後方支援契約状況

ア 契約数

令和 4 年度	13名
令和 5 年度	10名
令和 6 年度	28名

※契約前の死亡例は除く

イ 後方支援契約前に、急変等により当院からの訪問で在宅看取りを行った回数

令和 4 年度	3 名
令和 5 年度	1 名
令和 6 年度	0 名

ウ 診療科別数

令和 4 年度	内科	13名
令和 5 年度	内科	10名
令和 6 年度	内科	27名
	脳神経外科	1 名

エ 訪問診療回数

令和 4 年度	21回
令和 5 年度	14回
令和 6 年度	28回

オ 軽症在宅短期パス使用数

令和 4 年度	1 名	総訪問回数	1 回
令和 5 年度	3 名	総訪問回数	6 回
令和 6 年度	1 名	総訪問回数	1 回

※平成28年度開始

9 看護局業務

1) 看護局ミッション

地域住民の健康な生活を支え、地域に根ざし信頼される看護を提供します。

2) 看護局ビジョン

(1) 信頼される医療の提供

患者さん、地域の方にとって信頼される安心な医療を提供するとともに、患者さん中心の看護を探求します。

(2) 円滑な組織運営

組織は人なりという考え方立ち、組織人として期待される責務を果たすという信頼関係を基盤に、チーム医療や業務改善を推進して、円滑な組織運営の共創に努めます。

(3) 自律した看護師の育成

相互に人を大切にし、共に育つようキャリア形成を支援し、主体的に学び行動する自律した看護師の育成を目指します。

(4) ワーク・ライフ・バランスの促進

仕事と生活を両立して働き続けられる環境を築き、良質な人材を確保して、質の高い安定した看護の提供につなげます。

3) 令和6年度看護局目標

(1) 安全で安心な看護の提供

(2) 円滑な病床管理

(3) 教育体制の充実

(4) 魅力ある職場環境づくり

4) 令和6年度看護局目標評価

(1) 安全で安心な看護の提供

質の高い高齢者看護の提供のために、多職種と連携し、専門チームによる回診やカンファレンスを充実させリンクナースが中心となり機能低下の予防に取り組んだ。その中でもスキンテア予防対策を強化した結果、医療関連機器圧迫創傷（MDRPU）発生率は低下した。

看護ケア データ

	令和5年度	令和6年度
嚥下スクリーニング実施率	96.9%	91%
身体拘束実施率		55.4%*1
MDRPU 発生率	1.5%	0.8%
手指消毒の使用量*2	11.2m l	12.9m l

* 1 身体拘束実施率：認知症患者身体拘束率に基づく値

* 2 病棟への手指消毒薬払い出し量／延べ入院患者数

(2) 円滑な病床管理

入院前から退院を見据えた看護システムを確立するため、入退院リンクナースが中心となって入院時に患者・家族の意向等を確認して退院先を明確化にして退院支援に取り組んだ。また、ベッドコントロール担当および看護科長が中心となり、柔軟なリリーフ体制をとりながら、円滑に入院を受け入れた。

(3) 教育体制の充実

「共育」「共創」の推進・定着のために、足柄式教育研修を開催し7割の看護師が参加した。監査を年2回行い、定着における課題に取り組んだ。

特定行為に係る看護師の育成をすすめると共に、特定行為研修指定教育施設として今年度から科目履修生の受け入れを開始した。また、近隣の医療施設や訪問看護ステーションを中心に広報を行い、院内受講生3名（内科目履修生1名）、院外受講生2名の計5名を受け入れた。

特定行為研修修了看護師延べ人数（在籍数）

特定行為	令和4年度	令和5年度	令和6年度
持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	7	9	11
脱水症状に対する輸液による補正	8	10	12
インスリンの投与量の調整	4	6	6
創部ドレーンの抜去	1	1	3
抗けいれん剤の臨時投与	1	1	1
抗精神薬の臨時の投与	1	1	1
抗不安薬の臨時投与	1	1	1
胃ろう・腸ろうカテーテル、胃ろうボタンの交換	1	1	1
膀胱ろうカテーテルの交換	1	1	1
気管カニューレの交換	1	1	1
経口用気管チューブ、経鼻機関チューブの位置確認	1	1	1
侵襲的陽圧換気の設定の変更	1	1	1
人工呼吸器からの離脱	1	1	1
直接動脈穿刺法による採血	1	1	1
橈骨動脈ラインの確保	1	1	1
硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与、投与量調整	1	1	1
持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	1	1	1

（4）魅力ある職場環境づくり

長時間労働を是正するため、1セクションで夜勤時間を1時間短縮して試行した。多様な働き方を支えるため、夜勤専従勤務の希望を確認して配置した。

また、特定行為研修修了看護師が区別別にチームを編成、院内を横断して特定行為を実施し専門性を発揮した。

5) 令和6年度研修・実習等実績

（1）院内研修実績

<キャリアラダー ステップ研修>

段階	要素	研修名	目的	方法	人数
ステップI	実践	看護過程Ⅰ	看護過程に必要な情報を用いて、アセスメントできる力を養う	講義・GW	7
	管理	メンバーシップ研修	チームの一員としての役割がわかり、メンバーシップを発揮するための能力を養う	講義・GW	7
ステップII	実践	看護過程Ⅱ	根拠に基づいた看護過程の展開ができる力を養う	事例展開・GW	10
	教育	後輩育成Ⅰ	後輩育成のために必要な知識・姿勢を養う	講義・GW	12

段階	要素	研修名	目的	方法	人数
	管理	リーダーシップ研修	リーダーシップ・メンバーシップについて理解を深め、部署での看護を通してリーダーシップを発揮する能力を養う	シャドーイング	11
ステップⅢ	実践	看護過程III	多職種と連携し患者の個別性に合わせた看護展開ができる	事例展開・GW	5
		倫理研修 I	看護実践における倫理的問題の解決にむけた基礎的能力を養う	講義・GW	11
	教育	後輩育成II	後輩育成のための自身の教育観を養う	講義・GW	7
	管理	問題解決 I	問題解決にむけた基礎的能力を養う	県立病院機構研修 「医療安全」受講	6
ステップIV	実践	倫理研修II	実践における倫理的課題を理解し、解決に向けた対処法を考えられる	県立病院機構研修 「臨床倫理」受講	5
	実践・教育	問題解決II	所属セクションで起きている問題の本質を捉え、問題解決方法を考えられる	県立病院機構研修 「問題解決・リーダーシップ」受講	2
ステップV	教育・管理	問題解決III	マネジメントプロセスを理解し、組織の理念に基づいて組織の目標達成に取り組むことができる	県立病院機構研修 「マネジメント研修」受講	0

<役割研修>

研修名	目的	方法	人数
足柄式教育研修	共育・共創の看護実践のために、足柄式教育体制を理解する	講義・GW	34
教育担当者研修	教育担当者として、セクションの教育計画に基づいた取り組みができる	講義・GW レポート	7
看護科長代理研修	看護科長代理としての役割を踏まえ、自ら考えてセクション運営・病院運営に参画できる	講義・GW レポート・勤務表作成	9

<新採用者研修>

研修名	目的	方法	人数
新採用看護職員採用時研修	足柄上病院の新しい職場への早期適応を図る 専門職業人としての基礎的な知識・技術・態度を学ぶ	講義・演習・GW	7
実務研修	安全な看護実践を目指し、基準手順に沿った知識・技術・態度を習得する	シャドーイング・GW 看護技術演習 看護技術試験	7

研修名	目的	方法	人数
報告・連絡・相談II ～日勤後の看護から学ぶ～	患者の安全・安楽を守るために必要な観察のポイントや看護の視点を学ぶ	実践・振り返り	7
急変時の対応	急変の前兆に気づき、必要な初期対応がわかる	講義・演習	7
3か月目フォローアップ研修	看護実践を振り返り、今後の目標を明確にできる	GW	7

<特定行為研修>

領域名	特定行為区分	特定行為	人数
Aコース 創傷管理領域	創部ドレーン管理 関連	創部ドレーンの抜去	3 (院内2、院外1)
	栄養及び水分管理 に係る 薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	
Bコース 血糖管理領域	血糖コントロール に係る 薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	1 (院外1)
	栄養及び水分管理 に係る 薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	
科目履修コース	創部ドレーン管理 関連	創部ドレーンの抜去	
	血糖コントロール に係る 薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	1 (院内1)

(2) 院外研修参加実績

<神奈川県立病院機構 職員研修等>

コース名	会場	日程	人数
医療安全	がんセンター	5月24日 10月4日	6
臨床倫理	こども医療センター	6月14日 10月18日	5
人材育成	精神医療センター	7月19日 11月22日	2
問題解決・リーダーシップ	循環器呼吸器病センター	6月5日 10月15日	2
新任主任看護師研修	足柄上病院	5月17日 9月27日	1
新任看護科長研修	本部事務局	5月31日	2
看護科長研修	本部事務局	5月10日 9月20日 6月27日 1月24日	1

<長期研修派遣>

受講分野	日程	人数
保健師助産師看護師実習指導者講習会 国際医療福祉大学 小田原キャンパス	9月～11月	1
保健師助産師看護師実習指導者講習会 東海大学看護師キャリア支援センター	9月～12月	1
認定看護管理者教育課程ファーストレベル 神奈川工科大学看護生涯学習センター	11月～2月	1
認定看護管理者教育課程セカンドレベル 神奈川工科大学看護生涯学習センター	6月～10月	1
医療安全管理者講習会 神奈川県総合医療会館	10月～1月	1
医療安全管理者講習会 オンライン開催	10月～3月	1

<神奈川県看護協会>

研修名	日程	人数
看護補助者活用推進のための看護管理者研修	7月12日～8月5日 (オンライン) 8月20日(演習)	4
急変の前兆を見逃さない!～リーダーナースのためのフィジカルアセスメント～	11月21日	1
感染リンクナースのための感染管理	7月29・30日	1
「食べる」を支える ～摂食嚥下障害看護のエキスパートから学ぶ誤嚥性肺炎の予防と口腔ケア～	2025年2月12日	1
高齢者の人生最終段階における意思決定支援～患者・家族のACP～	9月19・20日	1
教育担当者研修Ⅰ～人材育成におけるジレンマ 対応困難な職員への支援～	9月6日	1
看護師ができるChatGPTの活用～対話型AIはここまでできる!～	9月10日 (ハイブリット)	1
小田原支部：新採用者フォローアップ研修 「メンタルヘルス～しなやかな自分をつくるレジリエンス～」	10月12日	7

<日本看護協会>

研修名	日程	人数
研修での学びと実践をつなぐ指導者のための研修(オンライン)	7月10日	1

<公開授業>

研修場所	研修内容	日程	人数
神奈川県立平塚看護大学校	多重課題演習 OSCE	10月15日 12月10日	7 3

<看護職員交流研修>

研修場所	セクション	日程	人数
小田原市立病院	救急外来・救急病棟	10月～3月	1

<その他研修等>

主 催	研 修 名	日 程	人 数
神奈川県立よこはま看護専門学校	実習指導者研修会	8月5日	6
公益財団法人 かながわ健康財団	令和6年度 神奈川県看護職員 認知症対応力向上研修	8月21・24日 9月20日	6
公益財団法人 日本医療機能評価機構	医療メディエーター研修	11月28・29日	2
神奈川ストーマ研究会	第39回神奈川ストーマリハビリテーション 講習会	8月10日	1
一般社団法人 日本運動器科学会	運動器リハビリテーションセラピスト 資格取得研修会	10月22日～ 11月2日	3
事業団体 名古屋大学医学部付属 病院 看護キャリア支援室	第1回看護師特定行為研修指導者講習会	8月10日	1
神奈川県	DMAT 養成研修	1月27～29日	1
神奈川県	DMAT-L 隊員養成研修	6月7・8日	1
日本臨床看護マネジメント学会	「重症度、医療・看護必要度」評価者及 院内指導者研修（オンライン）	6月～9月	1

<業務応援> 計 10 名

応援場所	期間	人 数
神奈川県立がんセンター	2024年7月1日～2025年3月31日	3
神奈川県立がんセンター	2024年10月1日～2025年2月28日	1
神奈川県立がんセンター	2024年10月1日～2025年3月31日	2
神奈川県立がんセンター	2024年11月1日～2025年3月31日	4

(3) 学会参加実績

<学会参加>

学 会 名 (分 野)	開 催 地	開 催 日	人 数
日本地域看護学会第27回学術集会	宮 城	6月29・30日	1
第30回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	福 岡	8月30・31日	1
第29回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 (オンデマンド)	京 都	9月21・22日	1
第26回日本救急看護学会学術集会	東 京	11月18・19日	1
日本死の臨床研究会年次大会	北海道	10月12・13日	1
第19回医療の質・安全学会学術集会	神奈川	11月29・30日	1

(4) 研修・施設見学等実績

<研修・施設見学等実績>

研修者所属	研修内容	日程	人数
医療法人社団恵生会 上白根病院	セル看護提供方式見学研修	6月18日	6

<インターンシップ>

日程	人数
7月13日	1
8月1日	3
8月5日	6
8月9日	1
2月22日	4
3月8日	3

<採用試験直前説明会オンライン病院説明会>

日程	人数
4月19日	2
3月7日	1

<高校生インターンシップ>

日程	人数
7月29日	6
7月30日	3

<個別説明会>

日程	人数
5月28日	1

<高校生一日看護体験>

日程	人数
7月31日	30

<特定行為研修オンライン説明会>

日程				施設数
7月30日(2回開催)	8月28日	9月27日(2回開催)	10月17日	7

(5) 就職前支援開催実績

対象者	当院の就職内定者(任意参加)
日程	8月8日、3月10日
目的	入職前に職員や新入職者が交流し、職場環境を知ることで、入職に対する不安が軽減する
参加者	第1回 8月8日：7名
内容	1) 就職前交流会(顔合わせ、自己紹介) 2) 学習支援(国家試験対策の紹介など) 3) 病棟体験、院内見学 4) 先輩看護師との座談会 5) 寮見学

(6) 復職支援研修開催実績

対象者	復職を検討している潜在看護師
日程	9月30日：1名
目的	医療や看護の現状を知り、復職を前向きに考える機会とする

(7) 院内行事開催実績

<看護研究・実践報告発表会>

日 時	10月 30日 14:00~15:00
内 容	<p><実践報告></p> <p>1. 腹臥位手術における褥瘡対策 高橋友希子 岡田拓也 (手術室) 片柳 素子 竹下みのり 善波いづみ 昆野真由美</p> <p>2. 療養先決定に難渋した排出期家族への意思決定支援 ～親族の意向が強く反映された事例～ (3A 病棟)</p> <p>3. 専門性を持った看護師の介入により、意思決定支援ができた1事例 ～その人らしい自己決定を支える看護～ 竹下みのり 善波いづみ 昆野真由美 (4A 病棟)</p>
講 評	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科 教授 谷山 牧 先生

<長期研修発表会>

日程	6月 19日	3月 17日
----	--------	--------

<業務改善報告会>

日 時	内 容
2月 19日 13:30~14:15	<p>1. 地域包括ケア病棟再構築へ 3A 病棟</p> <p>2. 共に育つチームを目指して 4A 病棟</p> <p>3. ベッドの有効活用に向けた取り組み 5A 病棟 褥瘡対策チーム</p> <p>4. 接遇向上に向けての取り組み 接遇向上チーム</p> <p>5. 選ばれる実習病院を目指して 臨床指導者会議</p> <p>6. スキン-テアテンプレートの導入後の現状と今後の課題 褥瘡リンクナース会議</p>

<看護の日週間>

目 的	職員が地域との交流を図り、看護について共に考える機会となる
日 程	5月 14日 (パネル展示期間: 5月 1日~17日)
内 容	<p>1) パネル展示(看護師のやりがい・病院で働く人々のやりがい、心に残っているエピソード)</p> <p>2) 患者給食へ看護の日カード添付</p> <p>3) 看護の日のメッセージ付きパン販売(1日間)</p> <p>4) 来院者の健康チェック(血圧測定)</p>

(8) 令和6年度看護学実習受入実績

10 各種活動報告

1) 医療安全推進活動報告

(1) ヒヤリ・ハット事例及びアクシデントレポート等の集計・分析、医療安全対策の実施

全報告件数は昨年度同等であるが、レベル3aが127件増え、その多くが褥瘡等皮膚損傷関連の報告であった。令和6年度から褥瘡等皮膚損傷関連の報告も挙げることとなった背景がある。褥瘡発見時点ではレベル2であるが、処置等を行うとレベル3aとなることから、レベル3aの件数増加につながった。褥瘡等皮膚損傷関連の報告数増加の背景には、高齢患者が多いことが挙げられる。褥瘡対策チームとの連携を強化し、褥瘡予防と早期発見に努めた。

当院は高齢者急性期医療を行う病院であり、患者の多くが高齢者であることから、患者誤認防止、転倒・転落防止対策強化、誤嚥・窒息防止対策の徹底に努めた。

報告者別内訳では、医師の報告件数が前年度より121件増え、構成比でも8.1%まで上がった。医師に対し繰り返し報告の必要性を伝えていったことが報告件数の増加につながった。

【神奈川県立病院機構 ヒヤリ・ハット事例及びアクシデントの分類レベル指標】

区分		内容
ヒヤリ・ハット	レベル0	エラーや医薬品・医療用具の不具合が見られたが、患者には実施されなかった。
	レベル1	患者への実害はなかった(何らかの影響を与えた可能性は否定できないものも含む)。
	レベル2	処置や治療は行わなかった(患者の観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた)。
	レベル3a a	簡単な処置や治療を要した(消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など)。
アクシデント	a b	濃厚な処置や治療・検査を要した。
	レベル4	提供した医療または管理に起因し(含む疑い)、患者の生活に影響する予期しなかった若しくは予期していたものを上回る高度の後遺症が残る可能性が生じた場合。
	レベル5	提供した医療または管理に起因し(含む疑い)、予期せず患者が死亡した場合。

① 全体報告数 インシデント・アクシデント年度別報告数の推移

区分	レベル	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ヒヤリ・ハット事例	0	623	1,928	639
	1	1,305		1,306
	2	129	175	217
	3a	6	7	134
	3b	3	2	4
	4	1	0	0
アクシデント	5	0	0	0
	合 計	2,067	2,212	2,300
	レベル0.1発生率 ※1	93.3%	91.7%	84.6%
	レベル2以上発生率 ※2	6.7%	8.3%	15.4%
	入院延べ患者数	57,986	67,080	52,443

※1 レベル0, 1以上報告数／全体数

※2 レベル2以上報告数／全体数

② 報告者別報告件数

事象	①令和5年度		②令和6年度		②-①
	件数	構成比	件数	構成比	
医師	65	3.5%	186	8.1%	121
看護師	1,824	68.7%	1,706	74.2%	-118
薬剤師	69	3.0%	62	2.7%	-7
臨床検査技師	46	4.6%	52	2.3%	6
放射線技師	18	0.7%	18	0.8%	0
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	4	0.7%	26	1.1%	22
管理栄養士	176	18.2%	221	9.6%	45
事務職	10	0.6%	28	1.2%	18
その他	0	0.0%	1	0.0%	1
合 計	2,212	100%	2,300	100%	88

③ 事象別報告件数

事象	①令和5年度		②令和6年度		②-① 件数
	件数	構成比率	件数	構成比率	
指示・情報伝達	45	2.7%	117	5.1%	72
薬剤(処方・与薬・調剤・製剤管理)	558	19.2%	483	21.0%	-75
注射・点滴	198	6.4%	166	7.2%	-32
内服薬	307	11%	286	12.4%	-21
その他	53	2.0%	31	1.3%	-22
輸血	13	0.3%	3	0.1%	-10
治療・処置・診察	124	4.3%	84	3.7%	-40
手術	85	3.1%	57	2.5%	-28
麻酔	2	0.2%	2	0.1%	0
その他治療	2	0.3%	1	0.0%	-1
処置	26	0.3%	15	0.7%	-11
診察	9	0.4%	9	0.4%	0
医療用具(機器)使用管理	30	1.3%	35	1.5%	5
ドレーン・チューブ類使用・管理	421	17.6%	422	18.3%	1
検査	166	10.8%	180	7.8%	14
療養上の場面	679	39.2%	695	30.2%	16
転倒・転落	219	9.0%	177	7.7%	-42
給食・栄養	293	21.5%	298	13.0%	5
その他	167	8.7%	220	9.6%	53
その他	176	4.6%	281	12.2%	105
合 計	2,212	100%	2,300	100%	88

(2) 医療安全対策に係る体制確保のための職員研修実績

	研修区分	対象	内 容	開催回数	参加 延べ人数
1	医療安全研修	全職員	医療事故説明会	1	416
		全職員	院内急変時対応(心肺蘇生・窒息時対応)	6	160
		看護師	CVポート勉強会	1	21
		医師・研修医・看護師・コメディカル	放射線画像診断 初級編	1	37
			放射線画像診断 CT編	1	6
		医師・研修医	CVカテーテル	1	13
		看護補助者	看護補助者研修	2	22
		全職員	除細動器の取り扱いと管理	1	27
		全職員	胃管の管理	1	30
		全職員	臨床病理検討会	1	23
		全職員	チームスキルトレーニング導入の実践	1	280
		全職員	組織倫理の視点から見た医療安全「文化」	1	52
2	医療安全研修 セクション共同開催	全職員	医療安全文化調査	1	20
		全職員	転倒転落予防研修	1	118
		一部対象限定 看護職員 研修医	褥瘡対策研修 大腿骨近位部骨折後のフォローアップ 医療機器安全使用に関する研修 生化学分析装置取り扱い講習会 気管内挿管介助勉強会 インシデント振り返り 病院食試食会 細菌検査の医療安全、細菌検査の検体採取容器と保存 採血手技、輸血実施認証 CT検査における医療安全 アンカーファーストの正しい装着と管理 生理検査室のパニック値 計12研修	12	344
3	医療安全・感染防止研修		医療関連感染予防・管理活動報告参照		
4	事例検討	部署職員	警鐘的意義が大きいと考える事例等の検討	6	
5	採用時研修(オリエンテーション)	転入・新採用・中途採用職員	転入・新採用・中途採用職員の採用時研修	3	56
6	動画視聴研修	全職員	医療安全動画視聴(26コンテンツ)	1	111

(3) 医療安全管理会議（毎月 1 回開催）

医療事故の防止を図ることを目的として、医療事故の状況把握と課題の抽出、医療現場における対応策と徹底、再発防止のための対策等について、審議及び推進を図った。

(4) リスクマネジメント会議（毎月1回開催）

各部署のリスクマネージャーが重点課題や部署課題をふまえた計画を立案し、安全活動に取り組んだ。ワーキンググループ活動では「患者誤認防止対策（与薬関連、書類）」「転倒・転落防止対策」「誤嚥・窒息防止対策」のグループに分かれ、部署・職種横断的に対策に取り組んだ。また、毎月の医療安全ラウンドでは、医療安全上の課題の改善に向けて指導、支援を実施した。

(5) 医療安全推進室カンファレンス（毎週1回開催）

ヒヤリ・ハット事例及びアクシデントレポート等の事象についてレベルの妥当性を検討し、集計、調査、分析を実施、分析に基づき対策を検討した。また、合併症・有害事象等報告の調査を適宜実施した。医療安全管理会議及びリスクマネジメント会議へ報告、審議事項の提示を行った。

(6) 医療安全推進週間（期間：令和6年11月20日～11月26日）

院内各部署の取り組みとして「日頃の医療安全への取り組み」をテーマに、標語及びポスターにて院内パネル掲示を行った。また、認知症患者への関わり及びロコモチェックについて、外来正面入り口にポスター掲示をした。参画型企画としては、近隣小中学校の児童・生徒による絵画ポスター21作品を約二週間、院内に掲示した。

(7) 医療安全対策における保健医療機関との連携

医療安全対策加算1及び医療安全対策地域連携加算1に関連した施設間の相互評価を実施した。加算1に係る届出を行っている病院（一施設）とは相互に訪問し、安全確保のための業務改善策について情報交換を行った。また、加算2に関わる届け出を行っている病院（二施設）へ訪問し、相互チェックシート及び安全対策の実際について確認し情報共有をした。

(8) 「42の提言」アクションプランの達成に向けた取り組み

神奈川県立病院機構医療安全推進体制に係る外部調査委員会による「42の提言」アクションプランの達成に向け、機構本部開催の医療安全推進会議（4回開催）での検討を通して、以下の内容に取り組んだ。本会議には、医療安全推進室長、副事務局長、医療安全管理者が出席した。

- ①「インフォームド・コンセント委員会等の設置」に対して、「意思決定支援会議」及び「意思決定支援委員会」を設置した。
- ②医療安全ポケットマニュアルの見直しを図り、令和7年4月に第6版を発行した。
- ③チームスキルトレーニング導入にむけ、後期必須研修として外部講師による研修を開催した。
- ④医療安全文化調査を実施した。

2) 医療関連感染予防・管理活動報告

患者、家族、委託を含めた全職員と訪問者に対する感染予防の推進および地域医療機関等と連携し感染症対策に取り組んだ。感染管理室、感染制御チーム(Infection control team : 以下 ICT)、抗菌薬適正使用支援チーム(Antimicrobial Stewardship team : 以下 AST)と、感染対策や安全管理に関わる各部門が協働して実践した。

(1) ICT 活動

活動内容	詳細
会議	ICT メンバー(感染管理室長、室長補佐、室員(感染管理認定看護師)、臨床検査技師1名、薬剤師1名、事務職員1名)により1回/週開催し、感染対策に関する具体案を検討、感染対策会議へ審議事項の提示を行った。
ラウンド	会議に引き続き同メンバーにより1回/週(病棟: 1回/週、手術室、内視鏡室等: 1回/2ヶ月、その他部門: 1回以上/年)実施した。感染対策実施状況の把握を行い、改善のためのフィードバックを紙面で行った。
マニュアル整備・改訂	最新のガイドライン等を基に整備、改訂を進めた。 特記事項として、血液培養汚染セット率がガイドラインで適切と示される数値や感染対策向上加算1算定施設の平均値より高い現状を把握したことから、現場での手技の確認とともに、新規に血液培養マニュアルを整備、周知した。以降、血液培養汚染セット率は減少傾向にある。
職員研修	学研eラーニングを活用した研修を実施した。
サーベイランス	・病原体および感染症サーベイランスを継続し、毎日のアウトブレイクモニタリングと薬剤耐性菌検出患者の把握と対応を実施した。 ・今年度導入された感染制御支援システムを活用し、カテーテル関連尿路感染(全病棟に拡大)・中心ライン関連血流感染(全病棟を継続)・手術部位感染(大腸、直腸手術を継続)サーベイランスを継続した。 ・新規に年度途中から、人工呼吸器関連イベントサーベイランス、手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与割合のサーベイランスを開始した。 ・プロセスサーベイランスとして重要な手指衛生は、手指消毒薬使用量とWHO手指衛生5つの瞬間の直接観察法による手指衛生遵守率のサーベイランスを継続した。手指消毒薬は、払出し量による算出に加えて、看護局の各セクションでは個人使用量調査を開始した。 ・針刺し・切創及び皮膚・粘膜汚染サーベイランスを継続した。
職業感染対策	・職員のワクチン接種と抗体価検査結果(麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、B型肝炎)、T-SPOT検査結果の情報を感染制御支援システムに集約し、抗体とワクチン接種に関する円滑な管理が可能となった。 ・ガイドラインを基にしたワクチンプログラムに沿って、必要な抗体価検査やワクチン接種を進めた。
院外活動	感染対策向上加算2・3算定病院、高齢者施設等感染症対策向上加算II算定施設に訪問しラウンド・フィードバックを実施した。

(2) AST 活動

抗菌薬適正使用推進のため、抗菌薬使用量サーベイランスと広域抗菌薬等の特定抗菌薬使用患者のモニタリング、血液培養陽性患者や薬剤耐性菌検出患者の抗菌薬使用状況の確認と適正使用に向けた支援を実施した。

会議を ICT と同メンバーで 1 回／週開催した。

抗菌薬の適正な使用を目的とした院内研修を実施した。

サーベイランスへの参加状況：JANIS（検査部門）、J-SIPHE

(3) 院内・院外会議

感染対策会議 (1回／月)	病院全体の感染対策の意思決定機関として、医療関連感染予防、感染症発生時の措置及び感染対策について、審議及び推進を行った。
神奈川県立病院 機構関連会議	<ul style="list-style-type: none"> ・感染制御推進会議に感染管理室長、副事務局長が出席し、法人内の感染制御に係る検討・調整が行われた。 ・ワーキンググループ活動が 9 回実施され、感染管理室員が出席、院内感染対策に係ること、マニュアルの統一化に向けて情報共有・意見交換を行った。
感染対策向上加算に係る合同カンファレンス (4回／年)	感染対策向上加算 2・3、外来感染対策向上加算を算定している医療機関等や小田原保健福祉事務所足柄上センター、足柄上医師会が出席し、院内感染対策に関するカンファレンス、新興感染症の発生等を想定した訓練（1回／年）を実施した。

(4) 活動に関する実績

	項目	今年度	前年度	備考
①	血液培養 2 セット提出率	97.5%	98.3%	
②	特定抗菌薬届出提出率	94.8%	91.9%	
③	バンコマイシン投与に対して、薬物血中濃度を測定された症例の割合	100%	100%	
④	MRSA 感染・保菌発生率	0.37	0.23	入院 4 日目以降の新規 MRSA 検出患者数／1000 延べ入院患者日数
⑤	職員インフルエンザワクチン接種率	84.6%	84%	
⑥	院内感染対策に係る研修受講率	91.9%	90.7%	
⑦	中心ライン関連血流感染発生率	1.03		（使用比 0.02）
⑧	カテーテル関連尿路感染発生率	0.99		（使用比 0.13）
⑨	感染対策便り発行	12 回	12 回	

3) クリニカルパス検討会議

令和6年度は58件のパス運用基準の検討・修正を実施した。
パスの使用実績は、1,085件であった。

令和6年度 クリニカルパス使用実績

診療科 名称	パス名称	件数	診療科 名称	パス名称	件数
外科	胃がん	17	総合診 療科	内視鏡的逆行性胆管膵管造影	2
	大腸癌	45		内視鏡的胃粘膜切除・粘膜下層剥離術	14
	鼠経ヘルニア根治術	92		大腸内視鏡・粘膜切除術（1泊2日）	45
	自然気胸	3		大腸内視鏡・粘膜切除術（2泊3日）	27
	乳癌手術	29		腹部血管造影・冠動脈閉塞術	6
	胆囊摘出術	41		ラジオ波焼灼術・経皮エタノール注入 療法・肝生検	1
	虫垂炎手術	14		内視鏡下胃瘻造設・交換術	2
	ストマ閉鎖	5		内視鏡的大腸粘膜剥離術	8
	鎖骨骨折	1		がん化学療法共通	1
整形 外科	大腿骨近位部骨折 観血的整復固定術	82		待機的食道静脈瘤結紮術（EVL）	1
	大腿骨頸部骨折 人工骨頭術	62		大腸癌 S から直腸（ストマなし）	1
	人工股関節置換術（Dall 法）	9		大腸癌 S から直腸（ストマ造設 有 り）金曜入院	1
	人口膝関節置換術	67		大腸癌 上行から下行	1
	橈骨遠位端骨折	16		胆囊摘出術	1
	鎖骨骨折	2		経尿道的前立腺切除術	4
	足関節骨折	15		経尿道的膀胱手術	54
	上肢抜釘術（左右なし）	15		局所麻酔下尿管ステント挿入・交換術	9
	下肢抜釘術（左右なし）	11		腰椎麻酔下尿管ステント挿入・交換術	2
脳神経 外科	腰椎手術（脳神経外科）	4		排尿指導 日帰り	1
	慢性硬膜下血腫当日用	13		前立腺生検	137
	脳血管撮影	2		腎摘出術	5
	手根管症候群手術	5		前立腺全摘出術	2
	頸椎手術（脳神経外科）	1		ウロリフト（経尿道的前立腺吊り上げ 術）	9
	タップテスト	14		TUL（経尿道的尿路結石破碎術）	24
皮膚科	帯状疱疹				
	白内障手術（PEA+IOL）				

4) 災害医療対策室

救急医療の現状については、第3章患者の概況「救急患者取扱状況」を参照。

○院内防災訓練

- ・新規採用者等を対象とした消防訓練及び各セクションの職員が参加する消防訓練、災害対策訓練、止水板設置訓練を実施

○外部訓練・研修参加

- ・令和6年(毎月1回、計12回)神奈川県主催の通信訓練に参加
概要:災害発生時の複数手段(衛星電話、EMIS、MCA無線)での通信訓練
- ・令和6年9月27日~28日 大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加
- ・令和6年9月28日 小田原市立病院との合同災害訓練(災害を想定した防災行政通信網を使用した訓練)を実施
- ・令和6年11月23日 ビッグレスキューかながわに参加

○会議出席

- ・県西地域災害医療対策会議 オンライン開催(令和6年9月28日)

概要:県西地区の災害医療対策の推進について検討

- ・小田原市立病院との連携

小田原市立病院との「災害等における協定病院間の相互支援に関する協定」に基づき、令和6年7月17日に災害等における協定病院間の相互支援に関する定例会議を実施した。

5) 褥瘡対策会議

褥瘡対策チーム活動

今年度の褥瘡対策研修は、動画視聴と体験型演習を組み合わせて開催した。知識の再確認や日々の看護ケア等を見直す機会となり、MDRPUの減少、下期には自重褥瘡発生が減少した。

下表のとおり、入院患者の約半数が褥瘡危険因子保有者である。入院している多くの高齢患者の皮膚は脆弱なため、同一患者で繰り返し発生する事例もあることから、褥瘡対策の強化を進めていく。

褥瘡関連データ

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
褥瘡危険因子保有者数	2,148名	2,206名	1,843名
褥瘡有病者数	284件	298件	216件
院外発生	168件	173件	137件
院内発生(自重褥瘡)	56件	58件	52件
院内発生(MDRPU)	60件	67件	30件
院内発生(スキン-テア)	75件	91件	79件
入院数に対する褥瘡危険因子保有者の割合	50.2%	49.8%	48.7%
入院数に対する褥瘡有病者の割合	6.6%	6.7%	5.8%

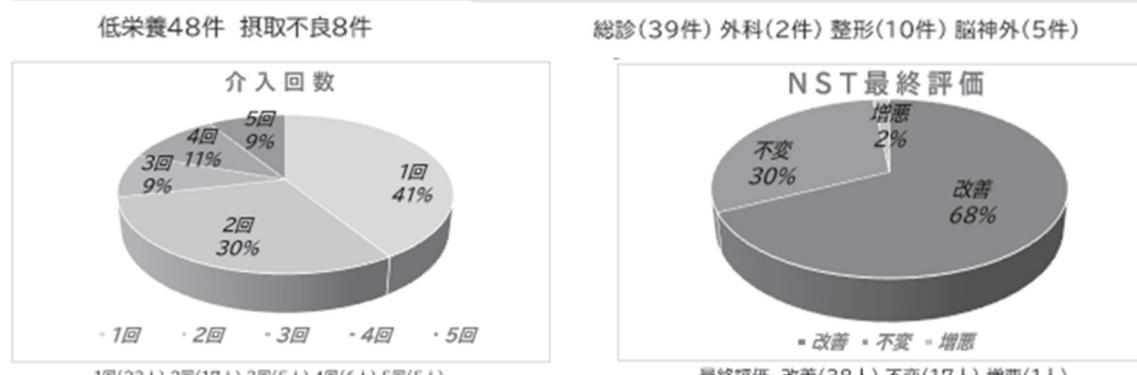
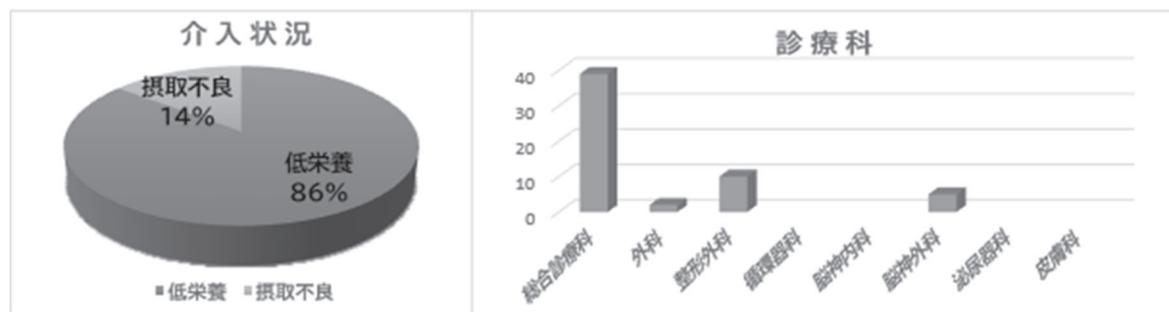
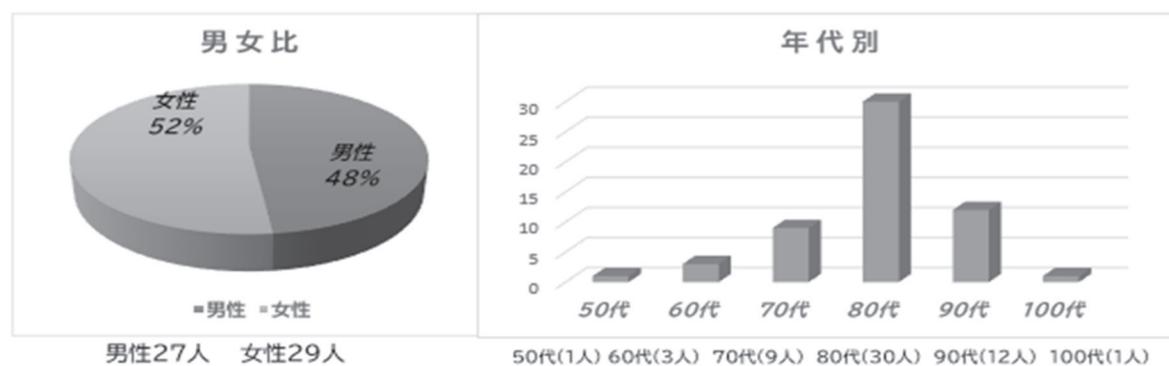
院内発生者（自重褥瘡）の割合	1.3%	1.3%	1.4%
院内発生者（MDRPU）の割合	1.4%	1.5%	0.8%
院内発生（スキン - テア）の割合	1.8%	2.1%	2.1%
褥瘡ハイリスク患者ケア加算算定数	996 件	981 件	729 件

6) 栄養サポートチーム（NST:Nutrition support team）活動状況

栄養サポートチーム（NST）カンファレンス及び回診の実施状況

NST医師を中心に、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士により、中高リスク者のうちNST対象者についてカンファレンス及び回診を行い、安全で効率的な栄養計画を主治医へ提案しました。

年度	実施回数	延べ対象者数(人)	病棟別延べ対象者数	2A	3A	4A	5A	5B
令和4年度	48回 (週1回)	156	人	25	0	62	43	26
			(%)	16.0%	0.0%	39.7%	27.6%	16.7%
令和5年度	47回 (週1回)	187	人	14	6	66	63	38
			(%)	7.5%	3.2%	35.3%	33.7%	20.3%
令和6年度	48回 (週1回)	121	人	33	3	36	39	10
			(%)	27.3%	2.5%	29.8%	32.2%	8.3%



7) ボランティア活動報告

写真掲示ボランティア等の団体があるが、令和6年度においては引き続き新型コロナウイルス感染防止対策のため、院内における活動を休止した。

8) 臨床病理検討会 (CPC)

第70回 CPC 令和6年4月26日 17時00分より 研修室1

総合診療科 濱 薫 先生 研修医 石井 快空 先生 病理診断科 亀田 陽一 先生

「急性膵炎により入院後、全身浮腫と重症低アルブミン血症にて病理解剖を行った症例」

出席者 23名

第71回 CPC 令和6年11月13日 16時00分より 研修室1

消化器内科 國司 洋佑 先生 研修医 二本柳 佑馬 先生 病理診断科 亀田 陽一 先生

「腸炎で入院し、退院直後に心肺停止で搬送された症例」

出席者 16名

9) 「医学講座」・「出前講座」

令和6年度 地域住民対象「医学講座」「出前講座」開催実績

回	日 時	テ マ	講 師	会 場	対象
医学 第36回	令和7年 2月15日（土）	もしかして病気！？ ～胃痛・おなか痛～	消化器内科部長 國司洋佑 栄養管理科 柴田弘美	松田町生涯学習センター 展示ホール	市民・町民
出前 第1回	5月17日（月） 10：00～11：00	「卒乳・母乳について」	3A主任看護師 下口 史助産師	開成町 小田急開成駅前ビル ぶらっとかいせい内	子育て中のママ
出前 第2回	5月20日（金） 13：30～15：00	熱中症予防について	清水智明医師	山北町健康福祉センター	健康普及員研修
出前 第3回	6月13日（木） 9：00～10：10	「子どもの病気や事故への対応について」	小児科 青木理加医師	開成町 パレットガーデン自治会館 2階会議室	開成町ファミリーサポート会員 「まかせて会員・両方会員研修会」
出前 第4回	8月22日（木） 9：30～11：30	コロナ禍において児童の摂食不良及び体調不良（心理的）の事例に基づく対応	小児科 青木理加医師	松田小学校	上郡15校研究会養護部会
出前 第5回	10月10日（木） 10：00～11：00	乳幼児の病気への対応	小児科 青木理加医師	開成町 小田急開成駅前ビル ぶらっとかいせい内	子育て中のママ
出前 第6回	11月14日（木） 9：15～10：45	「子どもの病気や事故への対応について」	小児科 青木理加医師	開成町町民センター 2階 中会議室	開成町ファミリーサポート会員 「まかせて会員・両方会員研修会」
出前 第7回	令和6年 1月31日（金） 10：00～11：00	「卒乳・母乳について」	3A主任看護師 下口 史助産師	開成町 小田急開成駅前ビル ぶらっとかいせい内	子育て中のママ

第 5 章 研究等

論文発表

題 目	発 表 者	備 考
外 科		
胃癌肝浸潤に対して幽門側胃切除術、肝外側区域切除術を施行した1例	中山雄太、古山和樹 清水康一郎、金本澤 浦田望、公盛啓介 内山護、鈴木喜裕 利野靖、齋藤綾	癌と化学療法51巻4号 Page457-459 2024年4月
Impact of Perioperative Rehabilitation on Postoperative Length of Hospital Stay for Patients With Gastric Cancer.	Komori K, Abiko F Ichikawa T, Ando K Shigeeda R, Yamaguchi T Kurusu K, Arai M Misawa K, Ando S Koyama K, Shimizu K Nakayama Y, Mikayama Y Suzuki Y, Rino Y Saito A	Anticancer Res. 2025年Feb;45(2):817-822.
泌 尿 器 科		
Identification of Factors Contributing to Testosterone Recovery After Hormone Therapy Combined With External Radiation Therapy.	Yokomizo Y, Ito Y Kawahara T, Hayashi N Miyoshi Y, Makiyama K Hata M, Uemura H	In Vivo. 2024年 Jul-Aug;38(4):2074-2079. doi: 10.21873/invivo.13666.
Patients' Preferences and the Time to Finish Gonadotropin-Releasing Hormone (GnRH) Agonist and Antagonist Injections in Japanese Prostate Cancer Patients.	Kawahara T, Hasizume A Miyoshi Y, Ueno D Yamazaki M, Teranishi JI Makiyama K, Uemura H	Cureus. 2025年 May 27;17(5):e84881. doi: 10.7759/cureus.84881. eCollection 2025 May.
検査技術科		
ツツガムシ病患者の血液像に出現した反応性リンパ球の形態学的検討	湯川いづみ、春成姿子 本川萌美、高橋知子 金丸まりえ、越川智誠貴 永山佳奈、岡部雅一	神奈川県臨床検査技師会雑誌 59 (176), 39-44, 2024年
薬 剂 科		
Comparison of dose rounding and drug vial optimization for reducing anticancer drug waste.	Harada T, Usami E Aso T, Yokoyama N Imanishi Y, Suzuki I Moriya A, Asano H Go M, Kimura M Noguchi Y, Yoshimura T	J Oncol Pharm Pract. 2025 May 21:10781552251341567. doi:10.1177/10781552251341567. Epub ahead of print. PMID:40398488.

学会発表

題 目	発 表 者	年 月 日	学会・講演会等
総 合 診 療 科 (内 科)			
下部消化管出血を繰り返し、大腸憩室出血と誤診した小腸粘膜下腫瘍の1例	近藤惇史、國司洋佑 大西咲希、兼松健太 石原鴻、内田要 柳橋崇史、川名一郎 前田慎	2024年7月6日	第68回 神奈川消化器病研究会
ツツガムシ病と肝障害についての検討	國司洋佑、内田要 大西咲希、兼松健太 石原鴻、柳橋崇史 川名一郎、前田慎	2024年11月9日	第69回 神奈川消化器病研究会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会・講 演 会 等
小 児 科			
多機関連携により学校における医療的ケアを導入出来た一例	青木理加	埼玉 2024年6月9日	第35回日本小児科医会総会フォーラムin埼玉
外 科			
胃癌周術期のがんリハビリテーションが術後住院日数に与える影響	公盛啓介、古山和樹 清水康一郎、中山雄太 三箇山洋、鈴木喜裕 利野靖、齋藤綾	名古屋 2024年4月	第124回日本外科学会総会
Upside down stomachを伴う巨大食道裂孔ヘルニアを腹腔鏡下に修復した症例	清水康一郎、鈴木喜裕 宮脇黎央、金井春香 高橋大志、三箇山洋 利野靖、齋藤綾	宇都宮 2024年11月	第86回日本臨床外科学会総会
外傷性血気胸ドレナージ中に肋骨骨折部による横隔膜損傷にて出血を併発し緊急手術を要した一例	金井春香、高橋大志 宮脇黎央、三箇山洋 清水康一郎、鈴木喜裕 利野康、齋藤綾	宇都宮 2024年11月	第86回日本臨床外科学会総会
多発動脈瘤に対して脾温存脾動脈瘤切除術を施行した一例	宮脇黎央、三箇山洋 金井春香、清水康一郎 高橋大志、鈴木喜裕 利野靖、齋藤綾	宇都宮 2024年11月	第86回日本臨床外科学会総会
胃癌術後に骨転移再発をきたした2例	宮脇黎央、鈴木喜裕 金井春香、清水康一郎 高橋大志、三箇山洋 利野靖、齋藤綾	名古屋 2025年3月	第97回胃癌学会総会
整 形 外 科			
腫瘍用人工関節置換術の術後感染症にCLAPを施行し感染を鎮静した4例	矢守哲也	名古屋 2025年2月21日	第55回日本人工関節学会
泌 尿 器 科			
即時膀胱全摘除術を行った膀胱癌plasmacytoid variantの1例	高木広道、林悠太郎 三好康秀、小泉充之	神奈川 2025年2月20日	第70回日本泌尿器科学会 神奈川地方会
オラパリブが長期期間にわたり奏効した転移性去勢抵抗性前立腺癌の1例	高木広道、林悠太郎 塙田英樹、小泉充之 三好康秀	山形 2024年10月3~5日	日本泌尿器科学会東部総会
リハビリテーション室			
未病コンディショニングセンターにおけるリハビリプログラムの有効性～2期を通して～	三澤香織、来栖慶一 重枝利桂、瀬戸恭子 上之園かす美 堺谷礼子、草山喜洋	新潟 2024年10月31日～ 11月1日	第62回全国自治体病院学会
放 射 線 技 術 科			
当院における医療被ばく線量管理システムを用いたCT線量管理	黒須敦司	新潟 2024年11月1日	第62回全国自治体病院学会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会・講 演 会 等
薬 剤 科			
～MOTTAINAI～を『試算』から『実行』へ～抗がん剤MOTTAINAI実践に一步踏み出そう！	原田知彦	2024年11月	第34回日本医療薬学会年会 メディカルセミナー25 がん医療の医療経済を考える
症例を通して薬剤性肺障害の早期発見から治療につなげるために薬剤師がデキることを考えてみよう	原田知彦	2025年3月	第14回日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2025 シンポジウム10抗がん薬治療中の肺障害への挑戦：薬剤師の役割を考える
Comparison of Dose Rounding and Drug Vial Optimization for Reducing Anticancer Drug Waste.	Tohiko Harada、Eiseki Usami、Takuya Aso、Makiko Go、Yukari Imanishi、Isao Suzuki、Michio Kimura、Akihiko Moriya、Hiroki Asano、Tomoaki Yoshimura	2025年3月8日	第22回日本臨床腫瘍学会学術集会
栄 養 管 理 科			
未病コンディショニングセンターにおけるえいようしの介入と有用性	堺谷礼子	2024年11月1日	全国自治体病院学会
看 護 局			
療養先決定に難渋した排出期家族への意思決定支援 ～親族の意向が強く反映された事例～	竹下みのり	2024年 9月14～15日	第31回日本家族看護学会学術集会
専門性を持った看護師の介入により、意思決定支援ができた1事例 ～その人らしい自己決定を支える支援～	善波いづみ	2024年 10月12～13日	第47回日本死の臨床研究会

講 演・発表会

題 目	発 表 者	年 月 日	研 修・講 演 会 名
総 合 診 療 科 (内 科)			
「この腹痛、病院いったほうがいいかな？」 にお答えします	國司洋佑	2025年 2月15日	足柄上病院 令和6年度第1回「医学講座」
小 児 科			
子どもの病気や事故への対応について	青木理加	2024年 6月13日	開成町ファミリーサポートセンター事業 「まかせて会員・両方会員講習会」
学校における摂食障害の児童への対応と起立性調整障害の児童への生活習慣の立て直し支援について	青木理加	松田 2024年 8月22日	第2回足柄上郡小学校教育研究会養護教諭部会
乳幼児の病気への対応	青木理加	2024年 10月10日	開成町ファミリーサポートセンター事業 「相談タイム」

題 目	発 表 者	年 月 日	研 修・講 演 会 名
足柄上地域における小児科診療	青木理加	小田原 2024年 10月26日	湘南心理研究会「コスモスの会」 10月定例会
子どもの病気や事故への対応について	青木理加	2024年 11月14日	開成町ファミリーサポートセンター事業 「まかせて会員・両方会員講習会」
脳 神 経 外 科			
特発性正常圧水頭症 —隠れ認知症について—	濱田幸一	2024年7月	第36回医療・介護地域連絡会
その認知症、手術で治るかもしれません ～特発性正常圧水頭症について～	濱田幸一	2024年10月	令和6年度 足柄上医師会保健医療セミナー
脳卒中の後遺症 手足のつっぱり（痙攣）の治療 — ボトックス治療 —	濱田幸一	2024年12月	令和6年度第1回足柄上病院地域医療支援病院研修
埋込型医療器具を使用した脳神経外科診療	濱田幸一	2025年3月	2024年度第3回足柄上病院足柄上医師会合同研究会
皮 膚 科			
効かない薬	北川太郎	2024年 10月15日	足柄上臨床研究会
泌 尿 器 科			
転移性前立腺癌の画像診断	三好康秀	2024年 9月26日 WEB開催	神奈川前立腺癌カンファレンス
mCSPC治療におけるtreatment burden vs treatment benefitを考える	三好康秀	2024年 10月9日 WEB開催	イクスタンジWEBシンポジウム
mCRPCの個別化治療	三好康秀	2025年 3月7日 WEB開催	Prostate Cancer Gene Academy 2025 in Gunma
薬 剤 科			
薬薬連携 入退院支援の取り組み	鈴木功	2025年 2月18日	2024年度 第3回足柄上臨床研究会
当院の使用レジメンの現状 免疫チェックポイント阻害剤について知ってほしいこと	原田知彦 安藤夏未	2025年 3月11日	足柄上地区薬薬連携セミナー 連携充実加算・特定薬剤管理指導加算2に関する研修会

題 目	発 表 者	年 月 日	研 修・講 演 会 名
栄 養 管 理 科			
在宅へ退院される患者への嚥下食事指導について	福原昭男	2025年 1月17日	医療・介護地域連絡会
腸活による体調改善と生活習慣病に気を付ける食事	柴田弘美	2025年 2月15日	足柄上病院 令和6年度第1回「医学講座」
看 護 局			
家族支援「渡辺式」家族アセスメントモデルを用いて事例を分析してみよう	竹下みのり	2025年 3月21日	医療・介護地域連絡会

講 師 等

内 容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
脳 神 経 外 科			
講師	濱田幸一	2024年10月1日	ITB療法ハンズオンセミナー【神奈川】
看 護 局			
講師	藤澤なお子	2024年 8月9日・16日	神奈川工科大学 看護生涯センター 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 人材管理II 多職種チームのマネジメント
講師	平野美幸	2024年 5月31日、6月14日 7月5日・20日 8月9日・30日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 統合演習II
講師	平野美幸	2024年 8月14日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 教員・教育担当者養成課程介護コース 倫理学 生命の始期における倫理的な課題
講師	生田正美	2024年 5月～7月	たまプラーザ看護学校 災害看護学
講師	麻生みちる	2024年 9月24日、10月1日	積善会看護専門学校 成人臨床看護学II 糖代謝障害の患者の看護
講師	村松良子	2024年 9月9日	神奈川県立平塚看護大学校 発達看護論IV 高齢者の皮膚の変化と清潔への支援
講師	片柳素子	2024年 4月26日、5月31日 10月25日、12月20日	横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻博士前期課程 周麻酔期看護学演習I

内 容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
ファシリテーター	得みさえ	2024年 10月12日	日本癌治療学会・ファイザー公募型医学教育プロジェクト助成「高齢がん患者に対する意思決定支援を実装することを目指した多職種教育プログラムの普及を目指したプロジェクト」主催 高齢がん患者の意思決定支援に関する研修会
講師	下口史	①2024年5月21日 2025年1月14日 ②2024年5月17日 2025年1月31日	開成町子育て健康課 ①令和5年度 開成町ママ&パパ教室 ②開成町子育て支援センター出前講座
講師	池田智子	2024年 9月11日・19日・26日 10月3日 11月13日・18日 12月5日・11日・19日	積善会看護専門学校 第2学年(第35期生) 講義 医療安全
講師	池田智子	2024年 8月1日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 看護実践指導者講習会
講師	森岡貴美子	2024年 12月25日	神奈川県立中井やまゆり園 令和6年度 感染症予防講習会 感染経路別予防策とコロナウイルス感染症対策
講師	竹下みのり	2024年 9月5日・12日・15日	おだわら看護専門学校 地域・在宅看護論IV家族看護
講師	竹下みのり	2024年 12月6日	神奈川県立こども医療センター 第12回KCMC 小児看護エキスパートナースコース 「家族支援」
講師	小岩静蘭	2025年 1月21日	神奈川県立平塚看護大学校 健康段階別看護論II(回復期)
講師	吉田郁子	2024年 4月24日	日本プライマリ・ケア連合学会 神奈川支部学術集会WEB講習会・討論会
講師	吉田郁子	2024年 9月10日	医療法人同愛会 小澤病院 認知症看護
講師	吉田郁子	2024年 9月24日	杏林会 八木病院リハビリテーション室 認知症看護の困りごと
講師	吉田郁子	2024年 11月15日	聖路加国際大学 看護リカレント教育部 認定看護師教育課程(認知症看護コース)
講師	吉田郁子	2025年 1月11日	八王子保健生活協同組合 城山病院 認知症看護の困りごと
講師	切通正恵	2024年 10月17日	医療法人社団恵生会 上白根病院 認知症患者への看護・ケアについて

総 説

内 容	担 当 者
泌 尿 器 科	
【薬の使い方がすぐわかる 泌尿器科処方ガイド】 腫瘍. 抗がん薬の副作用対策. 末梢神経障害. 臨床泌尿器科(0385-2393)78巻4号 Page221-223, 2024	三好康秀、佐伯美奈子

執 筆

内 容	担 当 者
泌 尿 器 科	
CareNet, Doctors' Picks 【ASCO 泌尿器がん 見どころまとめ】WEB	三好康秀
CareNet, Doctors' Picks 【ESMO 前立腺がん 見どころ 1 (Proffered Paper) 】WEB	三好康秀
CareNet, Doctors' Picks 【ESMO 前立腺がん 見どころ 2 (mini oral) 】WEB	三好康秀
看 護 局	
看護部長通信 2024年8・9月号 救急看護師の事例から見る「能登半島地震」におけるDMAT活動	生田正美
日創研出版 外来看護 2025年度2月 救急患者における意思決定支援	生田正美
日本救急医学会 2025年2月 救急医のための特定行為研修修了看護師の活用ガイド（救急領域）	生田正美

その他

研究費名	課 題 名	担 当 者
泌 尿 器 科		
医師主導治験 (PDRファーマ株式会社)	骨転移を伴う未治療前立腺癌におけるbone scan indexに有用性を解析する前向き試験 2017年から2025年	三好康秀

神奈川県立足柄上病院年報

印刷発行 令和7年10月

発行者 神奈川県立足柄上病院

〒258-0003

足柄上郡松田町松田惣領866-1

電話 (0465) 83-0351 (代)

編集責任者 事務局 経営企画課

印刷所 (株) あしがら印刷

電話 (0465) 74-0353



地方独立行政法人

神奈川県立病院機構

Kanagawa Prefectural Hospital Organization